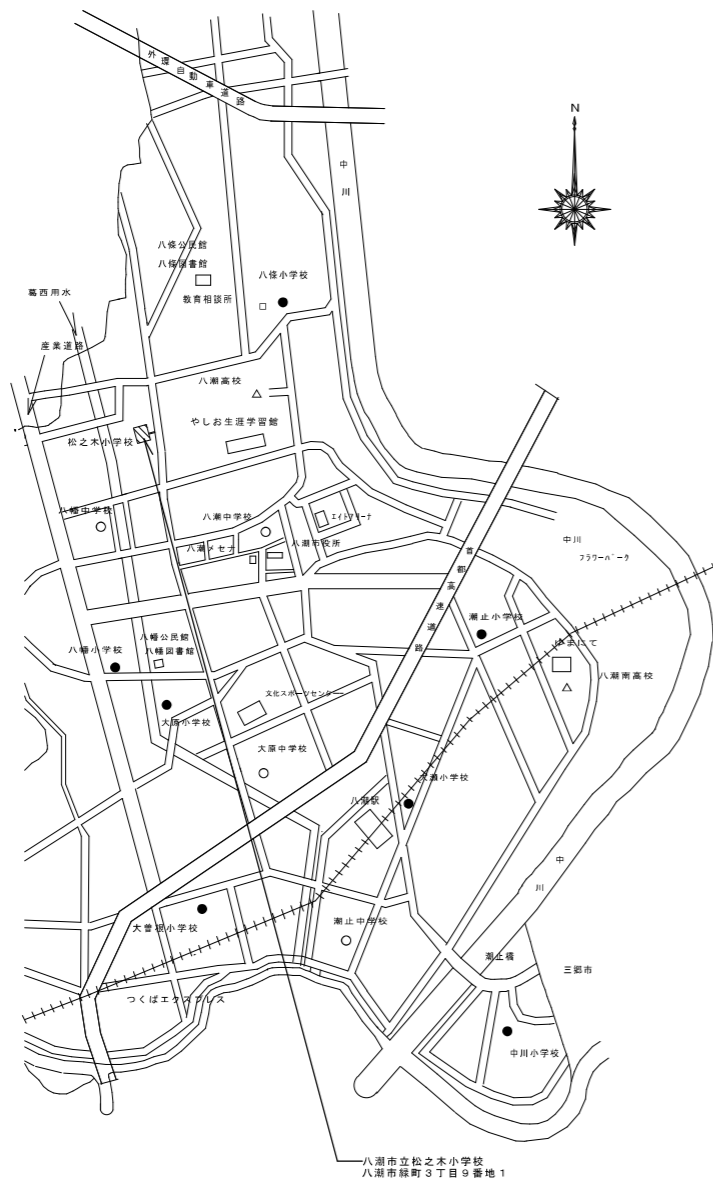


小学校体育館空調設備設置工事（松之木小学校）

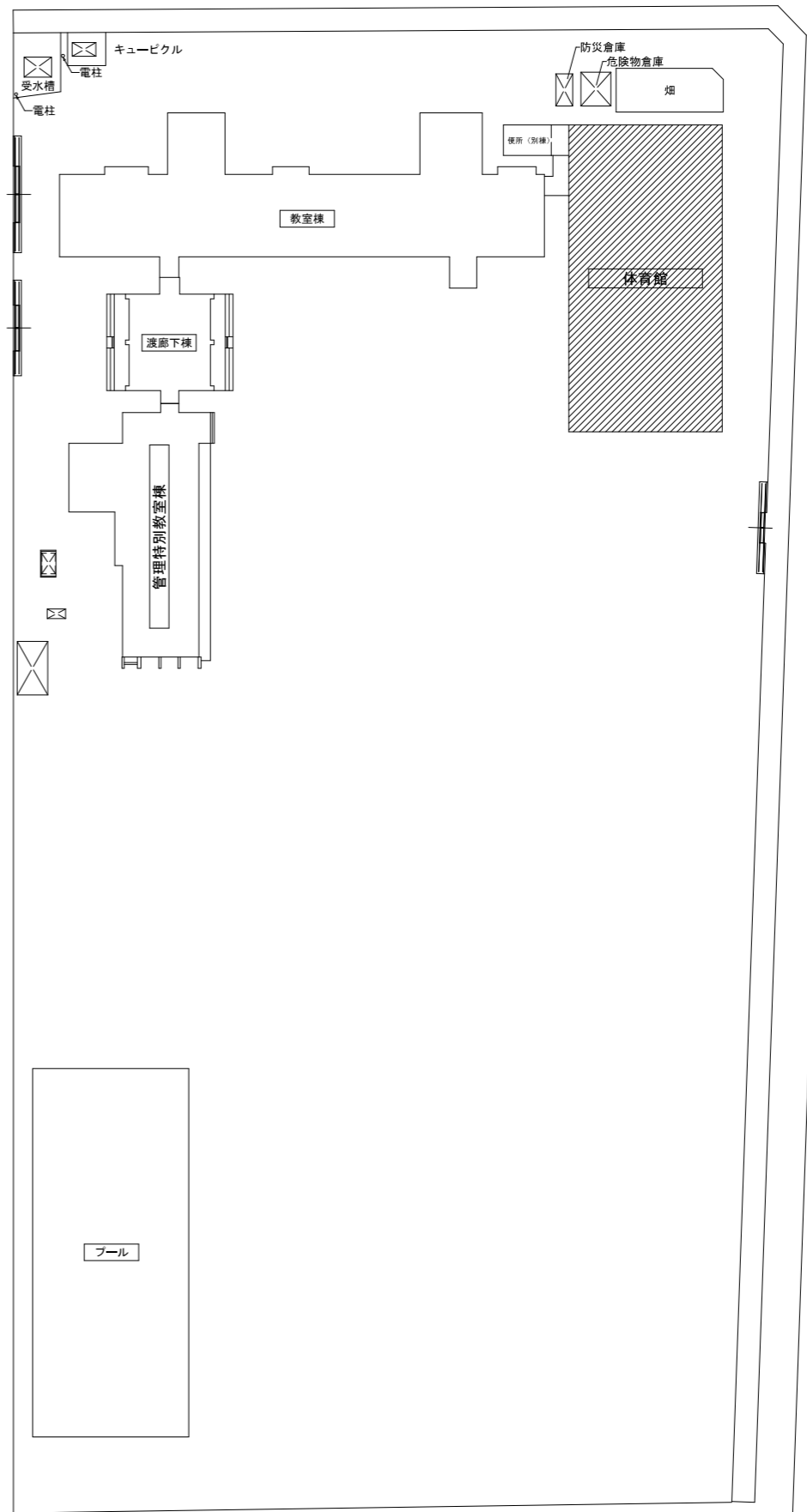
図 面 リ ス ト		
図面番号	図 面 名 称	縮 尺
M- 00	表紙・図面リスト	—
M- 01	機械設備工事特記仕様書（1）	N.S
M- 02	機械設備工事特記仕様書（2）	N.S
M- 03	配置図・案内図	1/600
M- 04	機器表・系統図	N.S
M- 05	空調設備 1階平面図	1/150
M- 06	換気設備 2階平面図	1/150
M- 07	計装設備 1階平面図	1/150
M- 08	防球ガード詳細図	1/40
M- 09	屋外機用消音器参考図-1	1/30
M- 10	屋外機用消音器参考図-2	1/30
A- 01	特記仕様書（改修その1）	N.S
A- 02	特記仕様書（改修その2）	N.S
A- 03	特記仕様書（改修その3）	N.S
A- 04	特記仕様書（改修その4）	N.S
A- 05	特記仕様書（改修その5）	N.S
A- 06	特記仕様書（改修その6）	N.S
A- 07	案内図、配置図兼参考仮設計計画図	1/400
A- 08	1階平面図	1/150
A- 09	2階平面図	1/150
A- 10	矩計図	1/30
A- 11	1階天井伏図	1/150
A- 12	展開図	1/100
A- 13	室外機基礎詳細図	1/50
E- 01	電気設備工事特記仕様書	N.S
E- 02	配置図・屋内配管図	1/300
E- 03	改修後 受変電設備単線結線図	N.S
E- 04	改修前 受変電設備単線結線図	N.S
E- 05	幹線設備 教室棟 1階平面図	1/150
E- 06	幹線動力設備 1階平面図	1/150
E- 07	幹線動力設備 2階平面図	1/150

令和 5 年 9 月



案内図 N.S

八潮市立松之木小学校
八潮市緑町3丁目9番地1



配置図 1:600

◆凡例
 工事対象建物を示す

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/600	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	配置図・案内図	M-03

機器表

(注) 記載事項の適用について
●印のものを適用し、○印のものは適用しない。

空冷ヒートポンプマルチエアコン

記号	形式	冷媒種別	冷房能力 kW	暖房能力 kW	COP	APF	風量 m ³ /min	機外静圧 Pa	電気仕様			電力消費量 (冷房/暖房) kW	台数	設置場所	備考	
									φ	V	W					
EHP-1	屋外機 P 850 冷暖切替運転形 ●77kg/7.5kg-○防振架台	R410A	85.0	95.0	6.3	-	-	-	3	200	9.55+12.3	0.46×4	28.2 / 24.0	1	地上	
EHP-1-1	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧パネル		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-1-2	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧パネル		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-1-3	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧パネル		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-1-4	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧パネル		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-2	屋外機 P 850 冷暖切替運転形 ●77kg/7.5kg-○防振架台	R410A	85.0	95.0	6.3	-	-	-	3	200	9.55+12.3	0.46×4	28.2 / 24.0	1	地上	
EHP-2-1	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧パネル		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-2-2	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧パネル		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-2-3	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧パネル		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-2-4	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧パネル		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
	リモコンスイッチ													4	1F 体育館	

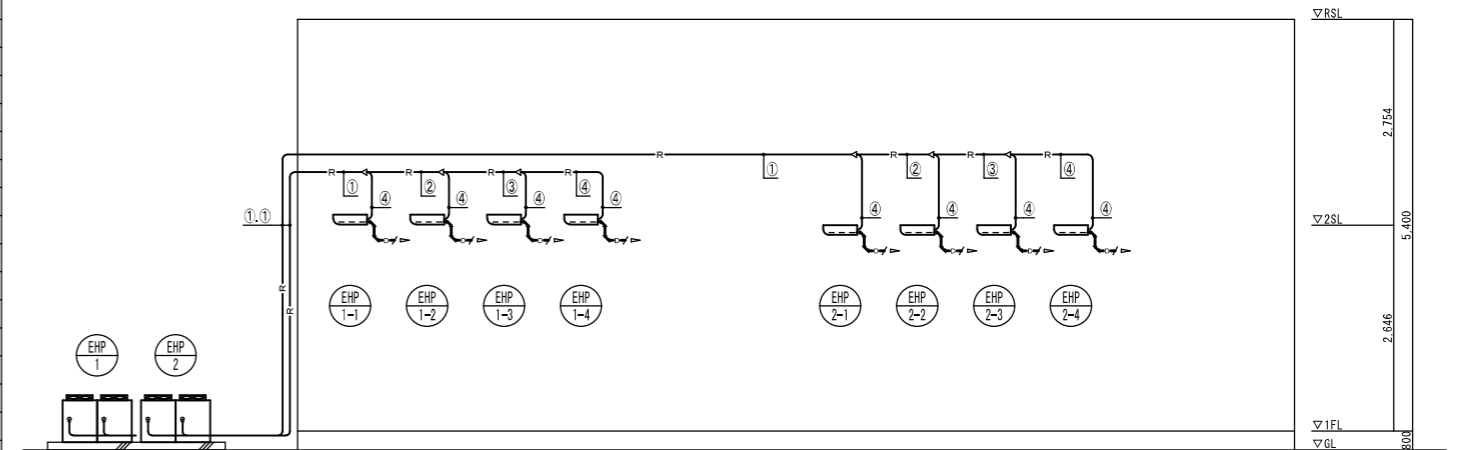
- 共通事項
- 1) 機器の能力・容量は表示された数値以上とする。
 - 2) 電源周波数は50Hzとする。
 - 3) 冷媒はオゾン破壊係数0のものとする。(R410A, R32)
 - 4) 屋外機は高周波対策対応品(アクティブフィルター)とする。
 - 5) 冷房能力および暖房能力は、JIS条件時の能力とする。
 - 6) マルチ型の室内機には分岐管を付属とする。
 - 7) 室内機には防振ゴム及び防球ガードを付属する。(別図参照)
 - 8) 室外機には消音器(-10dB)を設置すること。

換気扇

記号	形式	仕様		電気仕様			24時間換気 (m ³ /h)	台数	設置場所	備考	
		mmφ	m ³ /h	静圧Pa	相	V					W
VE-1	○普通型 ●有圧形 ●格子付 ヲハリ(○風圧 ●電気) ケジ+加'-(-●スリッパ製 ○銅板製) ●防鳥網 ○防虫網 ○FD	300	950	10	1	100	47	950	1	2F 体育館	アルミパネル設置

- 共通事項
- 1) 機器の能力・容量は表示された数値以上とする。
 - 2) 電源周波数は50Hzとする。
 - 3) スイッチは電気設備工事とする。

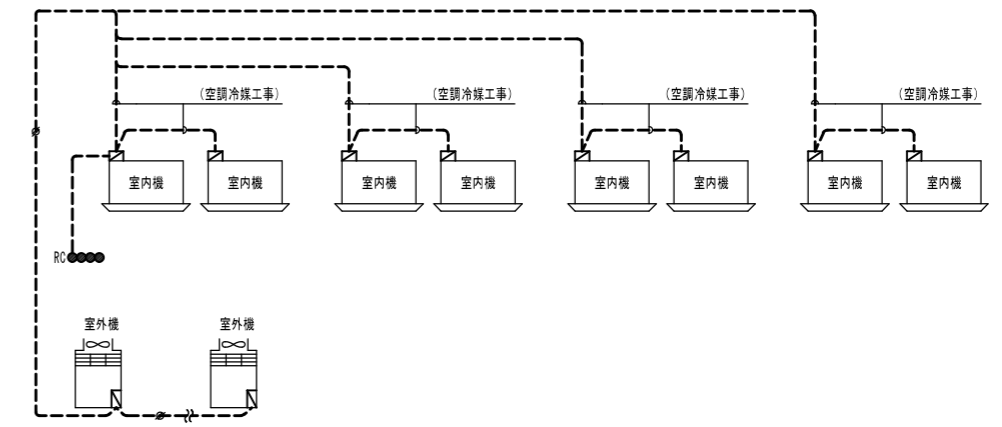
系統図



配管系統図

冷媒用保温付被覆鋼管

	ガス	液	信号線
①	31.75 φ	19.05 φ	CEES 1.25-2C
②	28.58 φ	15.88 φ	CEES 1.25-2C
③	22.22 φ	9.52 φ	CEES 1.25-2C
④	15.88 φ	9.52 φ	CEES 1.25-2C



計装配線系統図

制御内容

- (注記)
1. 室内・外機配線は冷媒管付帯工事とする。
 2. RCはメーカー標準品とする。

凡例

- : AC 200V 又は 100V 電源線を示す。
- - - : シールドケーブルを示す。// は芯数を示す。
- ☑ : 空調設備側盤を示す。

記号	機器名称	備考
RC ●	リモコン	設備機器附属品

冷媒用保温付被覆銅管

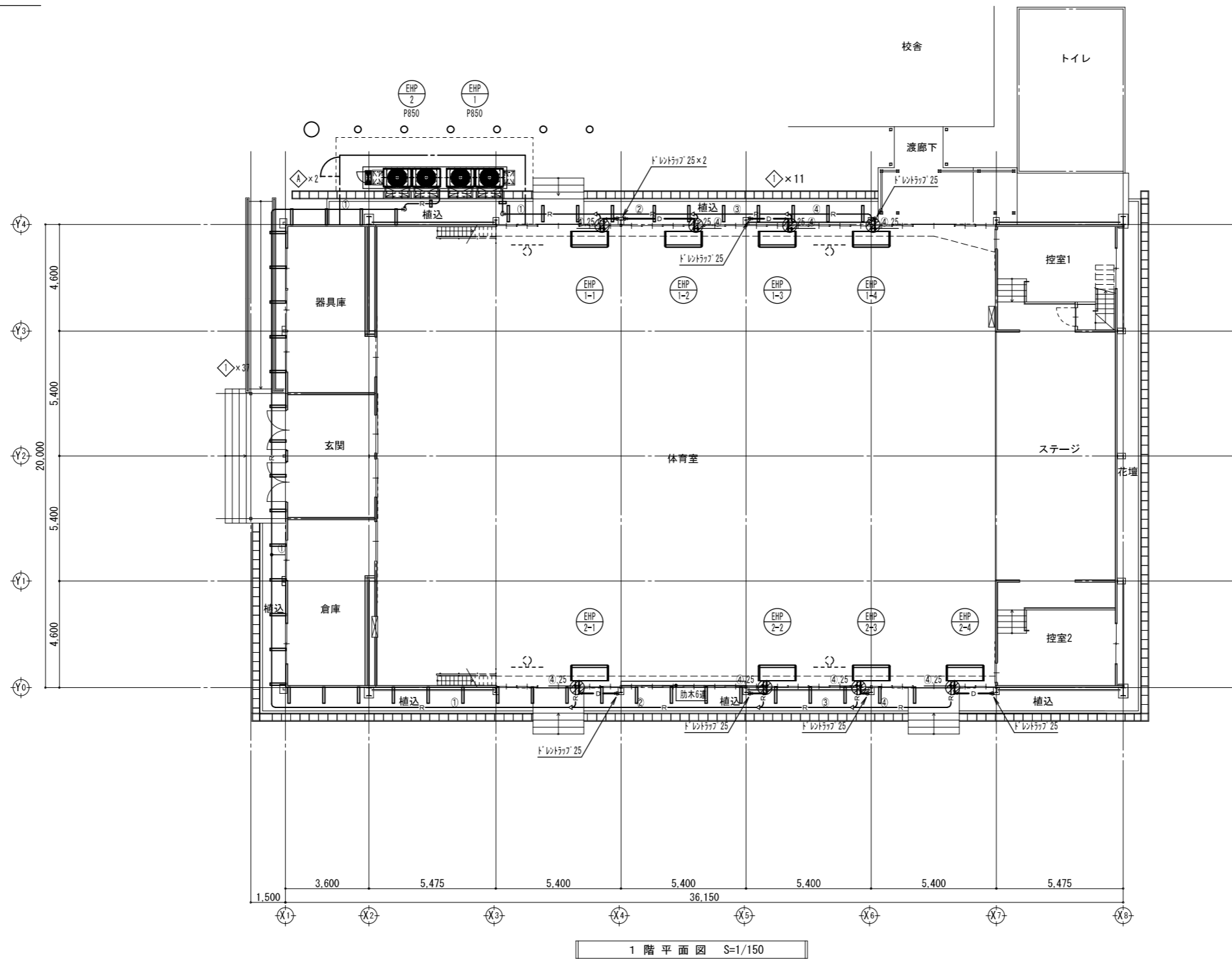
	ガス	液	番号線
①	31.75 φ	19.05 φ	CEES1.25-2C
②	28.58 φ	15.88 φ	CEES1.25-2C
③	22.22 φ	9.52 φ	CEES1.25-2C
④	15.88 φ	9.52 φ	CEES1.25-2C

◆特記事項

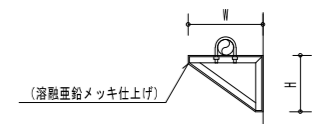
記載無きドレン管サイズは25Aとする
 記載無き冷媒管は屋外露出配管とする

◆凡例

⊗ 壁7掛けを示す



1 階平面図 S=1/150

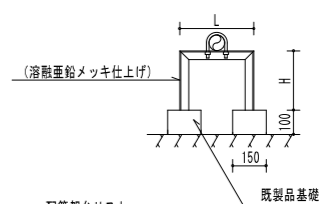


配管支持金物リスト

記号	W	H	個数	仕様
◇	700	300	48	L40-40-3 t
◇	900	300		L40-40-5 t
◇	1100	300		L40-40-6 t

※支持間隔は1.5mとする。

配管支持金物 N.S



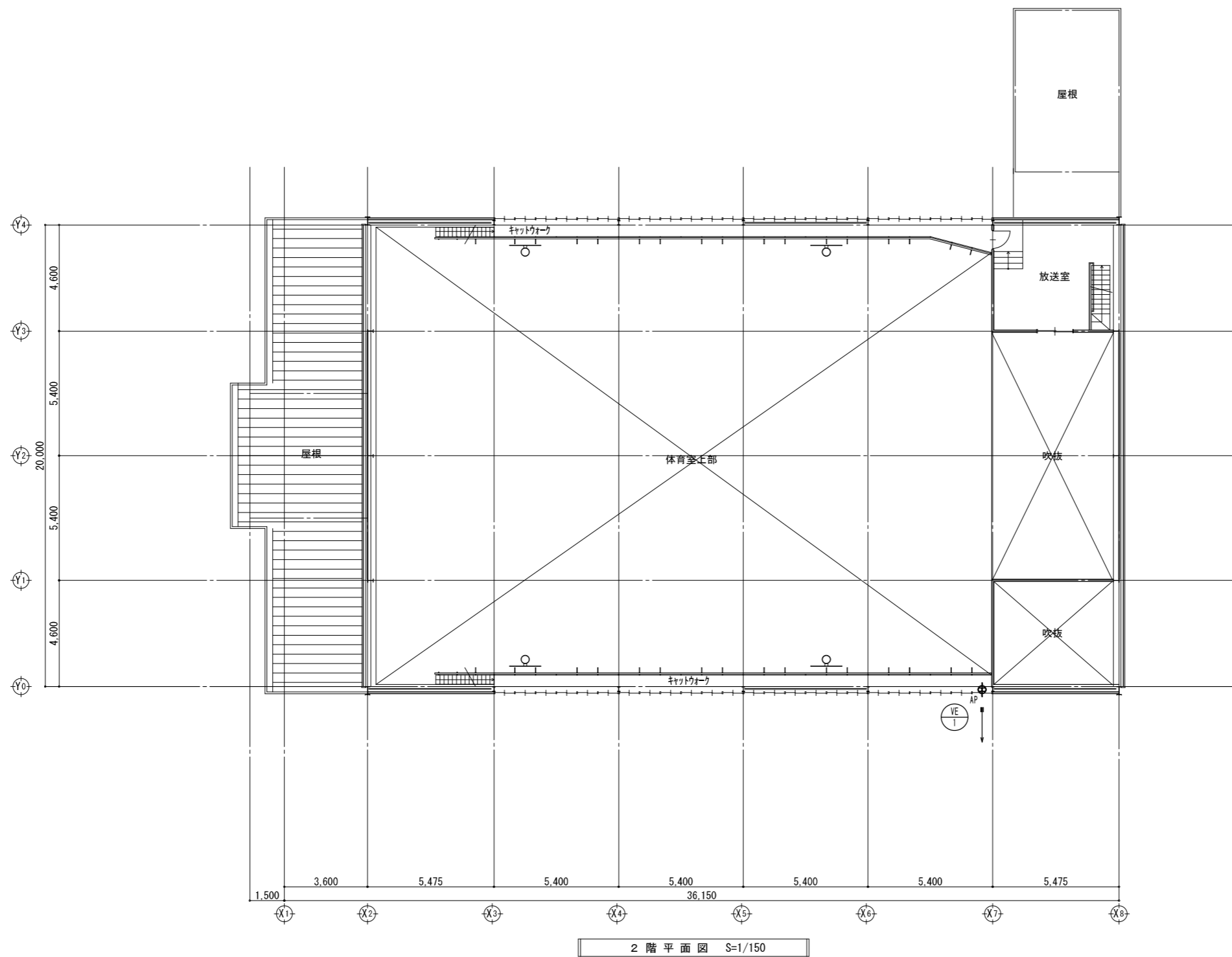
配管架台リスト

記号	L	H	個数	仕様
◇	300	300	2	L-40-40-3.2 t
◇	600	300		L-40-40-3.2 t
◇	800	300		L-40-40-3.2 t

※支持間隔は1.5mとする。

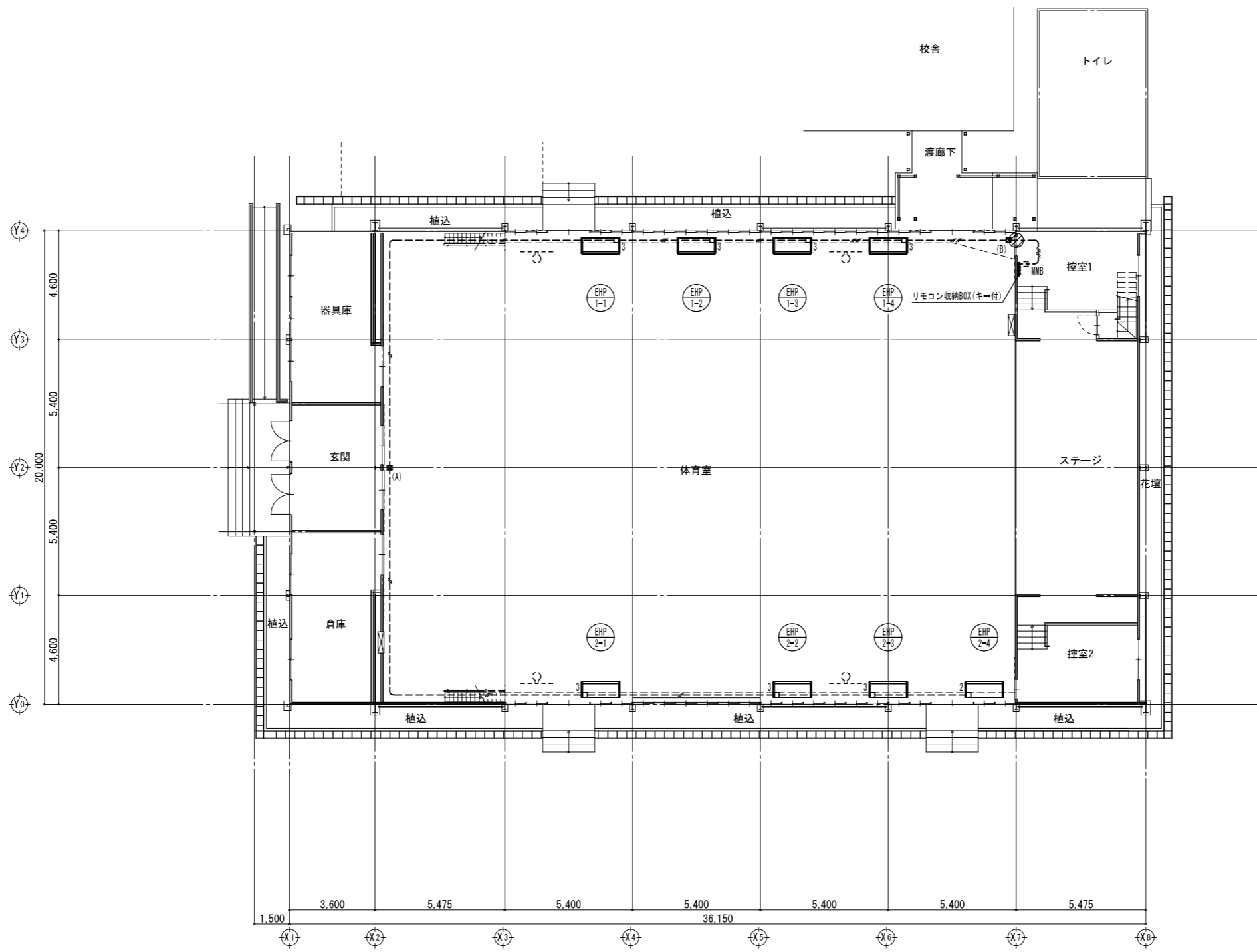
配管用架台要領図 N.S

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2: S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事 (松之木小学校)	空調設備 1階平面図	M-05



2 階 平 面 図 S=1/150

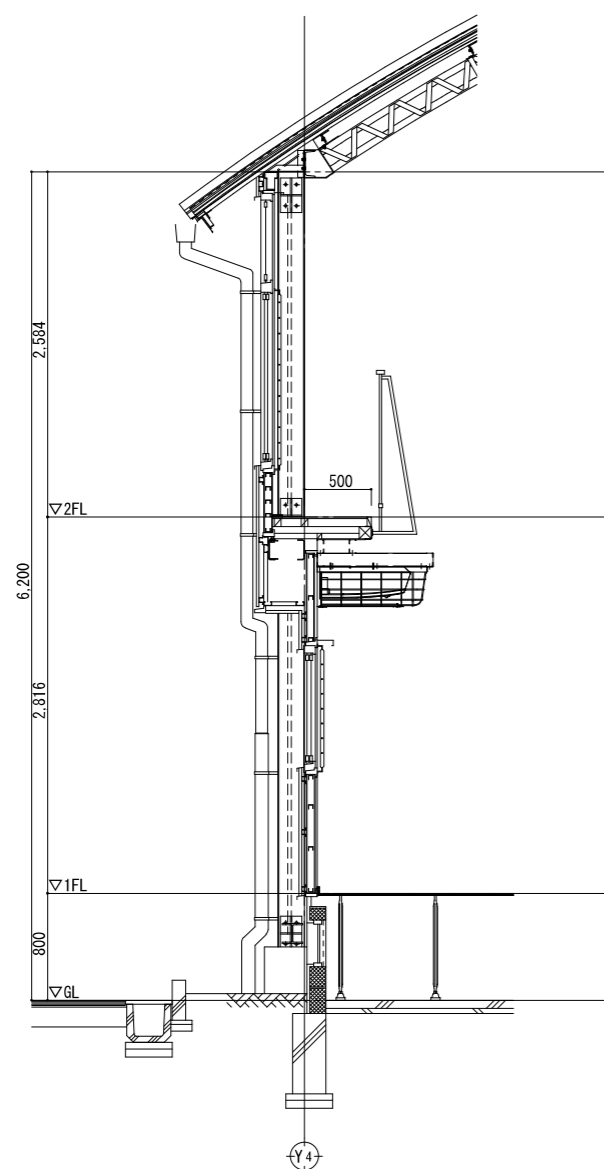
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2: S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	換気設備 2階平面図	M-06



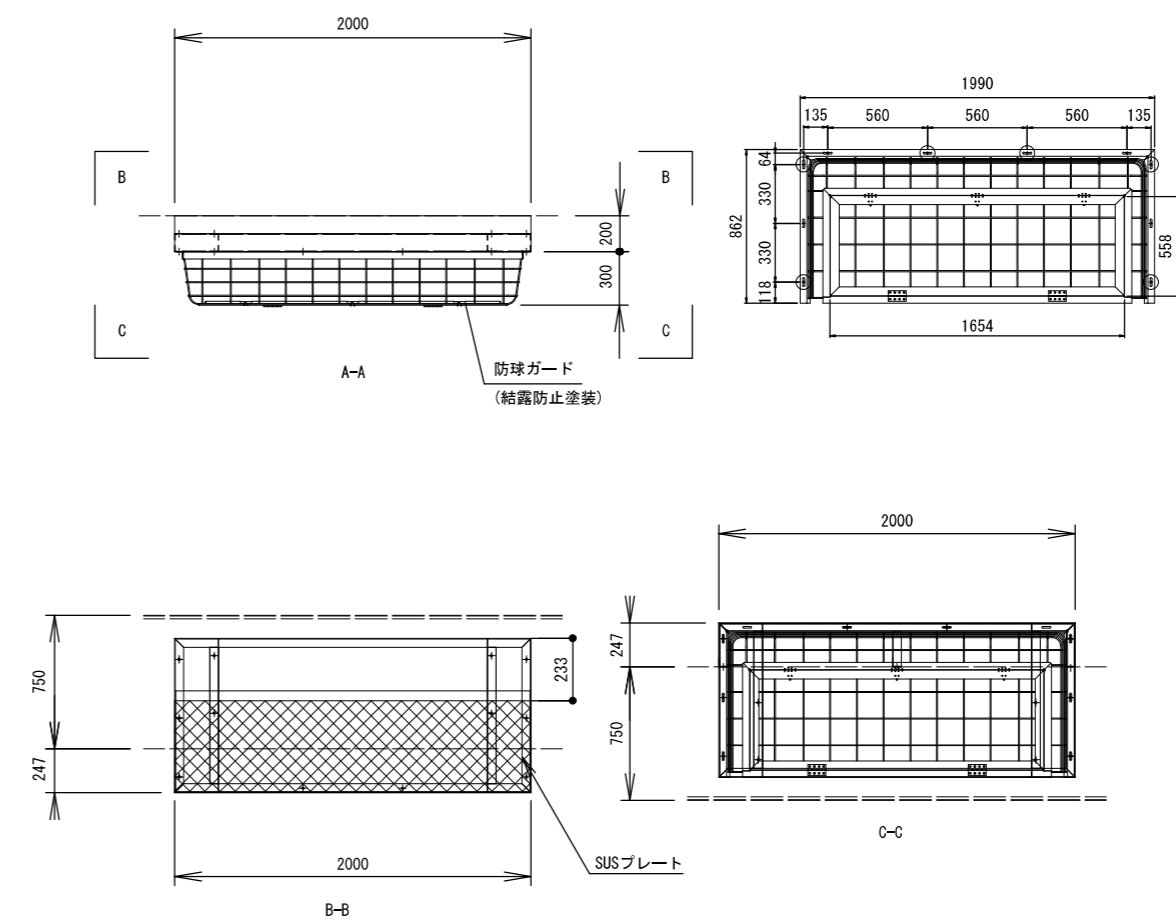
1階平面図 S=1/150

- ◆凡例
- 壁27抜きを示す
 - DEES1.25-20x4 (コア付)
 - - - DEES1.25-20 (E19塗装)
 - - - DEES1.25-20x2 (E25塗装)
 - - - DEES1.25-20x3 (E31塗装)
 - - - DEES1.25-20x4 (E39塗装)
 - 9Eコア付×4個 (鋼製露出BOX 別付)
 - 2 丸型露出ボックス 2方出
 - 3 丸型露出ボックス 3方出
 - (A) PB200×200×200 (塗装)
 - (B) PB300×300×200 (塗装)

摘要	設計年月日		縮尺	工事名称	図名	図面番号
			A2: S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事 (松之木小学校)	計装設備 1階平面図	M-07

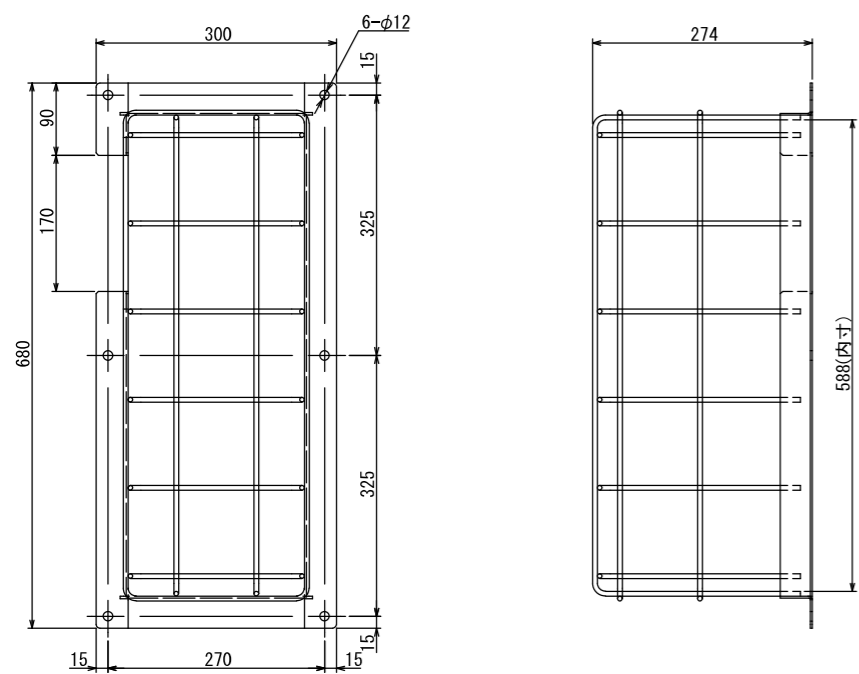


防球ガード参考図



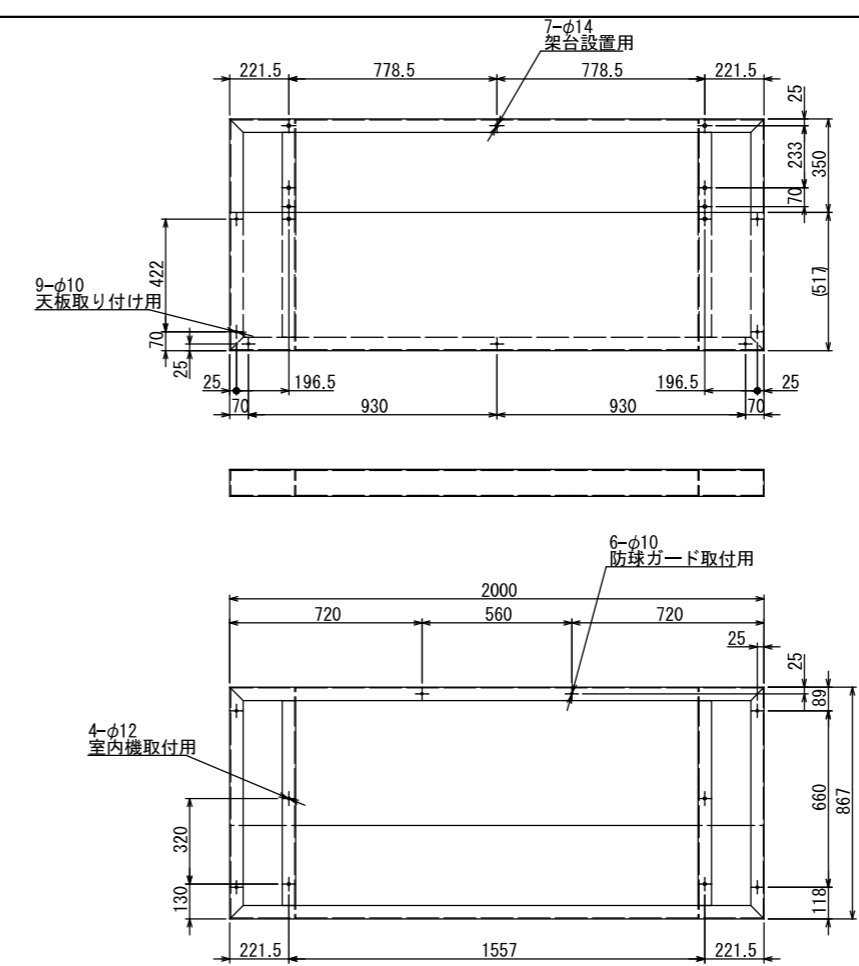
材質	SWM-B (鉄線)
	φ6
製品質量	約23.5(kg)
表面処理	ポリエステル粉体塗装 (塗装色:マンセル 2.5Y9/1半ツヤ)

配管ガード参考図



架台質量	4.2 kg
主材	2.3t、φ6
材質	SS400、SWM-B (鉄線)
表面処理	ポリエステル粉体塗装
ベース固定ボルト	M12×60L

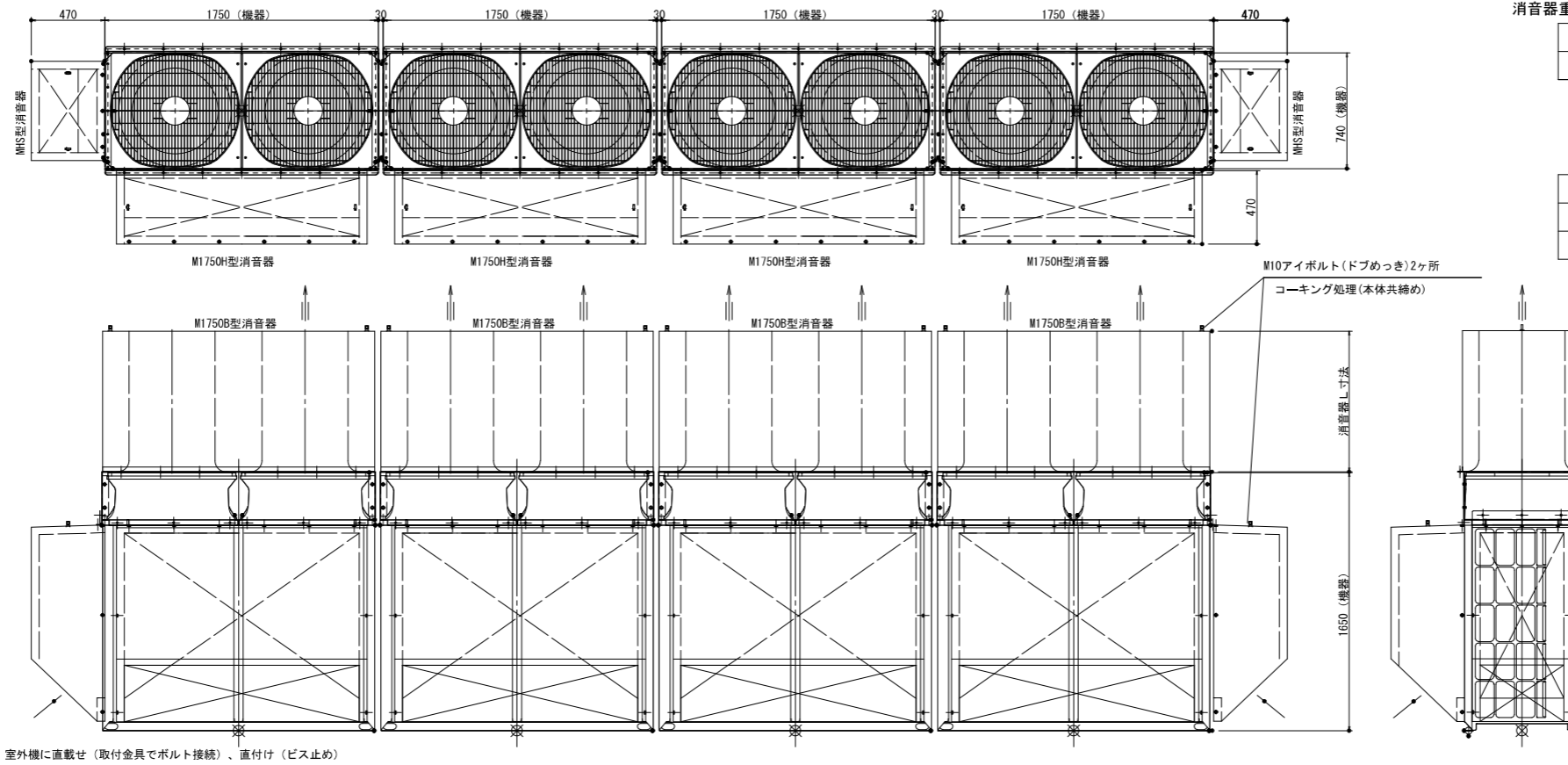
防球ガード架台参考図



仕様	
材質	SS400相当
主部材	[-100×50×t 2.3
製品質量	①:約31(kg)
表面処理	ポリエステル粉体塗装 (塗装色:マンセル 2.5Y9/1半ツヤ)
付属品	
室内機・架台取付けボルト	SUS304
M10×50L (2N,1W)	5組
防球ガード取付けボルト	SUS304
M8×40L (2N,2W)	7組
天板取付けボルト	
M8×25L (1W)	10組

EHP
2

EHP
1



消音器重量 (架台含む)

MB型	900L
M1750B	132kg

MH型	
M1750H	75kg
MHS	35kg

M10アイボルト(ドブめつき)2ヶ所
コーキング処理(本体共締め)

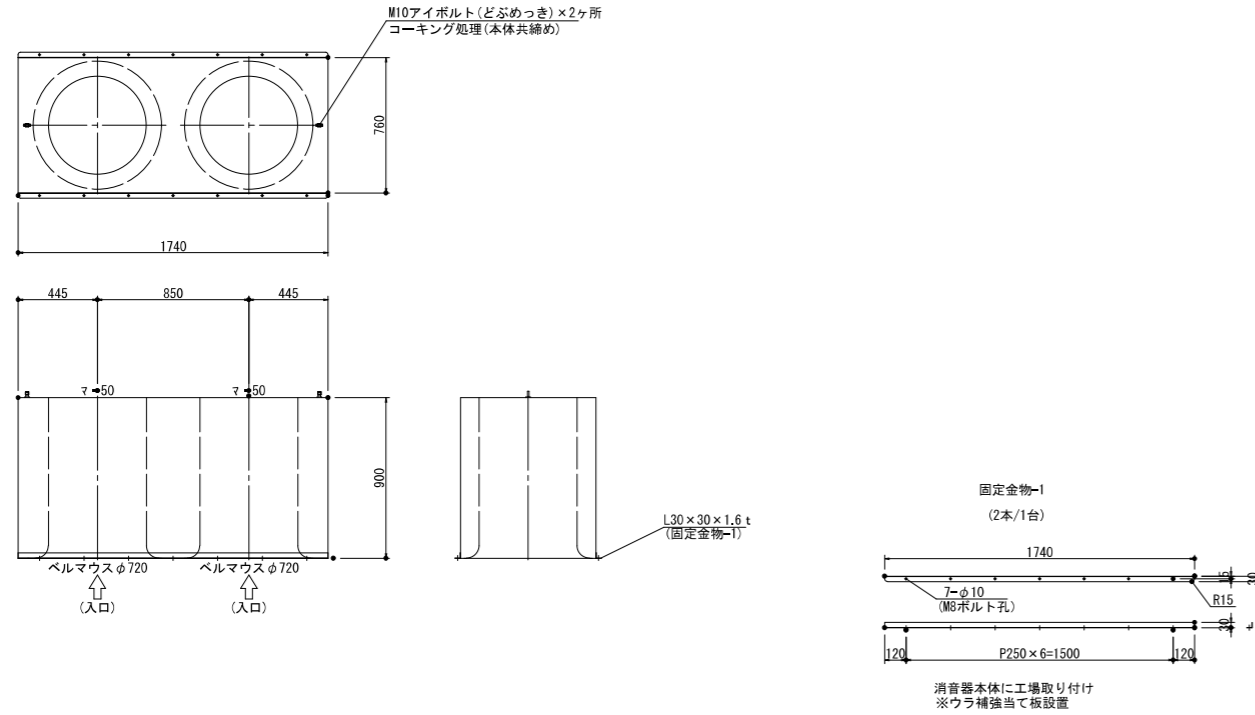
室外機に直載せ (取付金具でボルト接続)、直付け (ビス止め)

外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t	鋼材	-
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t	吊	図示
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k	付属品	ボルト・ナット・ワッシャー

◆特記事項
型番は参考とする

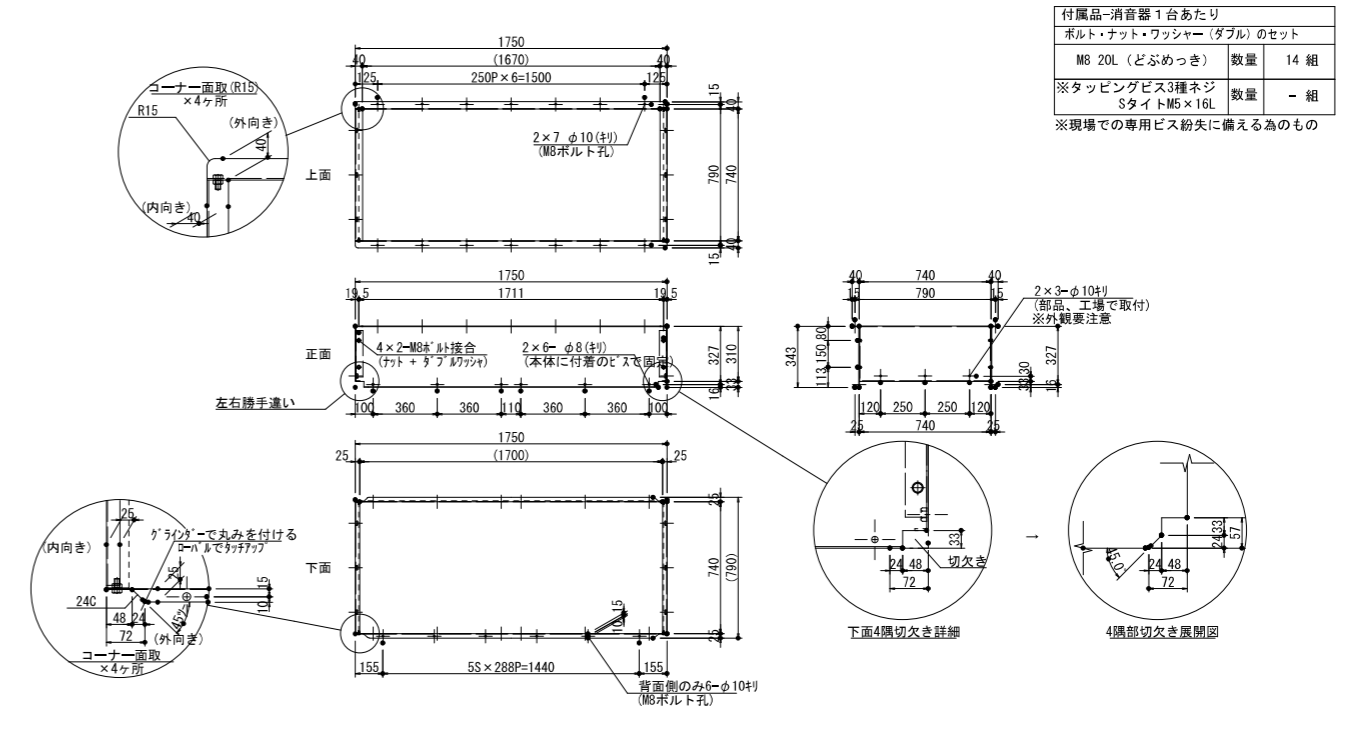
縮尺	工事名称	図名	図面番号
A2:S=1/30	小学校体育館空調設備設置工事 (松之木小学校)	屋外機用消音器参考図-1	M-09

吐出消音器



外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k

取付枠

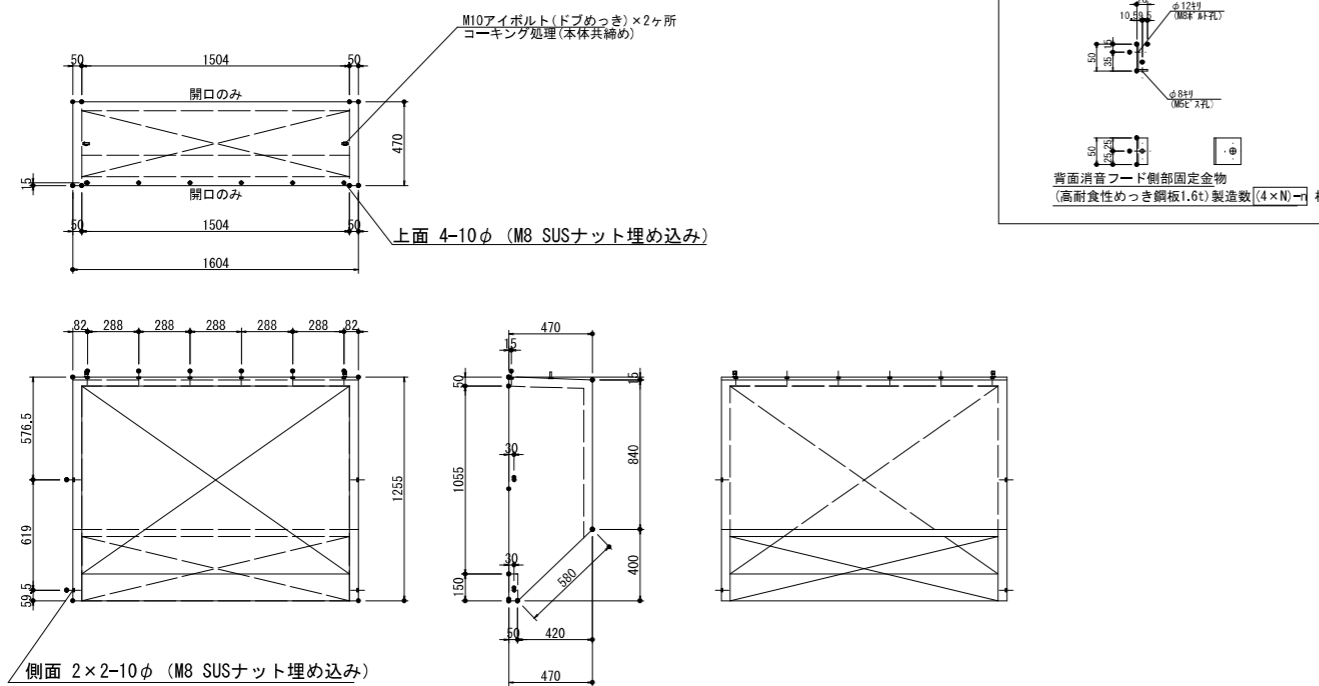


付属品-消音器1台あたり		
ボルト・ナット・ワッシャー(ダブル)のセット		
M8 20L (どぶめつき)	数量	14組
※タッピングビス3種ネジ SタイプM5×16L	数量	-組
※現場での専用ビス紛失に備える為のもの		

取付用架台：高耐食性めっき鋼板(曲げ材) [-343×40×25×1.6t] 各2枚/台
[-310×40×25×1.6t] 各2枚/台

外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k

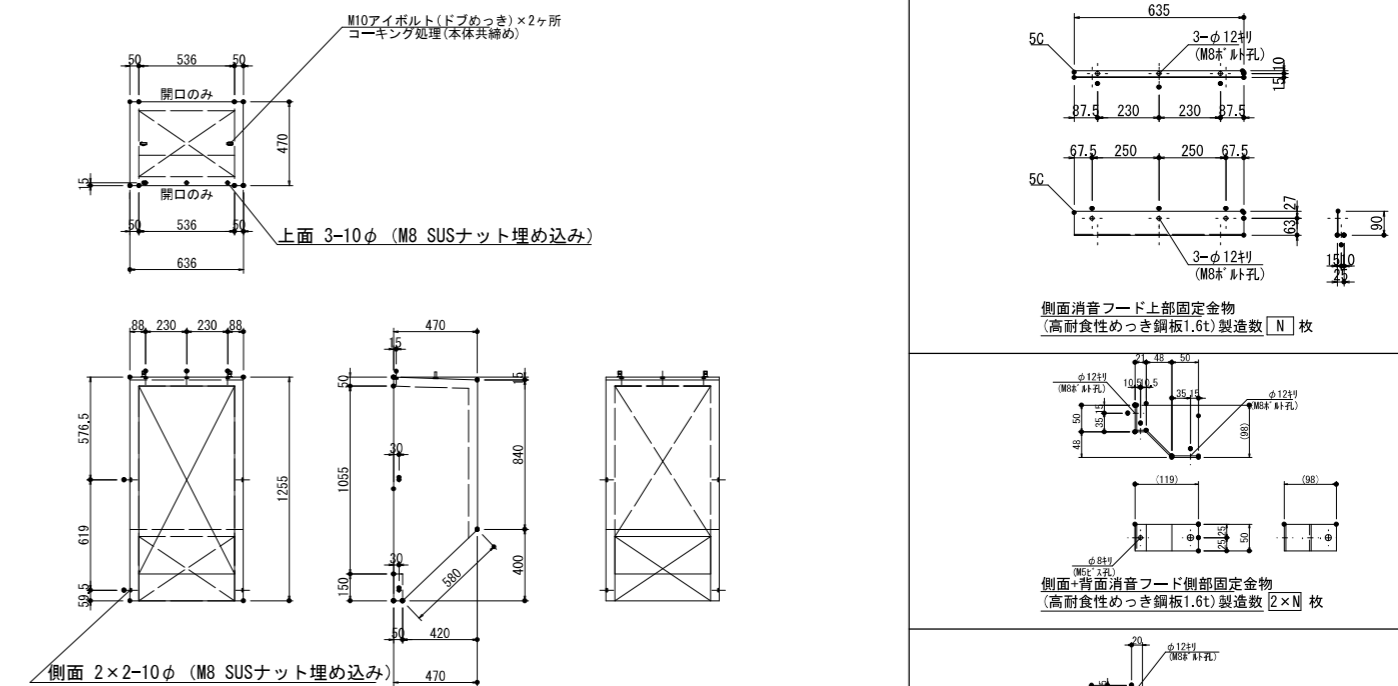
吸込消音器



外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k

付属品-消音器1台あたり		
ボルト・ナット・ワッシャー(ダブル)のセット		
M8 20L (SUS)	数量	10組
ドリルスクリュー HEX-5×16S(SUS410)	数量	4本

吸込消音器



外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k

付属品-消音器1台あたり		
ボルト・ナット・ワッシャー(ダブル)のセット		
M8 20L (SUS)	数量	10組
ドリルスクリュー HEX-5×16S(SUS410)	数量	4本

縮尺	A2:S=1/30
工事名称	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)
図名	屋外機用消音器参考図-2
図面番号	M-10

6 改質アスファルトシート防水
7 合成高分子系ルーフィングシート防水
8 塗膜防水
屋内外防水防水層の種類
工法 種別 施工箇所 保護層 備考

9 シーリング
10 とい
11 アルミニウム製笠木
12 防水工事施工要
高日射反射率防水の適用
脱気装置の種類及び設置数量
ゴムアスファルト系塗膜防水工法

モルタル塗り仕上げ外壁
2 欠損部改修工法
4-2 既存モルタル塗りの撤去
2 ひび割れ部改修工法
3 欠損部改修工法
4 浮き部改修工法
アンカーピン
注入口付アンカーピン
ルーフドレンの種類及び呼び

5 浮き部改修工法
6 目地改修工法
4-1 既存塗膜等の除去
塗り仕上げ外壁等
2 仕上塗材仕上げ
3 マスチック塗材塗り
4-5 外壁用塗膜防水材塗り
・タイル張替え工法
・アンカーピン
・注入口付アンカーピン
・目地調整

概要
設計年月日
縮尺
工事名称
図名
図面番号
A2:S=N.S
小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)
特記仕様書(改修その2)
A-02

Table with project details, including 35 階段滑り止め, 36 黒板及びホワイトボード, 37 表示, 38 タラップ, 39 ブラインド, 40 ロールスクリーン, 41 カーテン, 42 カーテンレール, 43 ブラインドボックス及びカーテンボックス, 44 天井点検口, 45 床点検口, 46 くつふきマット, 47 流し台ユニット, 48 鋼製書架及び物品棚. Each item includes material specifications, dimensions, and codes.

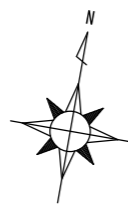
Table with project details, including 49 屋内掲示板, 50 洗面カウンター, 51 防煙垂れ壁, 52 収納家具, 7 塗装改修工事, ①材料, ②下地調整, ③素地ごしらえ, ④錆止め塗料塗り, ⑤塗装. Includes material types, installation methods, and surface preparation notes.

Table with project details, including 8 断熱改修工事, 8 耐震改修工事, 9 環境配慮改修工事, 2 石綿含有収付材の除去, 3 石綿含有保温材等の除去, 4 石綿含有成形板の除去, 5 石綿含有建築用仕上塗材等の除去, 6 PGS含有シーリング材処分, 7 外断熱改修工事. Covers asbestos removal and thermal insulation work with specific engineering and safety protocols.

Table with project details, including 9 屋上緑化改修工事, 10 透水性アスファルト舗装改修工事, 11 舗装版切断時に発生する漏水の処理. Details the process for green roofs, permeable asphalt, and leak management during pavement work, including material specifications and testing procedures.

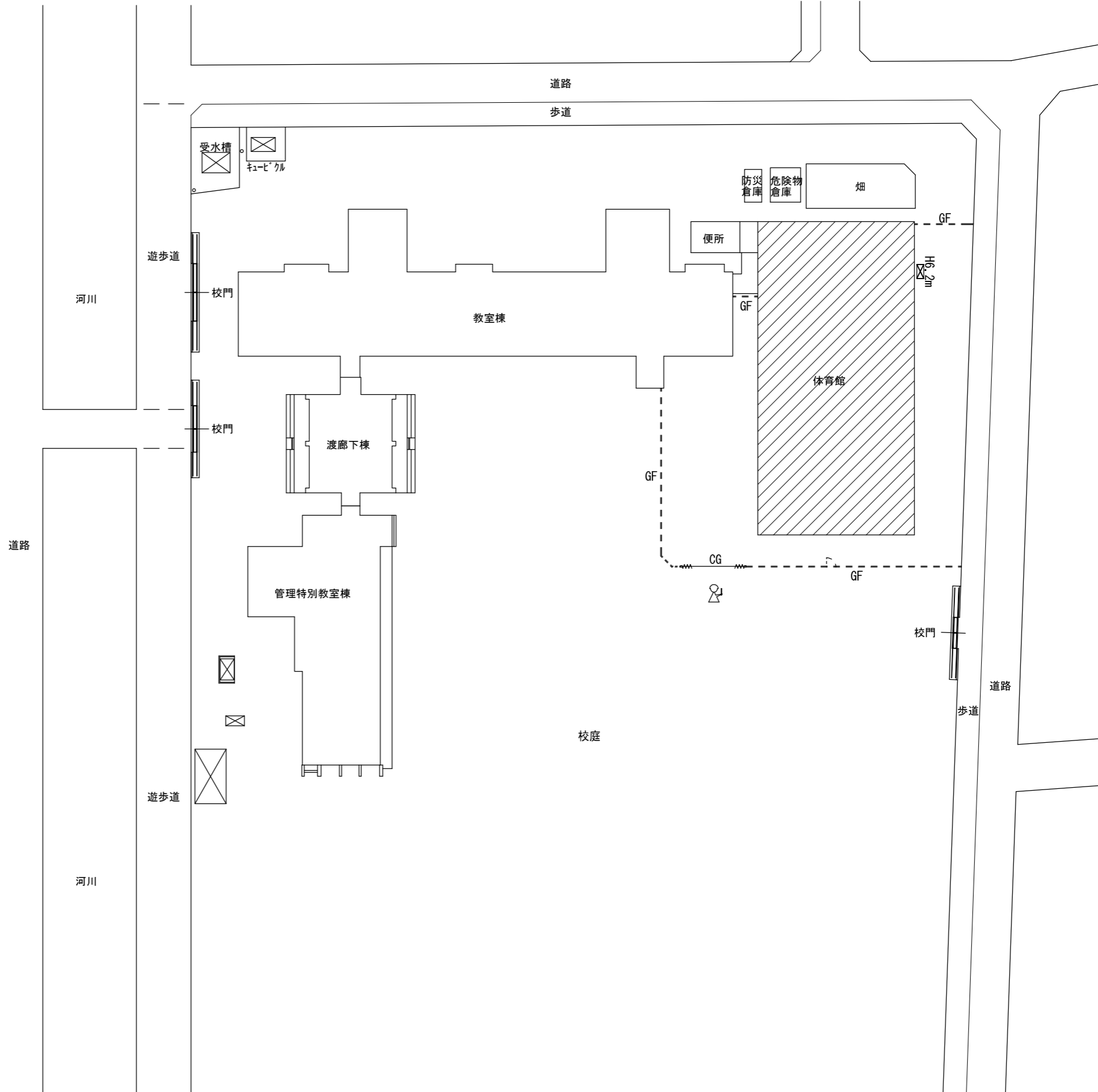
Summary table with columns: 概要 (Overview), 設計年月日 (Design Date), 縮尺 (Scale), 工事名称 (Project Name), 図名 (Figure Name), 図面番号 (Figure Number). Project name: 小学校体育館空調設備設置工事 (松之木小学校). Figure name: 特記仕様書(改修その5). Figure number: A-05.

10 鉄筋工事	① 鉄筋	鉄筋の種類 (5.2.1) 種類記号 呼び径 (mm) 備考 SD295 ※D16以下 SD345 ※D19以上	11 寒中コンクリート 適用期間 (1月21日～3月10日) (6.11.1, 2) 構造体強度補正值(S)を構築温度を基に定める場合 ・ 図示による ()、S = (6) (6.12.2)	12 寒中コンクリート 適用期間 (7月15日～9月5日) 構造体強度補正值(S) ※0N/mm ² 図示による ()、S = (6) (6.13.1, 2)	13 マスコンクリート 適用箇所 ・ 図示による () (6.13.1, 2) セメントの種類 ・ 普通ポルトランドセメント・中熱ポルトランドセメント・低熱ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種・フライアッシュセメントB種・シリカセメント 混和材料の適用 ・ あり (標準仕様書6.13.2(2)(7)による・標準仕様書6.13.2(2)(4)による)	14 無筋コンクリート コンクリートの種類 (6.14.1) セメントの種類 ・ 普通ポルトランドセメント・高炉セメントA種、シリカセメントA種又は フライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種 設計基準強度 ※18 (N/mm ²) スランブ ※15cm又は18cm 適用箇所 ※標準仕様書6.14.1(4)による箇所 図示による ()	15 コンクリートの 単位水量測定 実施要領 (1) 単位水量の測定は、150m ³ に1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2) 単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(4)(g)による。 (3) 単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1) 測定した単位水量が、計画調査書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m ³ の範囲にある場合はそのまま施工する。 2) 測定した単位水量が、設計値±15を超過±20kg/m ³ の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打放す。その後、設計値±15kg/m ³ 以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3) 設計値±20kg/m ³ を超過する場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m ³ 以内であることを確認する。更に、設計値±15kg以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4) 3)の不合格生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。 (4) 単位水量管理についての記録を計画調査書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等と写真により提出する。 (5) 単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、17m ³ 法又は静電容量測定法による。また、試験機関は該当コンクリート製造所以外の機関とする。
	2 溶接金網	形状等 (5.2.2) 種類 種類記号 網目の形状、寸法、鉄線の径 (mm) 使用部位 溶接金網 6φ-150x150 土間、基礎周囲 鉄筋格子					
	③ 鉄筋の継手	鉄筋の継手方法等 (5.3.4) 部位 継手方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ※D19以上 耐力壁の鉄筋 ・溶接継手 基礎、耐圧スラブ、土圧壁 ・重ね継手 その他の鉄筋() ・重ね継手					
	④ 鉄筋の定着	鉄筋の定着長さ (5.3.4) ・ 図示による () 機械式定着工法 運用場所 ・ 図示による () 種類 ・ 摩擦圧接接合 ・ 蝶合グラウト固定 ・ 蝶合グラウト固定 工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法とする 必要定着長さ ※評定等の評価内容による 補強筋形状 ※評定等の評価内容による かぶり厚さ ※評定等の評価内容による 品質確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による					
	⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)	鉄筋の余長の長さ 構造関係共通図(配筋標準図)による。これによらない箇所は図示による。 最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) (5.3.5) ※図示による(構造関係共通図(配筋標準図)4(1)表4.1) ・ 図示による () 柱及び梁の主筋にD29以上の使用 ・ あり 適用箇所 () 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保する 耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・ あり 適用箇所 () ・ 最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm					
	⑥ 各部配筋	※図示による (5.3.7)					
	7 ガス圧接	圧接完了後の圧接部の試験 (5.4.10) 外観試験 ※行う(全ての圧接部) 抜取試験 ※超音波探傷試験(試験方法 標準仕様書5.4.10(4)(a)による) ・ 引張試験 試験方法 標準仕様書5.4.10(4)(b)による					
	8 機械式継手	適用箇所 (5.5.3.5) ・ 図示による () H12建告第1463号に適合する性能 ・ A級 種類 ・ ねじ式鉄筋継手 ・ 充填方式 ・ 無機グラウト方式 ・ 有機グラウト方式 ・ 端部ねじ加工継手 ・ モルタル充填式継手 工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法 鉄筋相互のあき ※評定等の評価内容による 品質の確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による 施工完了後の継手部の試験 ・ 外観試験 試験対象 ※全数 試験項目 ・ 評定等の評価内容による 試験方法 ・ 評定等の評価内容による ・ 超音波測定試験 試験対象 ・ 抜取り ・ ロット ・ 1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする 試験の箇所数 ・ 1ロットに対して () 箇所 ・ 全数 試験項目 ※挿入長さ 試験方法 ※JIS Z 3064(鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準)による 不合格となった場合の措置					
	9 溶接継手	適用箇所 (5.5.3.5) ・ 図示による () H12建告第1463号に適合する性能 ・ A級 溶接継手の工法 ・ 図示による () 鉄筋相互のあき ・ 標準仕様書5.3.5(4)による ・ 評定等の評価内容による ・ 図示による ()					
		11 コンクリート工事					
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号		
		A2:S=N,S	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	特記仕様書(改修その6)	A-06		

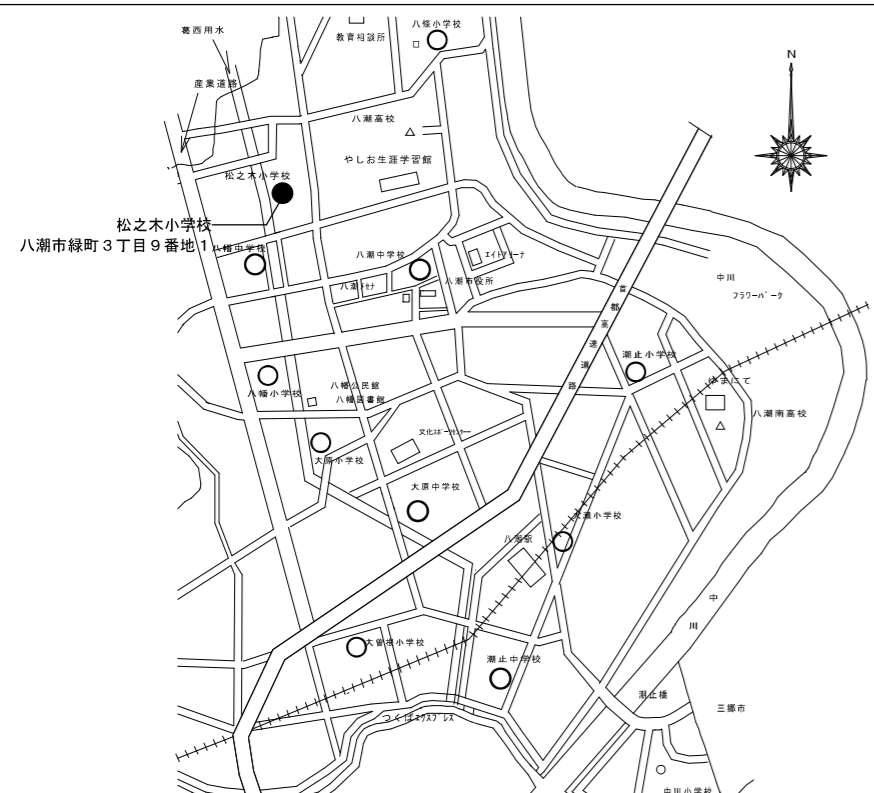


■凡例

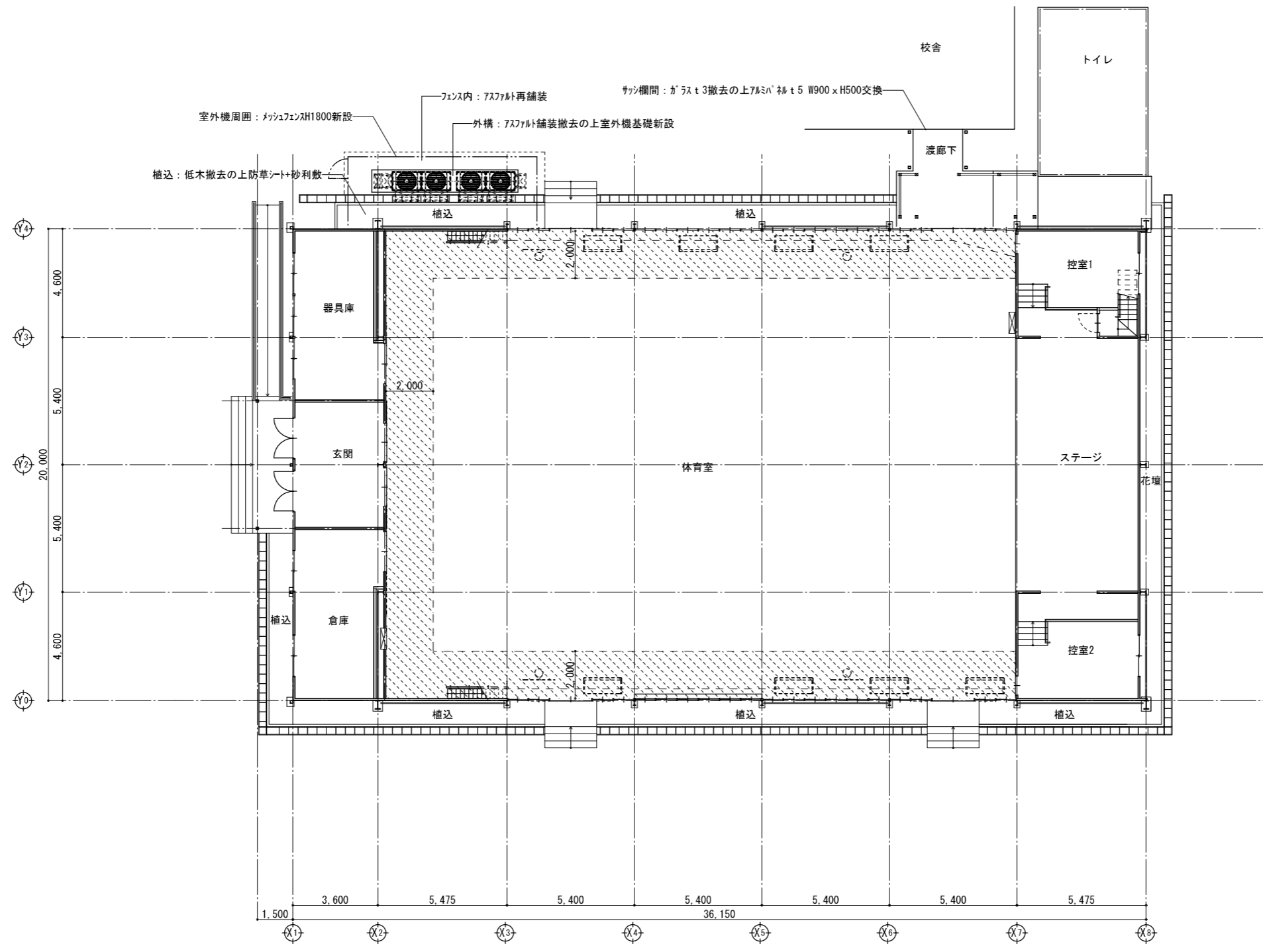
- ・ - - GF - - : ガードフェンスH1.8mを表す
- ・ CG : キャスターゲートW6.0xH2.0を表す
- ・ : 手摺先行型枠組足場900x1700
柵状養生シート貼
- ・ : 交通誘導員を表す
- ・ : 斜線部が工事対象部



案内図

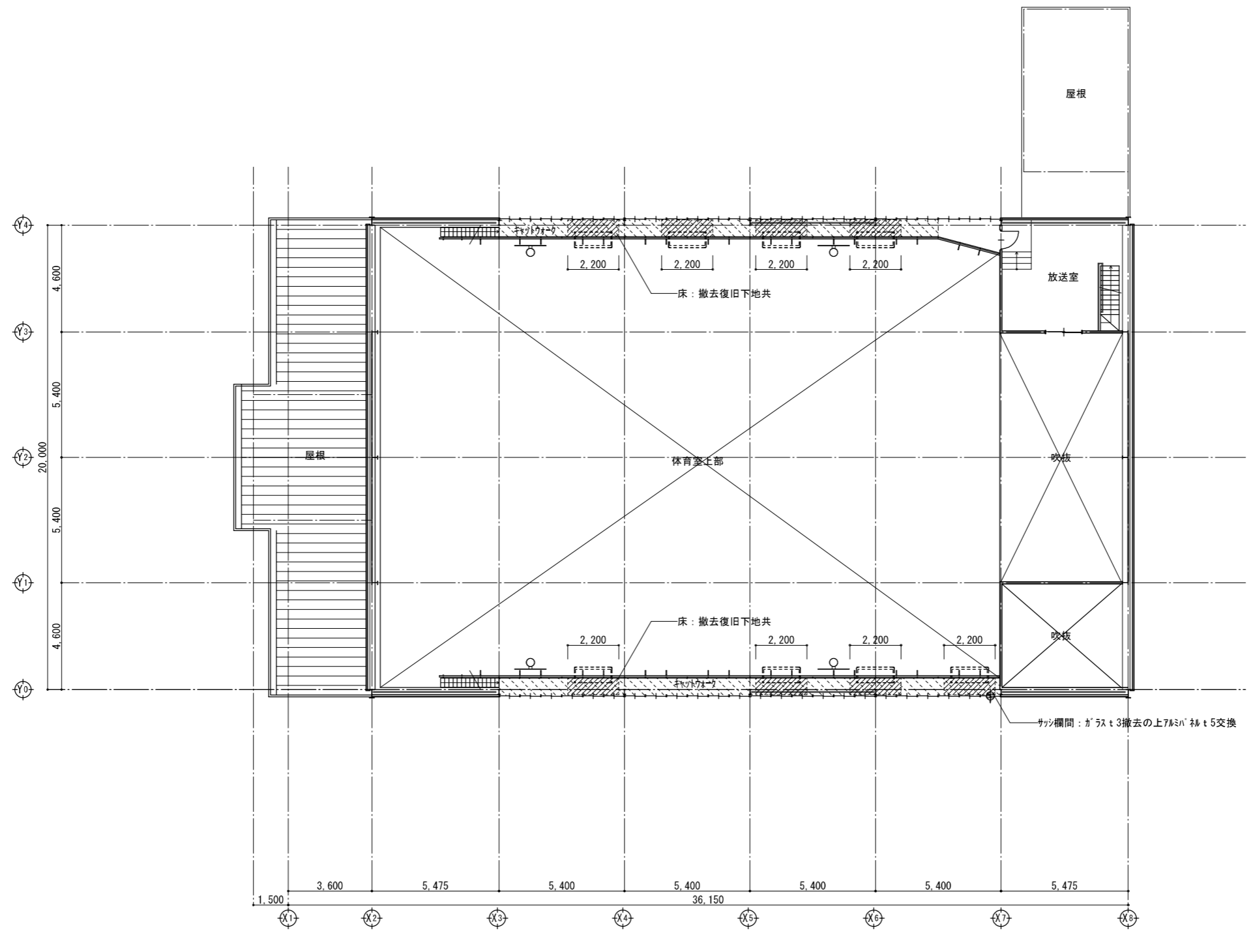
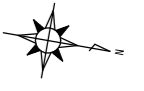


摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/400	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	案内図、配置図兼参考仮設計画図	A-07

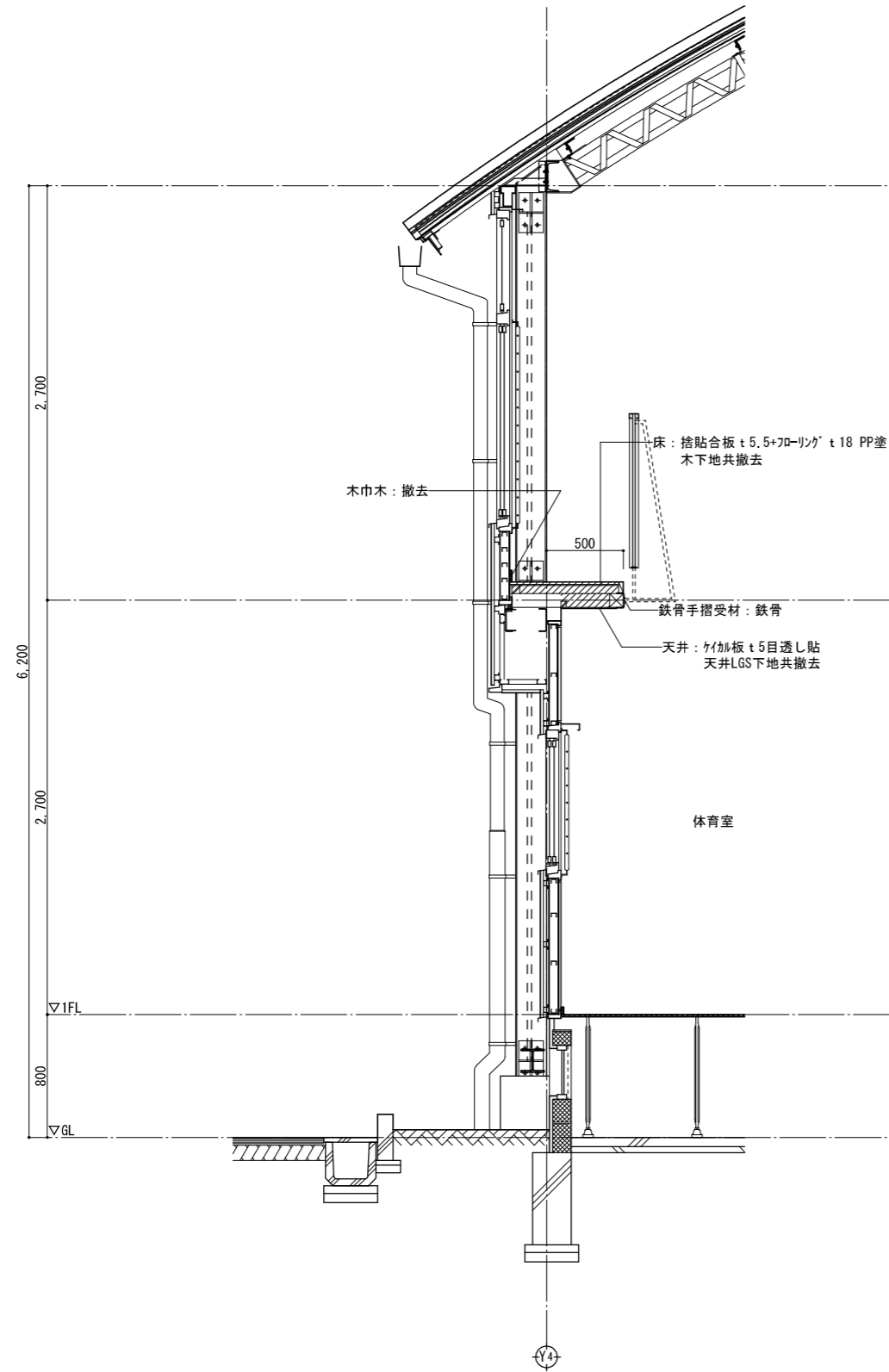


養生範囲を示す

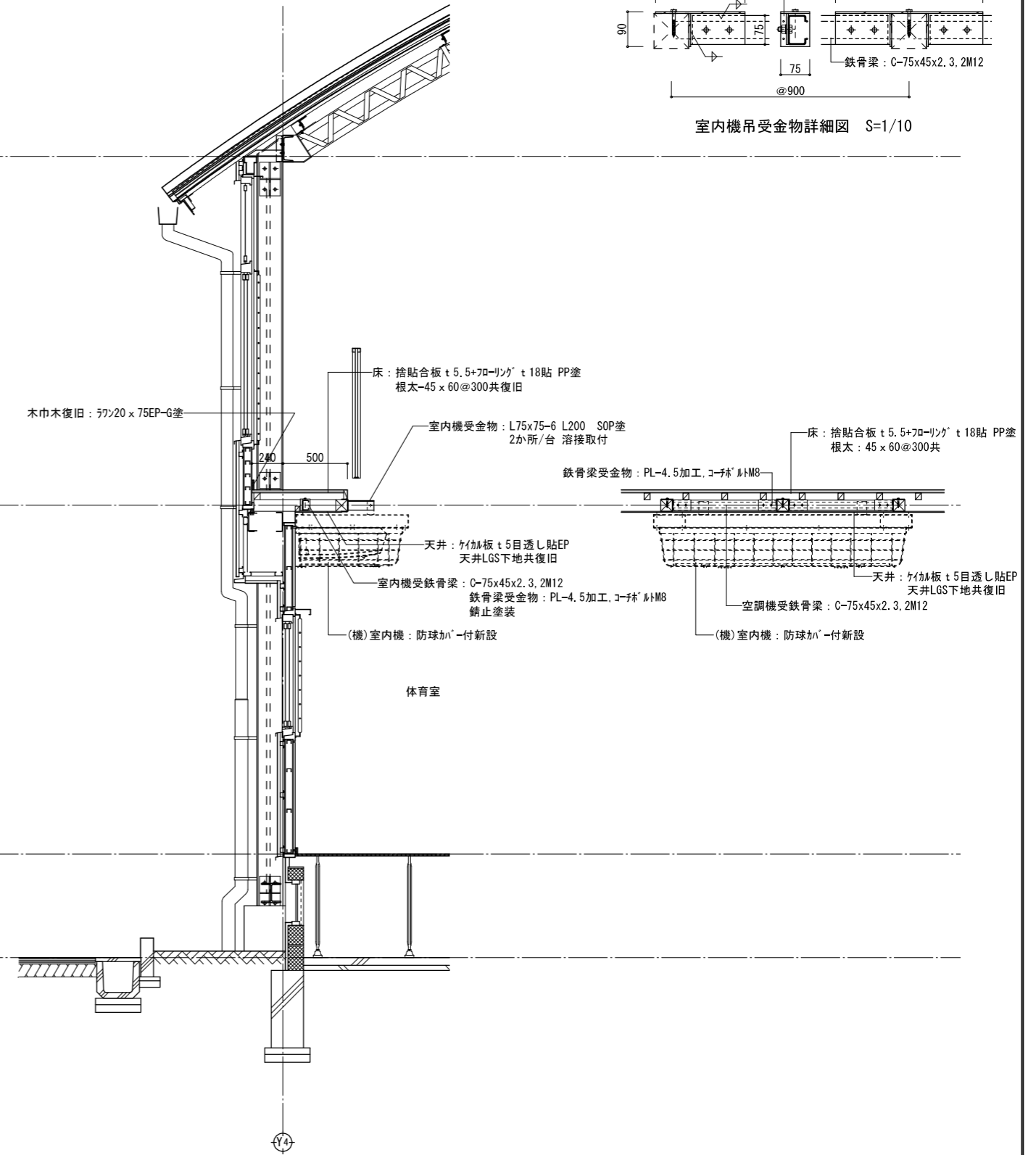
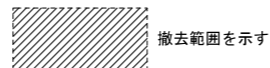
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	1階平面図	A-08



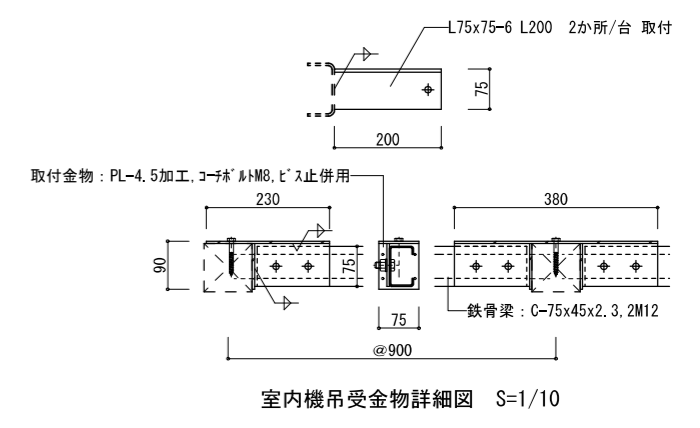
摘要 	設計年月日 	 	縮尺 A2:S=1/150	工事名称 小学校体育館空調設備設置工事（松之木小学校）	図名 2階平面図	図面番号 A-09
------------	---------------	------	------------------	--------------------------------	-------------	--------------



改修前 矩計図S=1/30

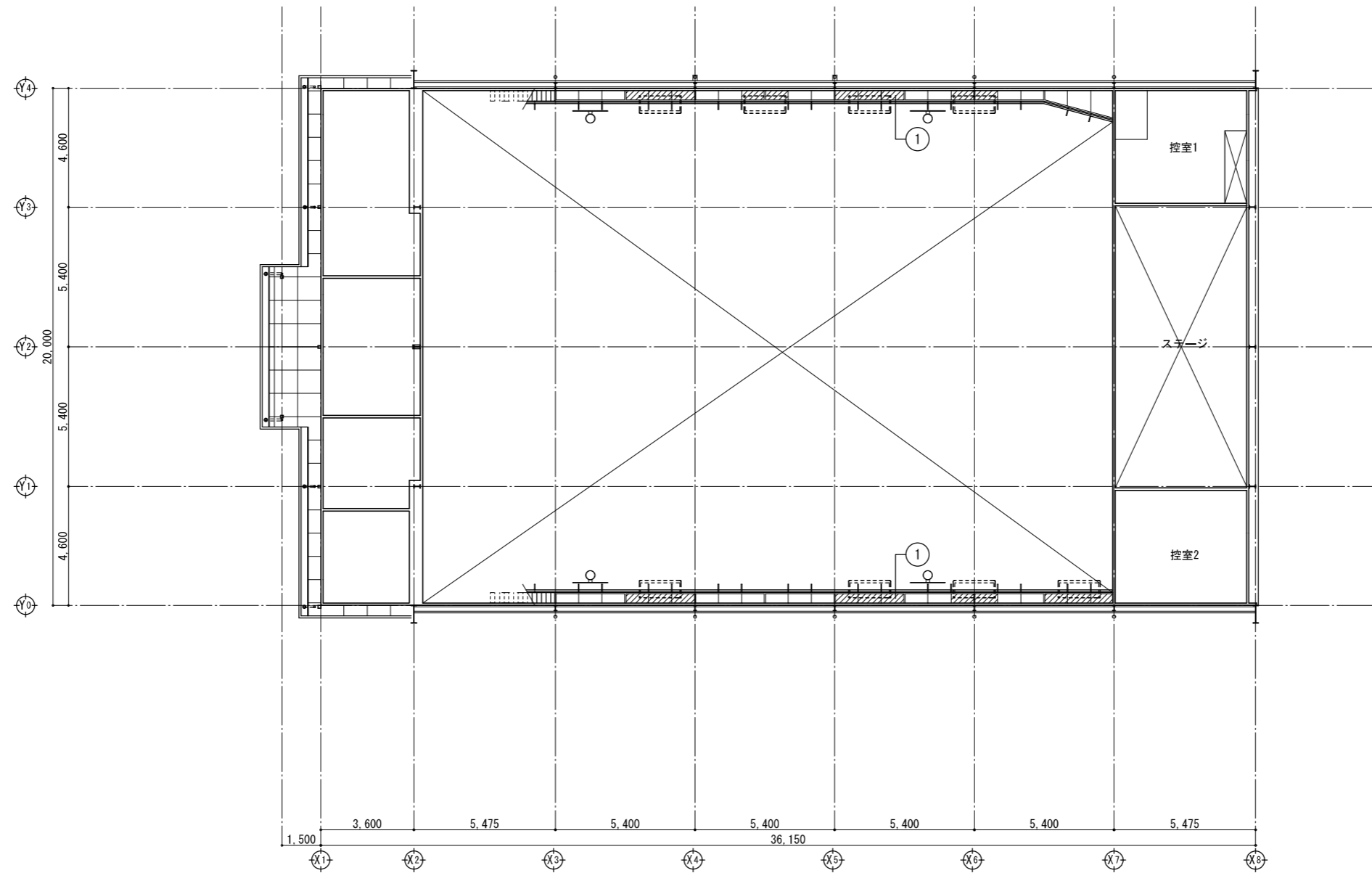



改修後 矩計図S=1/30



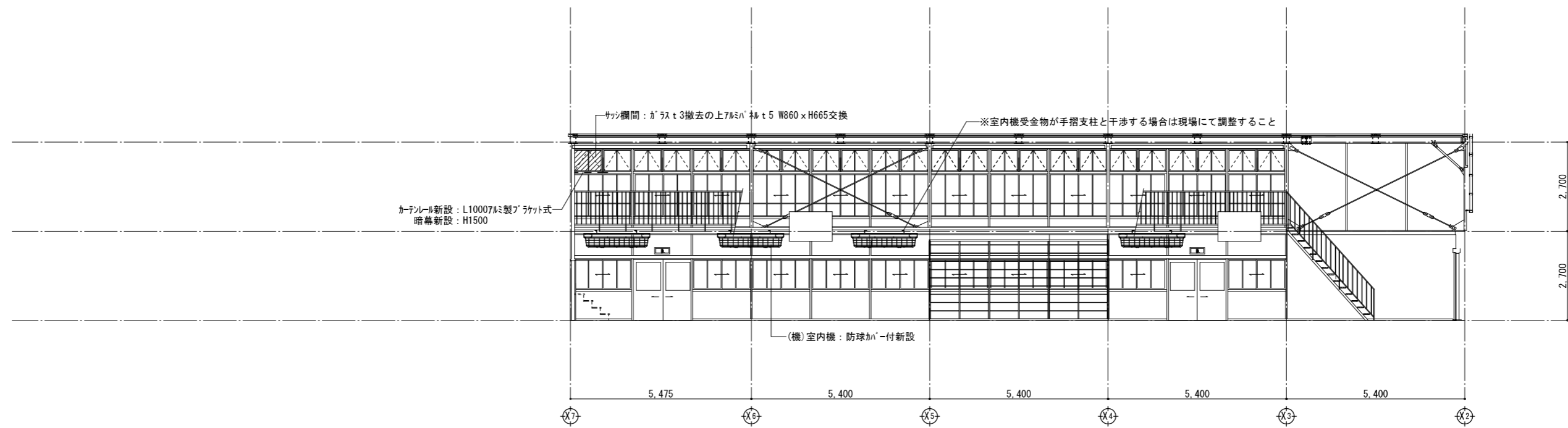
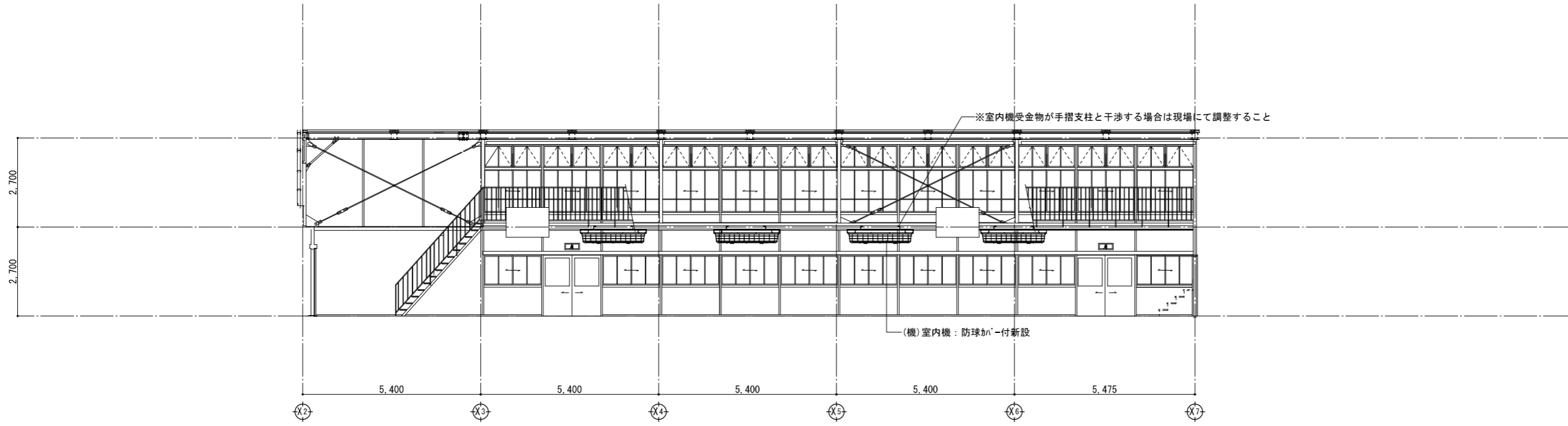
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/30	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	矩計図	A-10

記号	下地	天井仕上	廻線
①	LGS	ケガキ板 t5目透し貼 EP 下地共撤去・復旧	-

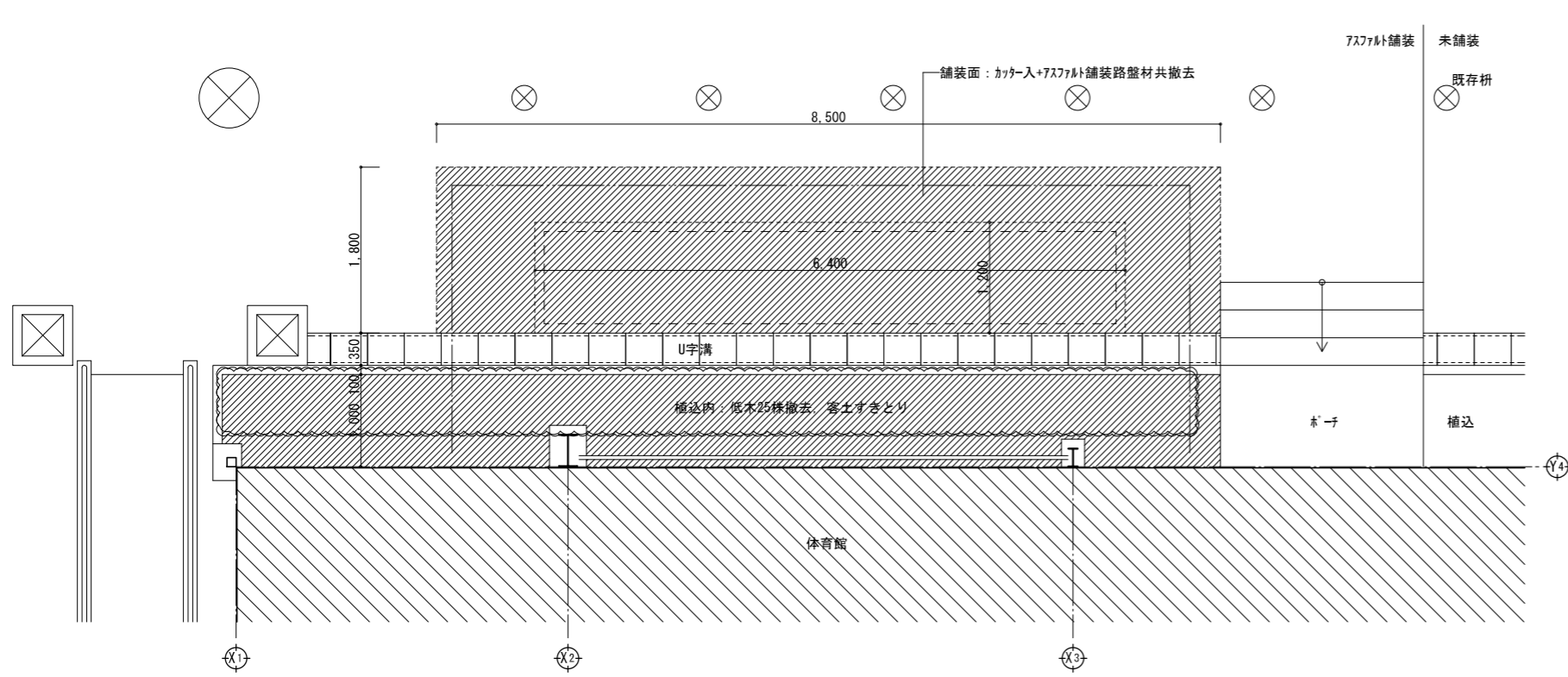


 撤去復旧範囲を示す

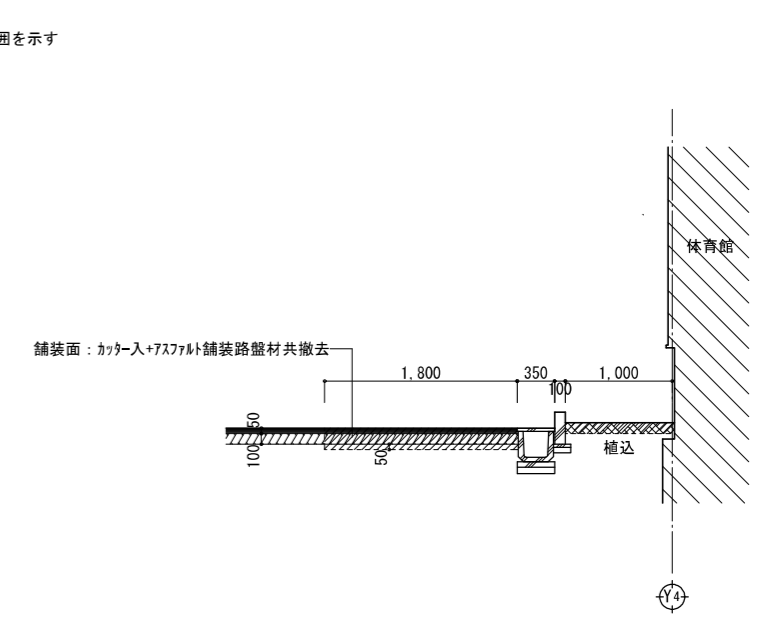
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	1階天井伏図	A-11



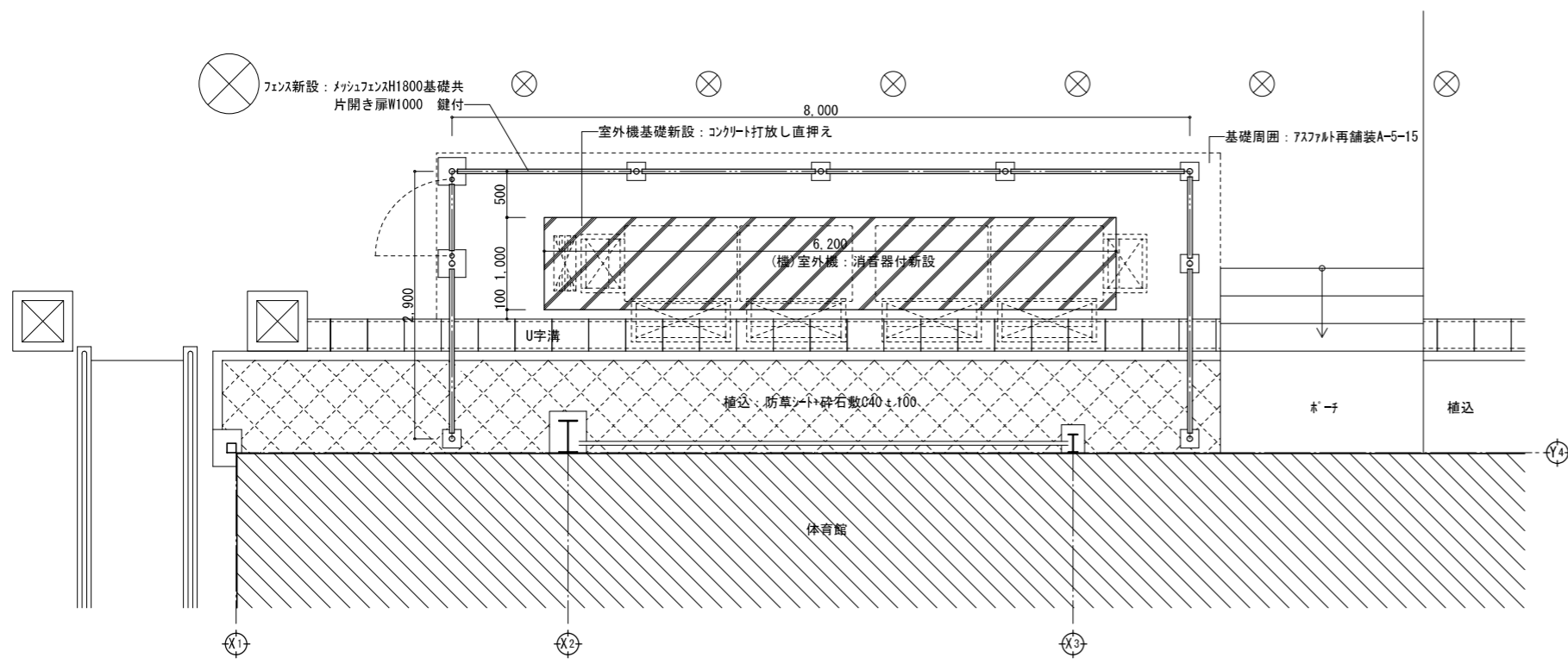
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/100	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	展開図	A-12



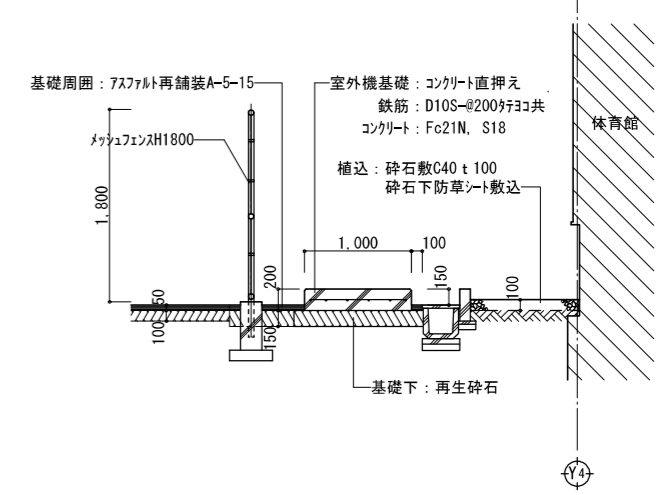
改修前 室外機周り平面図



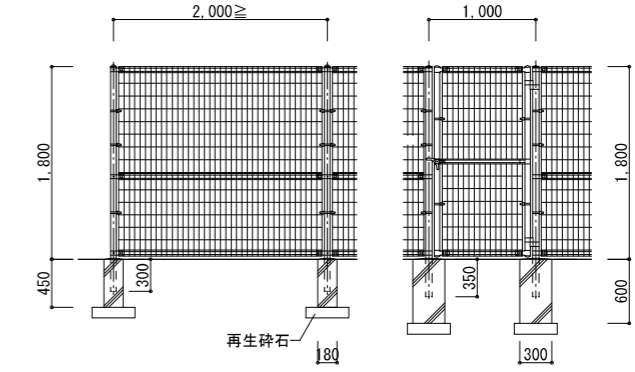
改修前 室外機周り断面図



改修後 室外機周り平面図



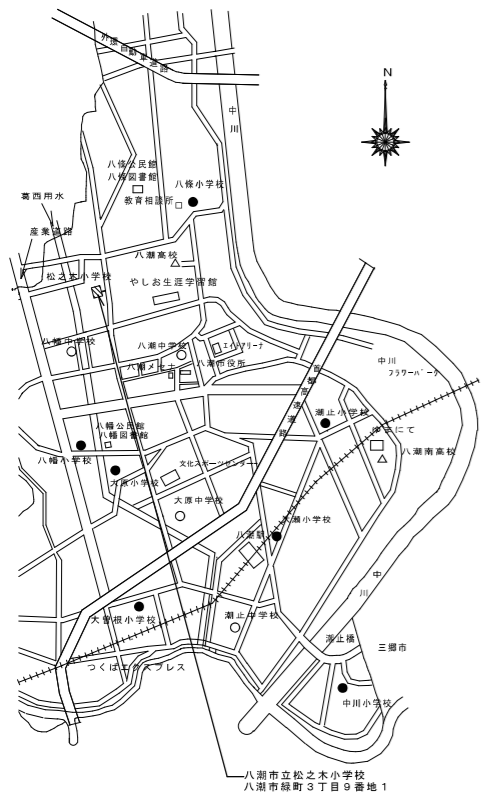
改修後 室外機周り断面図



- 仕様
- フェンス支柱：50.8φ × 2.3
 - 門扉支柱：80.5φ × 3.2
 - メッシュ：メッシュ (UV防炎線)
 - フェンス基礎：既製品コンクリート180 × 180 × 450
 - 門扉基礎：既製品コンクリート300 × 300 × 600
 - 門扉装備：丁番、戸当り付両面回転錠

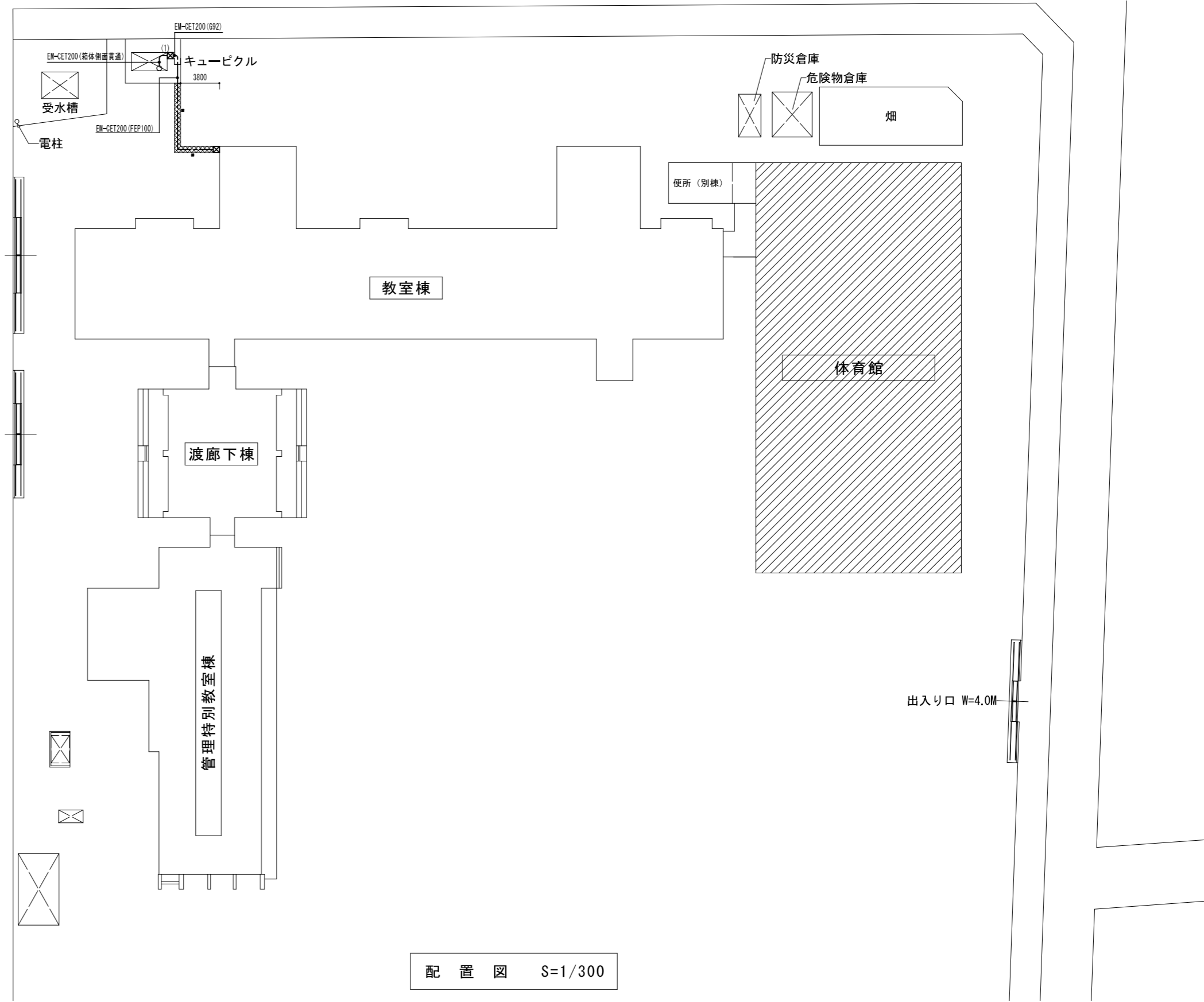
メッシュフェンス (参考)

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/50	小学校体育館空調設備設置工事 (松之木小学校)	室外機基礎詳細図	A-13



案内図 N.S

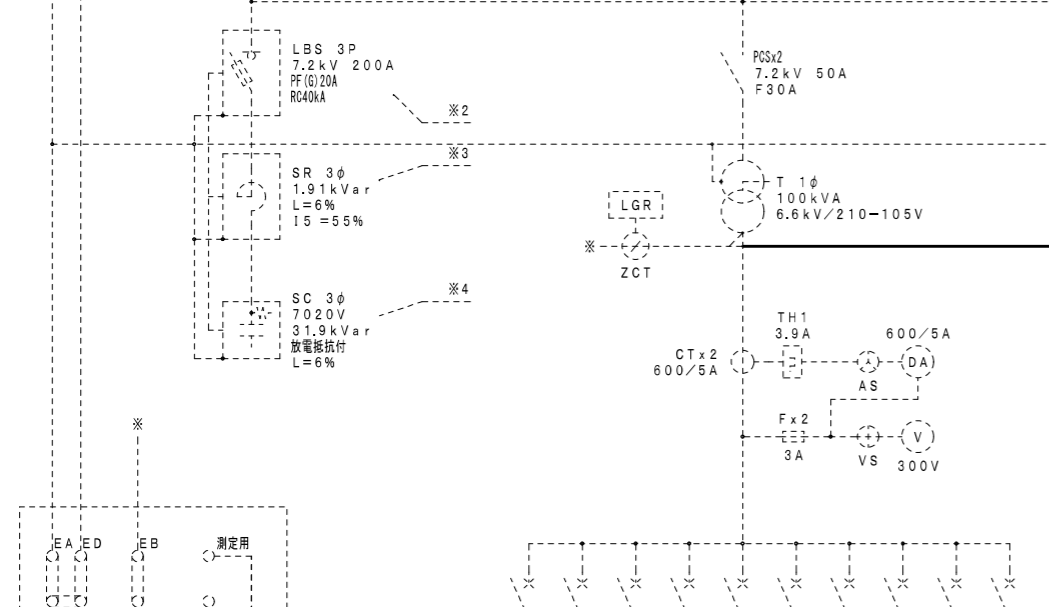
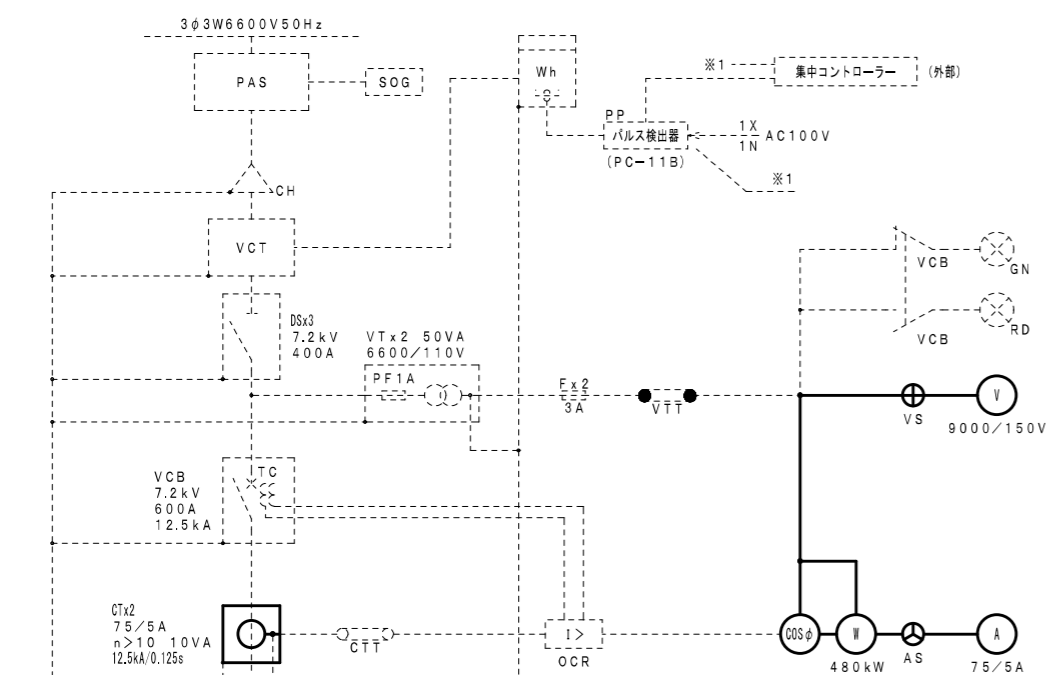
八潮市立松之木小学校
八潮市緑町3丁目9番地1



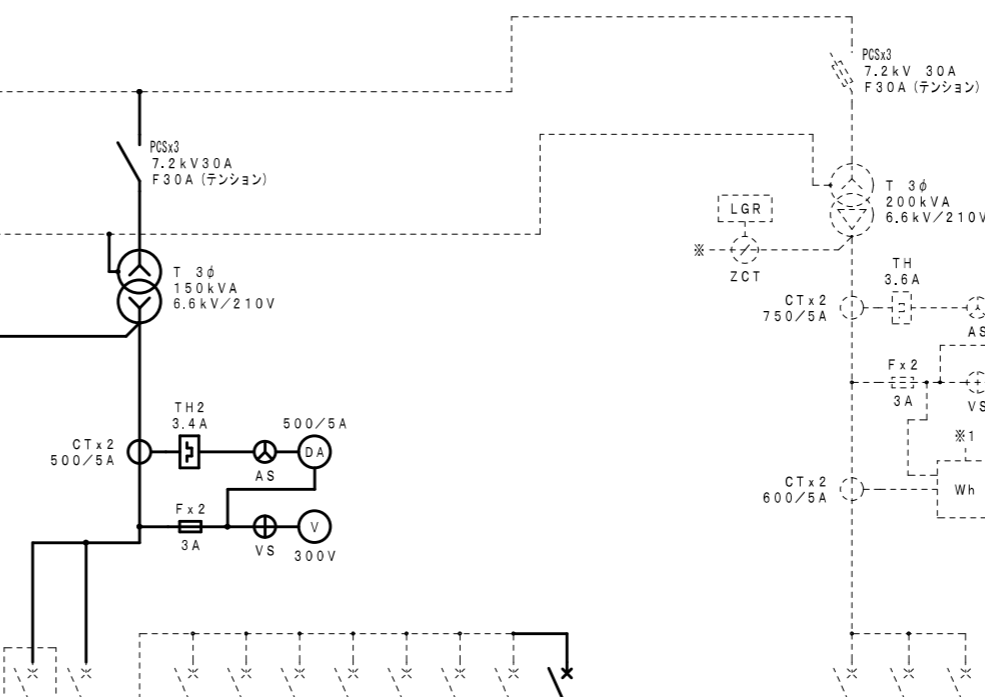
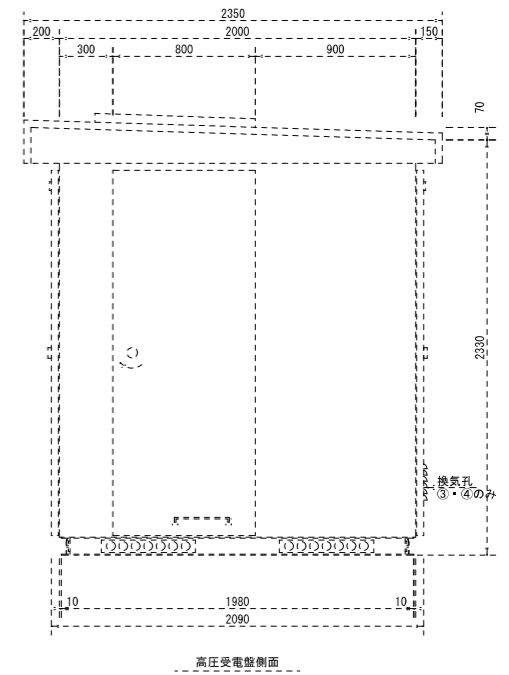
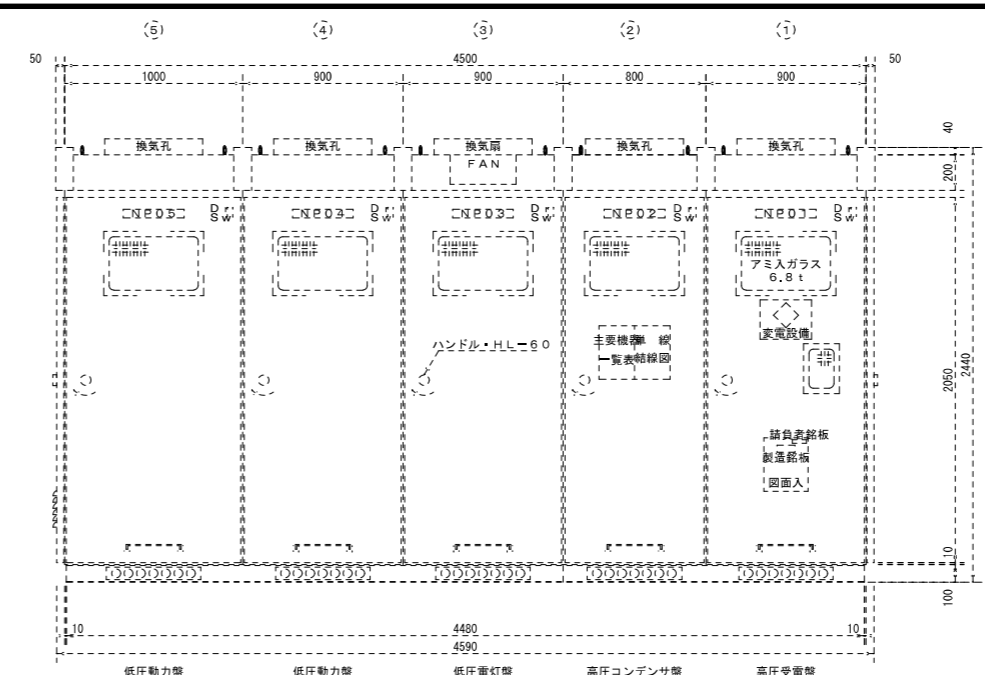
配置図 S=1/300

- ◆ 凡例
- ☒ (1) PB600×600×500 SUS,WP
 - ☒ 地中埋設標示を示す
 - //// 工事対象建物を示す
 - xxxxxx 7x7mm継ぎ差し復旧を示す

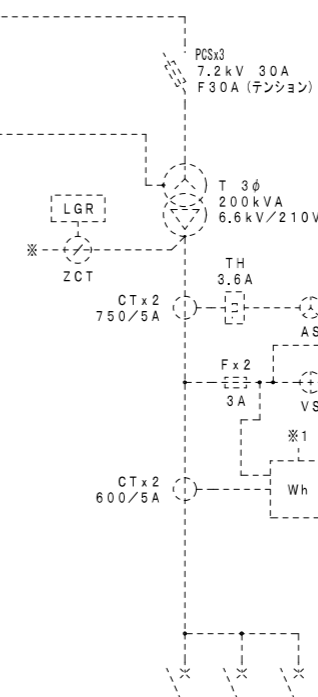
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2: S=1/300	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	配置図・屋内配管図	E-02



MCCB番号	ケーブルサイズ	負荷容量
MCCB 3P225/225AT	100sq	100sq
1-1本館	kVA	kVA
MCCB 3P225/225AT	150sq	150sq
1-1A管理棟	kVA	kVA
MCCB 3P225/150AT	60sq	60sq
体育館	kVA	kVA
MCCB 2P100/75AT	14sq	14sq
プール	kVA	kVA
MCCB 3P225/150AT	100sq	100sq
予備	kVA	kVA
MCCB 3P100/100AT	22sq	22sq
ハココン教室	kVA	kVA
MCCB 2P 50/20AT	sq	sq
SOG電源	kVA	kVA
MCCB 2P 50/20AT	100V	100V
FL・コンパート電源	100V	100V
MCCB 2P 50/20AT	100V	100V
1階動力盤 (事務系)	100V	100V
MCCB 2P 50/20AT	100V	100V
1階電源・空調電源	100V	100V
MCCB 2P 50/20AT	100V	100V
直列アトコ引込用回路電源	100V	100V



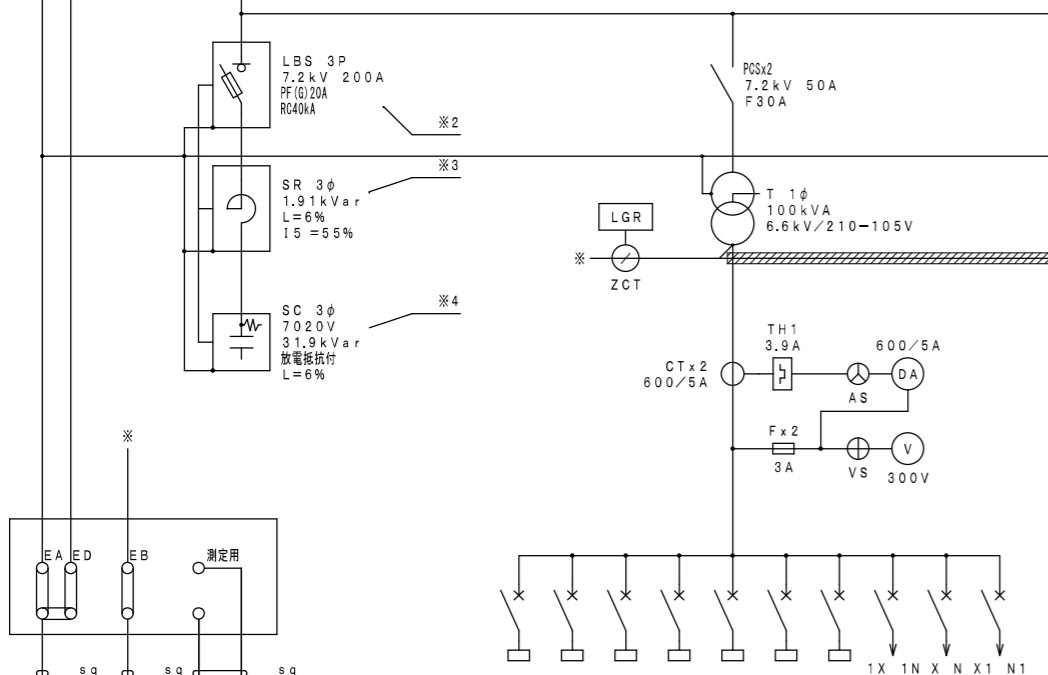
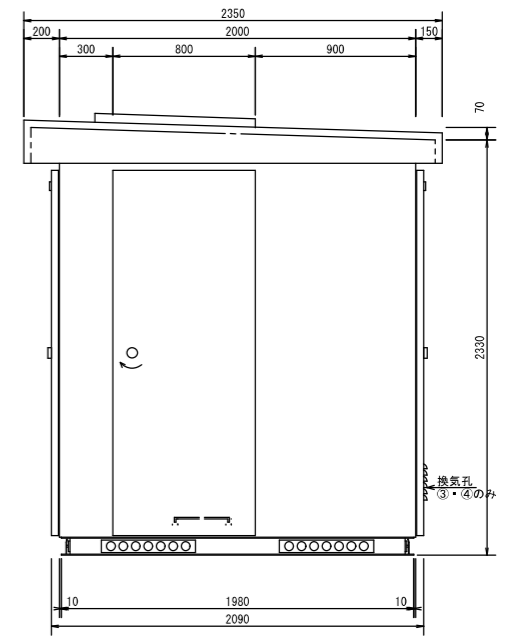
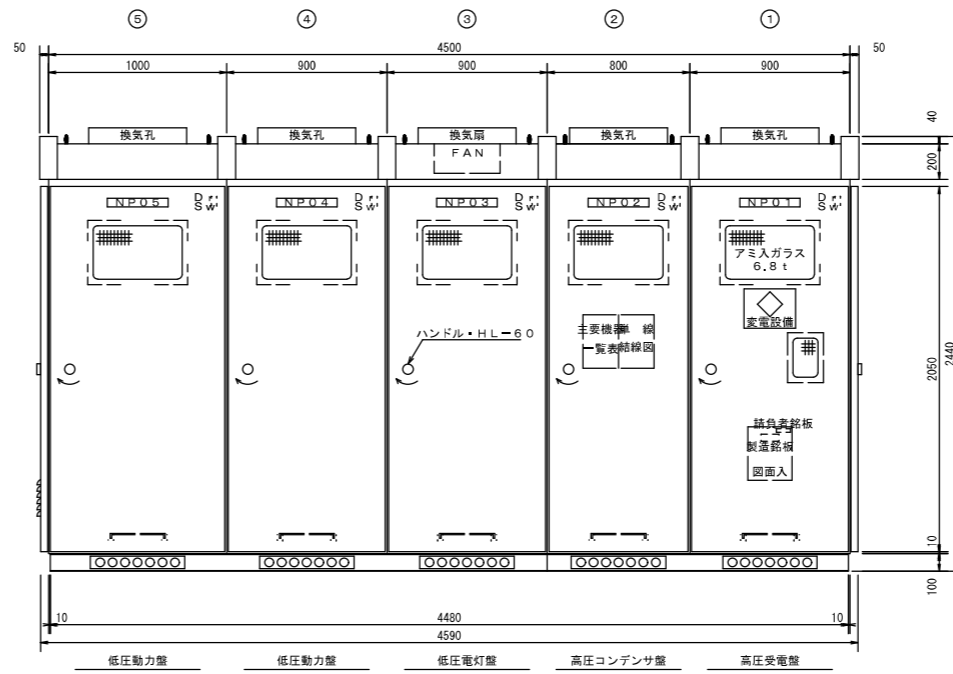
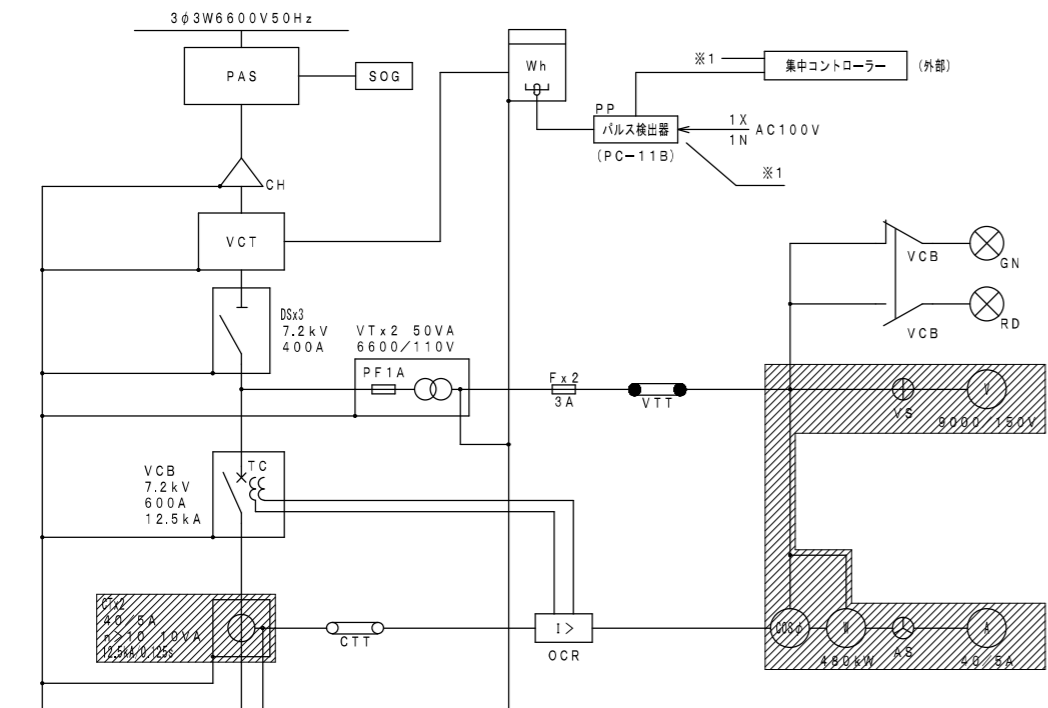
MCCB番号	ケーブルサイズ	負荷容量
MCCB 3P100/100AT	FPT4sq	100sq
非常時照明用室内消火設備	kVA	kVA
MCCB 3P225/175AT	100sq	100sq
動力柱	kVA	kVA
MCCB 3P100/100AT	100sq	100sq
予備	kVA	kVA
MCCB 3P100/100AT	100sq	100sq
予備	kVA	kVA
MCCB 3P225/150AT	38sq	38sq
1階動力盤 (事務系)	kVA	kVA
MCCB 3P100/100AT	38sq	38sq
プール	kVA	kVA
MCCB 3P225/150AT	100sq	100sq
予備	kVA	kVA
MCCB 3P225/125AT	22sq	22sq
予備	kVA	kVA
MCCB 3P100/100AT	100sq	100sq
ハココン教室	kVA	kVA
MCCB 3P400/250AT	200sq	200sq
P-AC-1	56.36kW	56.36kW



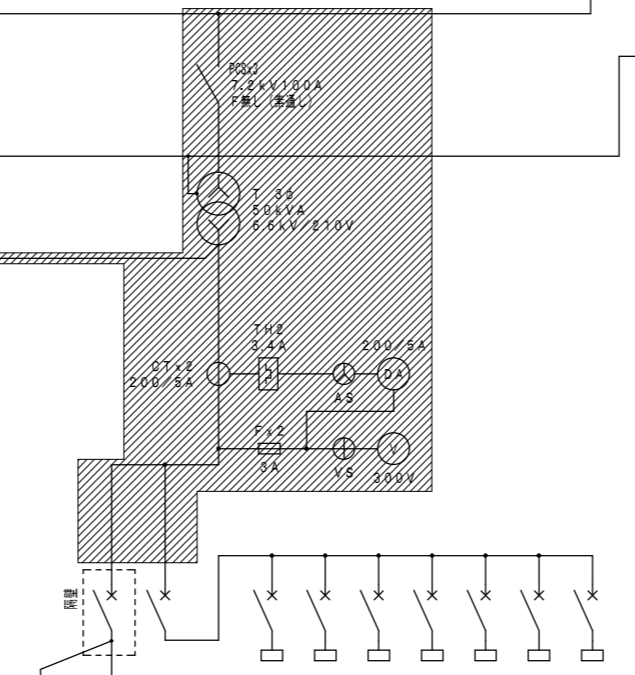
MCCB番号	ケーブルサイズ	負荷容量
MCCB 3P400/300AT	100sq	100sq
ACP1	kVA	kVA
MCCB 3P250/250AT	100sq	100sq
ACP2 (1)	kVA	kVA
MCCB 3P250/250AT	100sq	100sq
ACP2 (2)	kVA	kVA

特記事項
 ----- 細破線は既存を示す。
 _____ 実線は新設を示す。

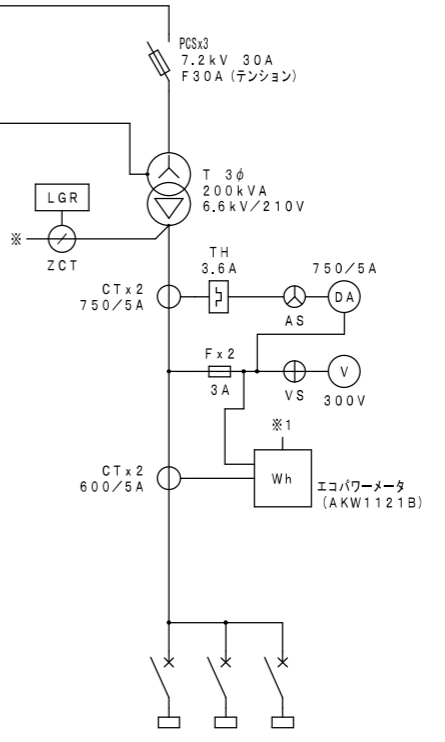
概要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=N.S	小学校体育館空調設備設置工事(松之木小学校)	改修後 変電設備単線結線図	E-03



MCCB番号	負荷容量	ケーブルサイズ
MCCB 3P225/225AT	100sq	
L-1 本校舎	kVA	
MCCB 3P225/225AT	150sq	
L-1A 管理棟校舎	kVA	
MCCB 3P225/150AT	60sq	
体育館	kVA	
MCCB 2P100/75AT	14sq	
プール	kVA	
MCCB 3P225/150AT	(100V)	
予備		
MCCB 3P100/100AT	22sq	
パソコン教室	kVA	
MCCB 2P 50/20AT	sq	
SOG電源	kVA	
MCCB 2P 50/20AT	(100V)	
FL・コンセント電源	(100V)	
MCCB 2P 50/20AT	(100V)	
LGR電源・警報回線電源	(100V)	
MCCB 2P 50/20AT	(100V)	
直列のアクト引外し回線電源	(100V)	

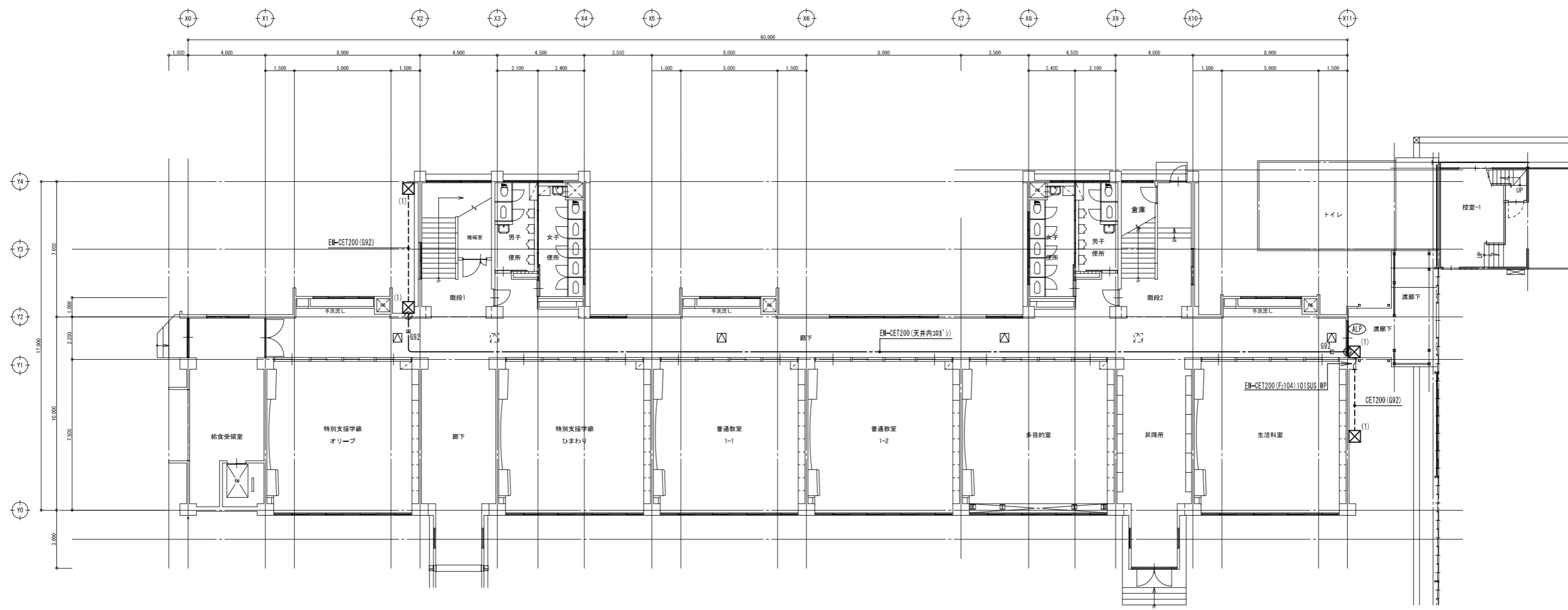


MCCB 3P100/100AT	FPT14sq	
非常時専用階内消火設備	kW	
MCCB 3P225/175AT		
動力主幹		
MCCB 3P100/100AT		
予備		
MCCB 3P100/100AT		
予備		
MCCB 3P225/150AT	38sq	
一階動力盤(新校舎)	kW	
MCCB 3P100/100AT	38sq	
プール	kW	
MCCB 3P225/150AT		
予備		
MCCB 3P225/125AT		
予備		
MCCB 3P100/100AT	22sq	
パソコン教室	kW	



MCCB 3P400/300AT	100sq	
ACP1	76.7kW	
MCCB 3P250/250AT	100sq	
ACP2 (1)	70.2kW	
MCCB 3P250/250AT	100sq	
ACP2 (2)	70.2kW	

特記事項
 // 撤去を示す。



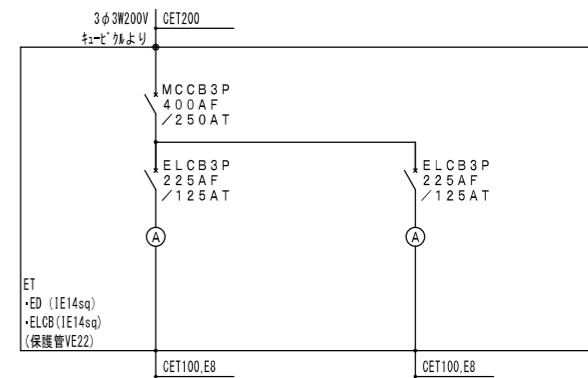
(教室棟) 1階平面図 S=1/150

◆ 凡例

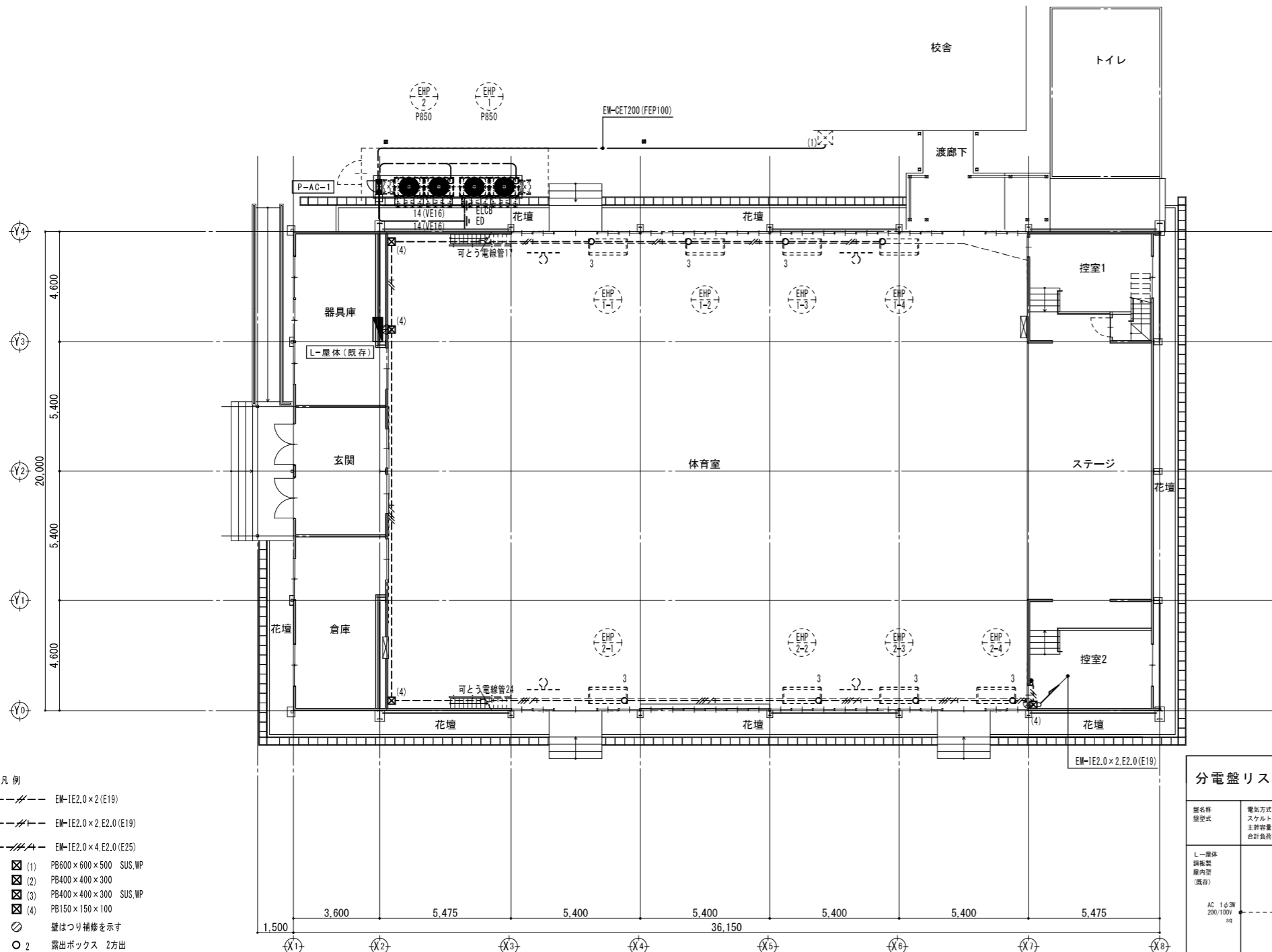
- ☒ (1) PB600×600×500 SUS.NP
- ☒ (2) PB400×400×300
- ☒ (3) PB400×400×300 SUS.NP
- ▨ 7x7x1材舗装撤し復旧を示す
- 壁はつり補修を示す
- 既存点検口を示す
- △ 新設天井点検口 450×450
- ALP 7x7x1材 (建築工事)

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事 (松之木小学校)	幹線設備 教室棟 1階平面図	E-05

記号	配線	配管	機器 接続部
EHP-1	EM-CET100sq,E8sq	G70	F2 76
EHP-2	EM-CET100sq,E8sq	G70	F2 76



負荷名称	空調室外機	空調室外機
記号	EHP-1	EHP-2
負荷容量 (KW)	29.18	29.18
(Comp)		
(Fan)		
最大電流 (A)	114.1	114.1
始動方法		
操作制御方法		
操作制御入付		
連動		
注		
	P850	P850
	新設	新設
	P-A-C-1	
	屋外銅板装露出自立型	
合計	(58.36)KW	(228.2)A

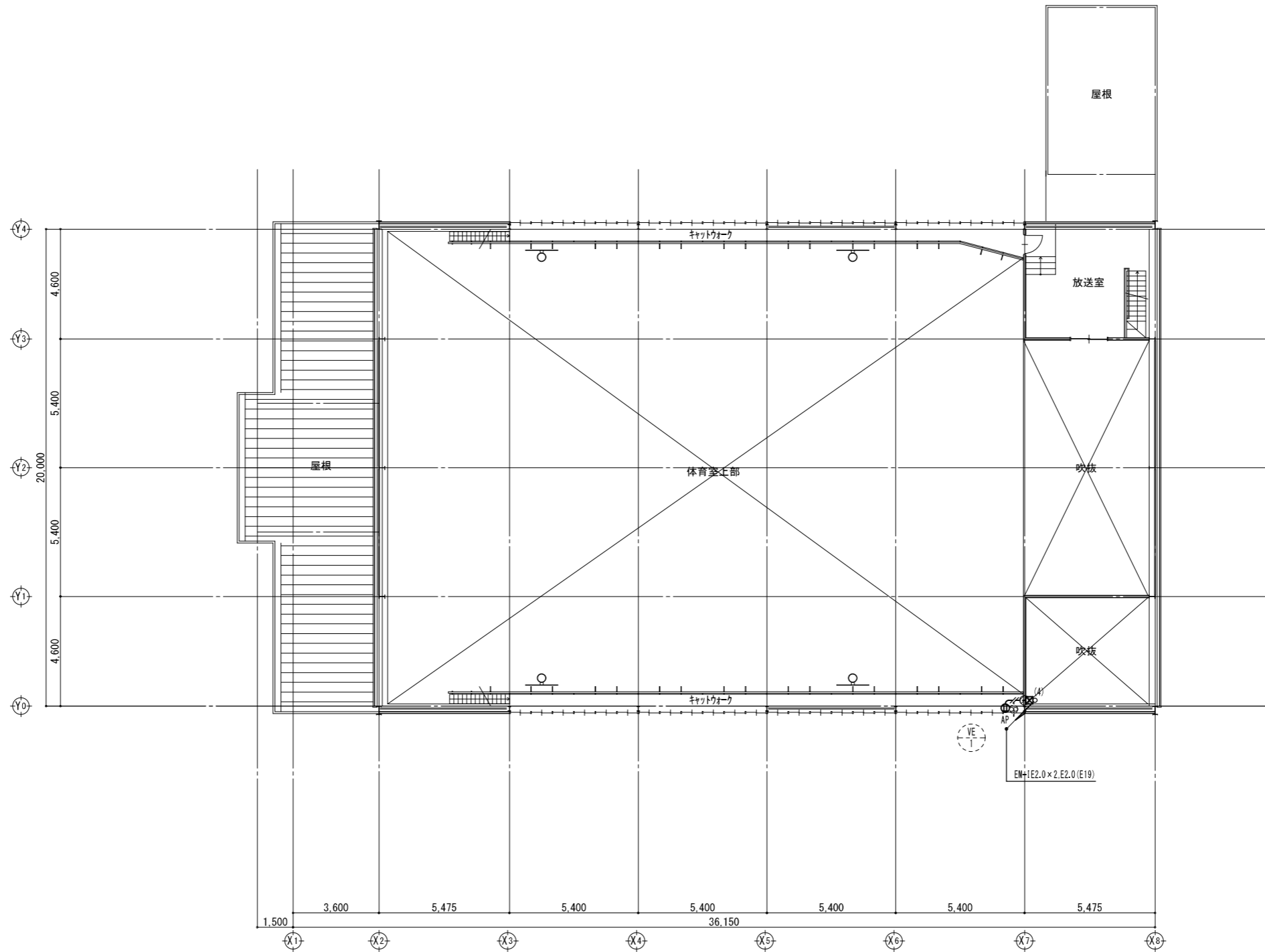


- ◆ 凡例
- EM-1E2.0×2 (E19)
 - EM-1E2.0×2, E2.0 (E19)
 - EM-1E2.0×4, E2.0 (E25)
 - ☒ (1) PB600×600×500 SUS.WP
 - ☒ (2) PB400×400×300
 - ☒ (3) PB400×400×300 SUS.WP
 - ☒ (4) PB150×150×100
 - 壁はつり補修を示す
 - 2 露出ボックス 2方出
 - 3 露出ボックス 3方出
 - コンセン 2P15A×1E (露出ボック共)
 - 1P15A×1 (表示灯付)
 - ↑ 600×600×900H (R2K-60)
 - 地中埋設標を示す
 - 既存床下点検口
 - 床下引貫通処理を示す

1階平面図 S=1/150

階名称 壁形式	電圧方式 スケルトン方式 注)負荷容量 設計負荷容量	分電回路		室名	負荷名	容量		備考	
		回路 番号	電圧 (V)			回路 番号	容量		回路 番号
L-屋体 鋼板装 扉内装 (既存)	AC 100V 200/100V 50	(A)	200V	(1)	2P 50AF / 20AT	誘導灯	90		
		(1)	200V	(1)	2P 50AF / 20AT	7号11 HID灯	電灯	2400	Rx×1
		(1)	200V	(1)	2P 50AF / 20AT	空調室内機	空調		
		(1)	200V	(1)	2P 50AF / 20AT	照明電源			
		(1)	200V	(1)	2P 50AF / 20AT	手摺			
		(1)	100V	(1)	2P 50AF / 20AT	HH-真鍮下	電灯	100	Rx×2
		(2)	100V	(1)	2P 50AF / 20AT	控室	コンセント	400	
		(3)	100V	(1)	2P 50AF / 20AT	放送室	コンセント	200	
		(4)	100V	(1)	2P 50AF / 20AT	7号11 HID灯	コンセント	200	
		(5)	100V	(1)	2P 50AF / 20AT	機械室 電話	コンセント	200	
(6)	100V	(1)	2P 50AF / 20AT	玄関・器具庫	電灯	400			
(7)	100V	(1)	2P 50AF / 20AT	器具庫	換気				

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事 (松之木小学校)	幹線動力設備 1階平面図	E-06



- ◆ 凡例
- EM-1E2.0 x 2 (E19)
 - EM-1E2.0 x 2, E2.0 (E19)
 - EM-1E2.0 x 4, E2.0 (E25)
 - ☒ (1) PB600 x 600 x 500 SUS, NP
 - ☒ (2) PB400 x 400 x 300
 - ☒ (3) PB400 x 400 x 300 SUS, NP
 - ☒ (4) PB150 x 150 x 100
 - 壁はつり補修を示す
 - 2 露出ボックス 2方出
 - 3 露出ボックス 3方出
 - ⊕ コンセン 2P15A x 1E (露出ボックス共)
 - 1P15A x 1 (表示灯付)
 - ← 接地極 14φ x 1,500mm (配線太さ、保護管は結線図による)

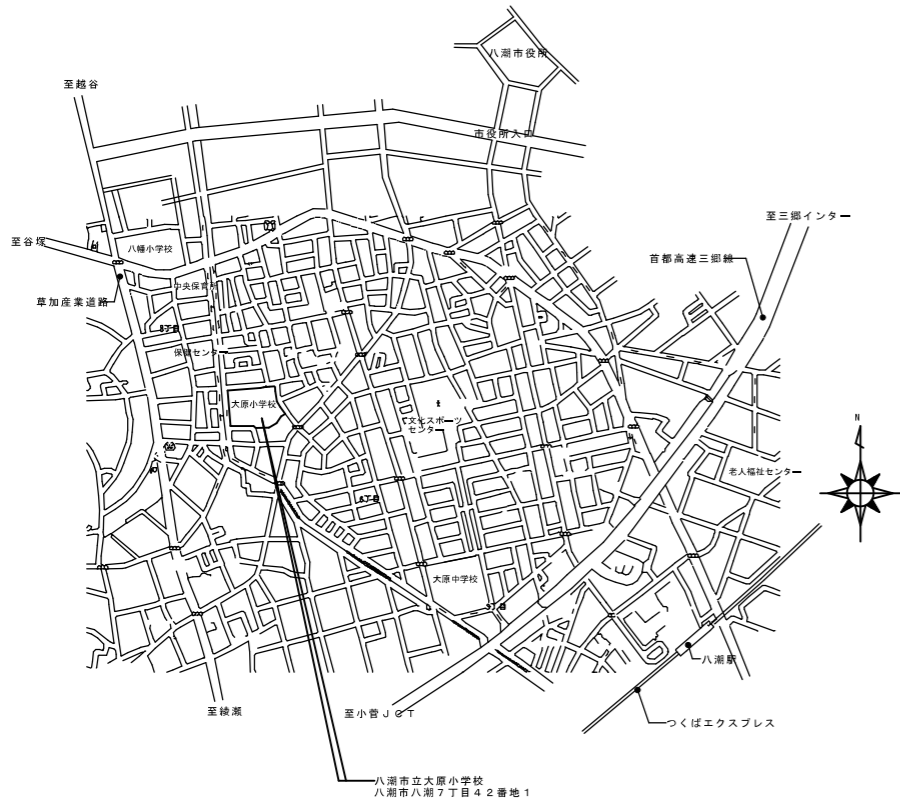
2 階平面図 S=1/150

	設計年月日		縮尺	工事名称	図名	図面番号
			A2: S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事 (松之木小学校)	幹線動力設備 2階平面図	E-07

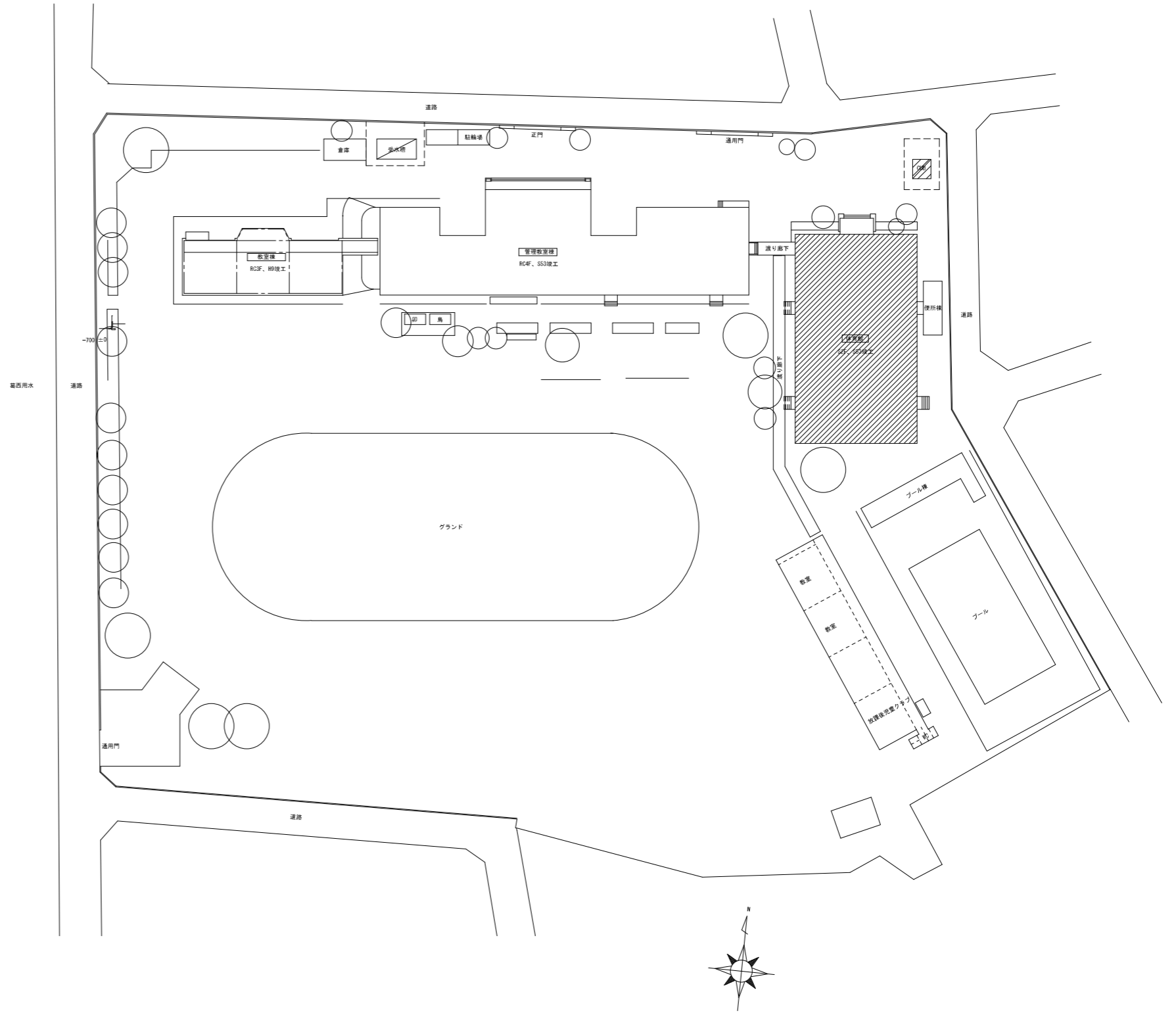
小学校体育館空調設備設置工事（大原小学校）

図 面 リ ス ト		
図面番号	図 面 名 称	縮 尺
M- 00	表紙・図面リスト	—
M- 01	機械設備工事特記仕様書（1）	N.S
M- 02	機械設備工事特記仕様書（2）	N.S
M- 03	配置図・案内図	1/600
M- 04	機器表・系統図	N.S
M- 05	空調設備 1階平面図	1/150
M- 06	換気設備 2階平面図	1/150
M- 07	計装設備 1階平面図	1/150
M- 08	防球ガード詳細図	1/40
M- 09	屋外機用消音器参考図-1	1/30
M- 10	屋外機用消音器参考図-2	1/30
A- 01	特記仕様書（改修その1）	N.S
A- 02	特記仕様書（改修その2）	N.S
A- 03	特記仕様書（改修その3）	N.S
A- 04	特記仕様書（改修その4）	N.S
A- 05	特記仕様書（改修その5）	N.S
A- 06	特記仕様書（改修その6）	N.S
A- 07	案内図、配置図兼参考仮設計計画図	1/400
A- 08	1階平面図	1/150
A- 09	2階平面図	1/150
A- 10	矩計図	1/30
A- 11	1階天井伏図	1/150
A- 12	展開図	1/100
A- 13	室外機基礎詳細図	1/50
A- 14	キュービクル基礎詳細図	1/50
E- 01	電気設備工事特記仕様書	N.S
E- 02	配置図・屋外配管図	1/600
E- 03	受変電設備単線結線図（新設）	N.S
E- 04	受変電設備単線結線図（撤去）	N.S
E- 05	幹線動力設備 1階平面図	1/150
E- 06	幹線動力設備 2階平面図	1/150

令和 5 年 9 月



案内図 N.S



配置図 1:600

◆ 凡例
 // 工事対象建物を示す

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/600	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	配置図・案内図	M-03

機 器 表

(注) 記載事項の適用について
●印のものを適用し、○印のものは適用しない。

空 冷 ヒ ー ト ポ ン プ マ ル チ エ ア コ ン

記 号	形 式	冷媒 種別	冷房 能力 kW	暖房 能力 kW	COP	APF	風量 m ³ /min	機外 静圧 Pa	電気仕様			電力消費量 (冷房/暖房) kW	台数	設置場所	備 考	
									φ	V	W					
EHP-1	屋外機 P 850 冷暖切替運転形 ●777i/g777h777-○防護架台	R410A	85.0	95.0	6.3	-	-	-	3	200	9.55+12.3	0.46×4	28.2 / 24.0	1	地上	
EHP-1-1	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧ハック		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-1-2	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧ハック		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-1-3	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧ハック		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-1-4	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧ハック		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-2	屋外機 P 850 冷暖切替運転形 ●777i/g777h777-○防護架台	R410A	85.0	95.0	6.3	-	-	-	3	200	9.55+12.3	0.46×4	28.2 / 24.0	1	地上	
EHP-2-1	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧ハック		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-2-2	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧ハック		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-2-3	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧ハック		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
EHP-2-4	室内機 P 160 天吊形 ○ドレナリッ ○化粧ハック		16.0	18.0			31	PRE	1	200		0.16	0.19 / 0.18	1	1F 体育館	
	リモコンスイッチ													4	1F 体育館	

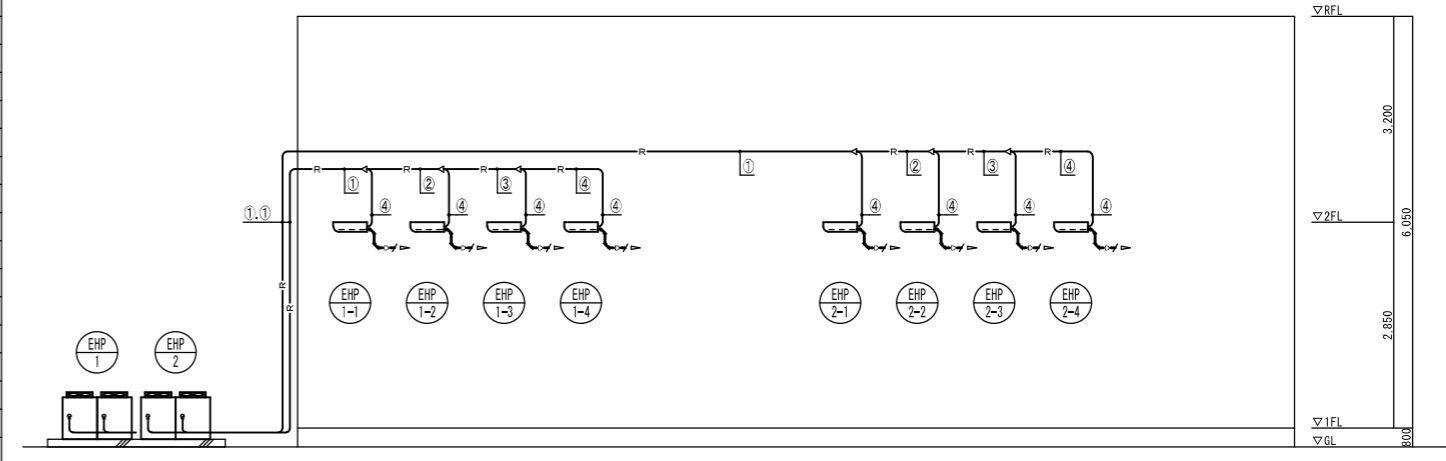
- 共通事項
- 1) 機器の能力・容量は表示された数値以上とする。
 - 2) 電源周波数は50Hzとする。
 - 3) 冷媒はオゾン破壊係数0のものとする。(R410A, R32)
 - 4) 屋外機は高周波対策対応品(アクティブフィルター)とする。
 - 5) 冷房能力および暖房能力は、JIS条件時の能力とする。
 - 6) マルチ型の室内機には分岐管を付属とする。
 - 7) 室内機には防振ゴム及び防球ガードを付属する。(別図参照)
 - 8) 室外機には消音器(-10dB)を設置すること。

換 気 扇

記 号	形 式	仕 様		電 気 仕 様			24時間換気 (m ³ /h)	台数	設置場所	備 考	
		mmφ	m ³ /h	静圧Pa	相	V					W
VE-1	○普通型 ●有圧形 ●格子付 ヲハツ(○風圧 ●電気) ケヅ+加'-(-●スリッパ製 ○銅板製) ●防鳥網 ○防虫網 ○FD	300	880	10	1	100	47	880	1	2F 体育館	アルミパネル設置

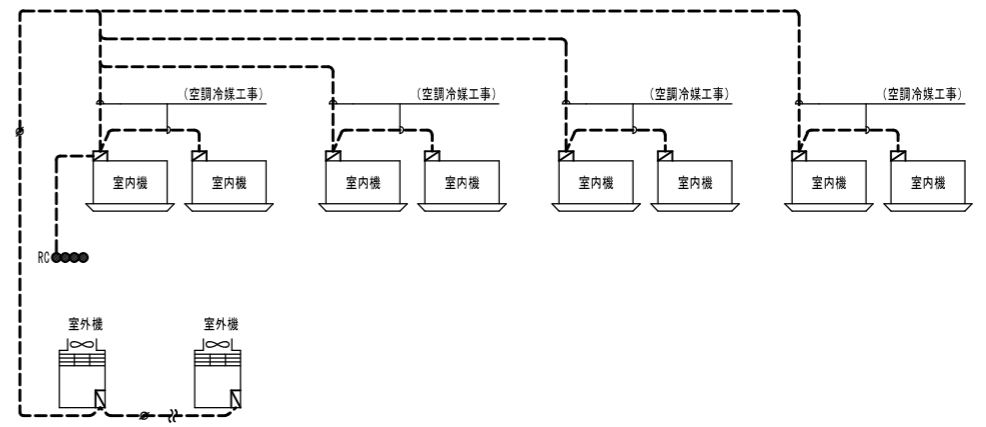
- 共通事項
- 1) 機器の能力・容量は表示された数値以上とする。
 - 2) 電源周波数は50Hzとする。
 - 3) スイッチは電気設備工事とする。

系 統 図



冷媒用保温付被覆鋼管

	ガス	液	信号線
①	31.75 φ	19.05 φ	CEES 1.25-2C
②	28.58 φ	15.88 φ	CEES 1.25-2C
③	22.22 φ	9.52 φ	CEES 1.25-2C
④	15.88 φ	9.52 φ	CEES 1.25-2C



制 御 内 容

- (注記)
1. 室内・外機配線は冷媒管付帯工事とする。
 2. RCはメーカー標準品とする。

凡 例

- — — — — : AC 200V 又は 100V 電源線を示す。
- — — — — : シールドケーブルを示す。// は芯数を示す。
- ☑ : 空調設備側盤を示す。

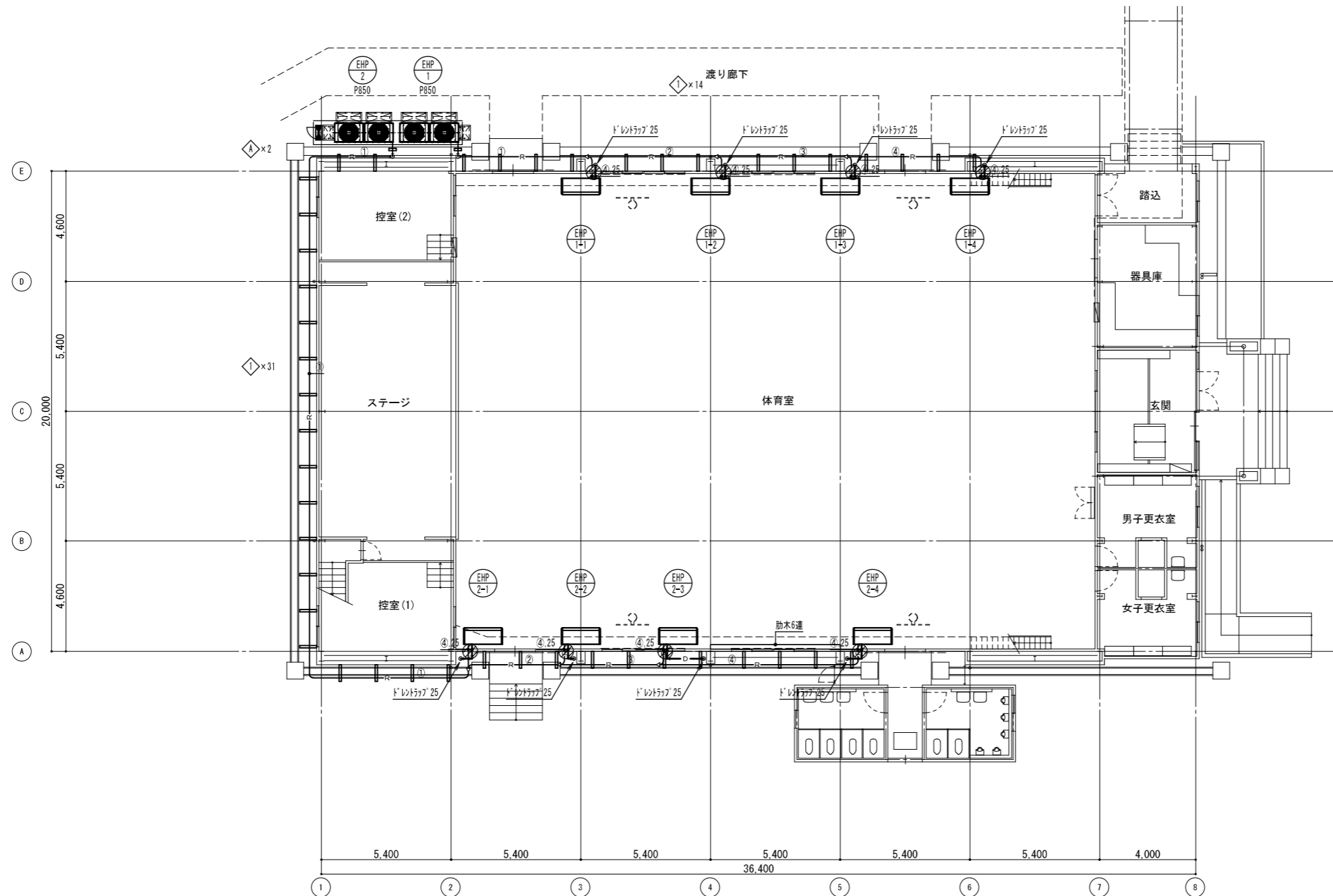
記号	機 器 名 称	備 考
RC ●	リモコン	設備機器附属品

冷媒用保温付被覆銅管

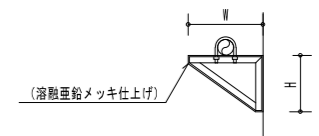
	ガス	液	番号線
①	31.75 φ	19.05 φ	CEES1.25-2C
②	28.58 φ	15.88 φ	CEES1.25-2C
③	22.22 φ	9.52 φ	CEES1.25-2C
④	15.88 φ	9.52 φ	CEES1.25-2C

◆特記事項

- 記載無きドレン管サイズは25Aとする
- 記載無き冷媒管は屋外露出配管とする
- ◆凡例
 - 壁7掛けを示す



1 階平面図 S=1/150

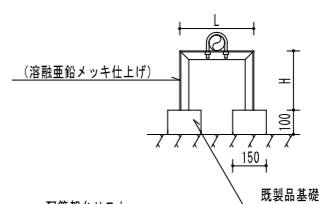


配管支持金物リスト

記号	W	H	個数	仕様
◇	700	300	45	L40-40-3 t
◇	900	300		L40-40-5 t
◇	1100	300		L40-40-6 t

※支持間隔は1.5mとする。

配管支持金物 N.S



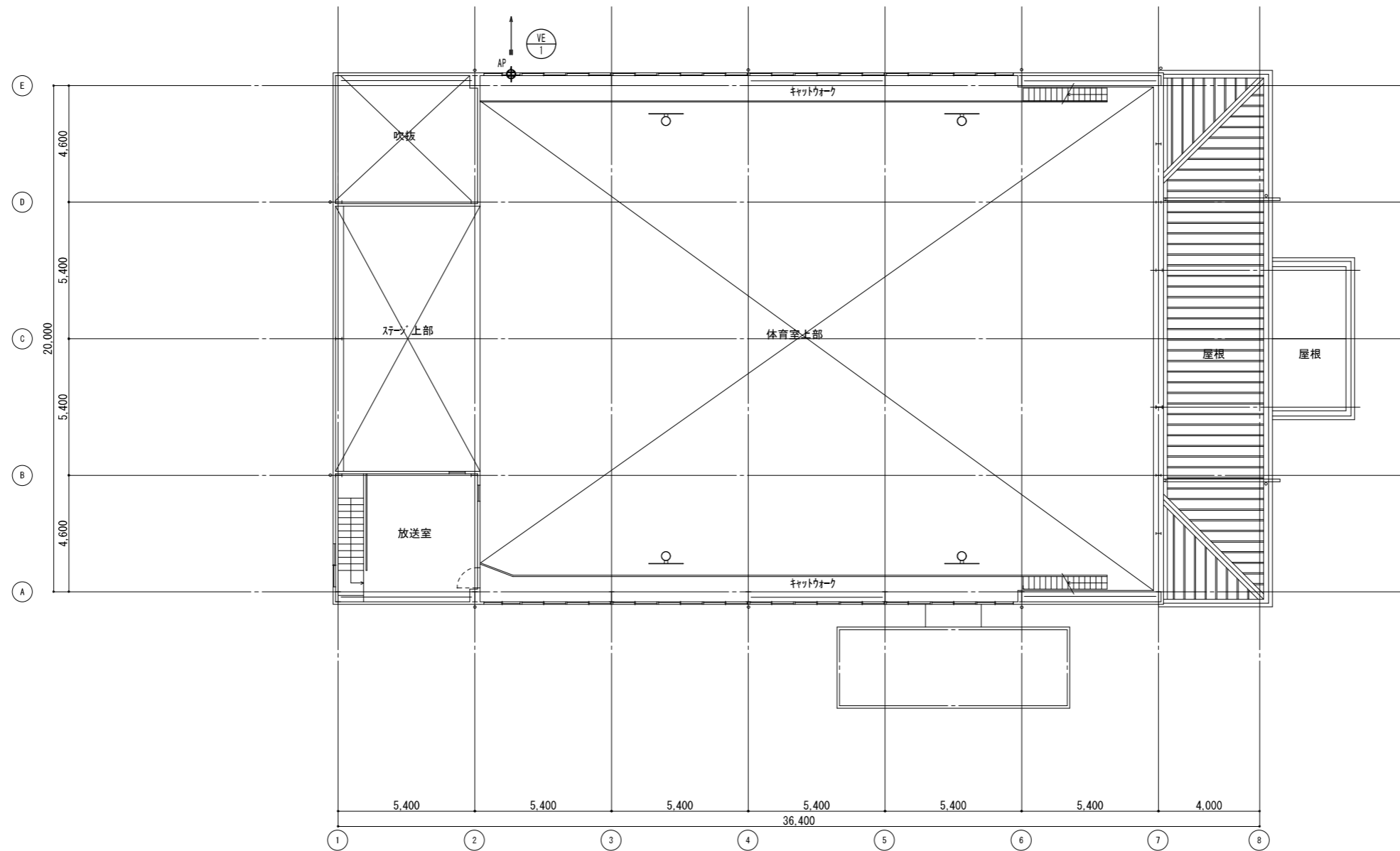
配管架台リスト

記号	L	H	個数	仕様
◇	300	300	2	L-40-40-3.2 t
◇	600	300		L-40-40-3.2 t
◇	800	300		L-40-40-3.2 t

※支持間隔は1.5mとする。

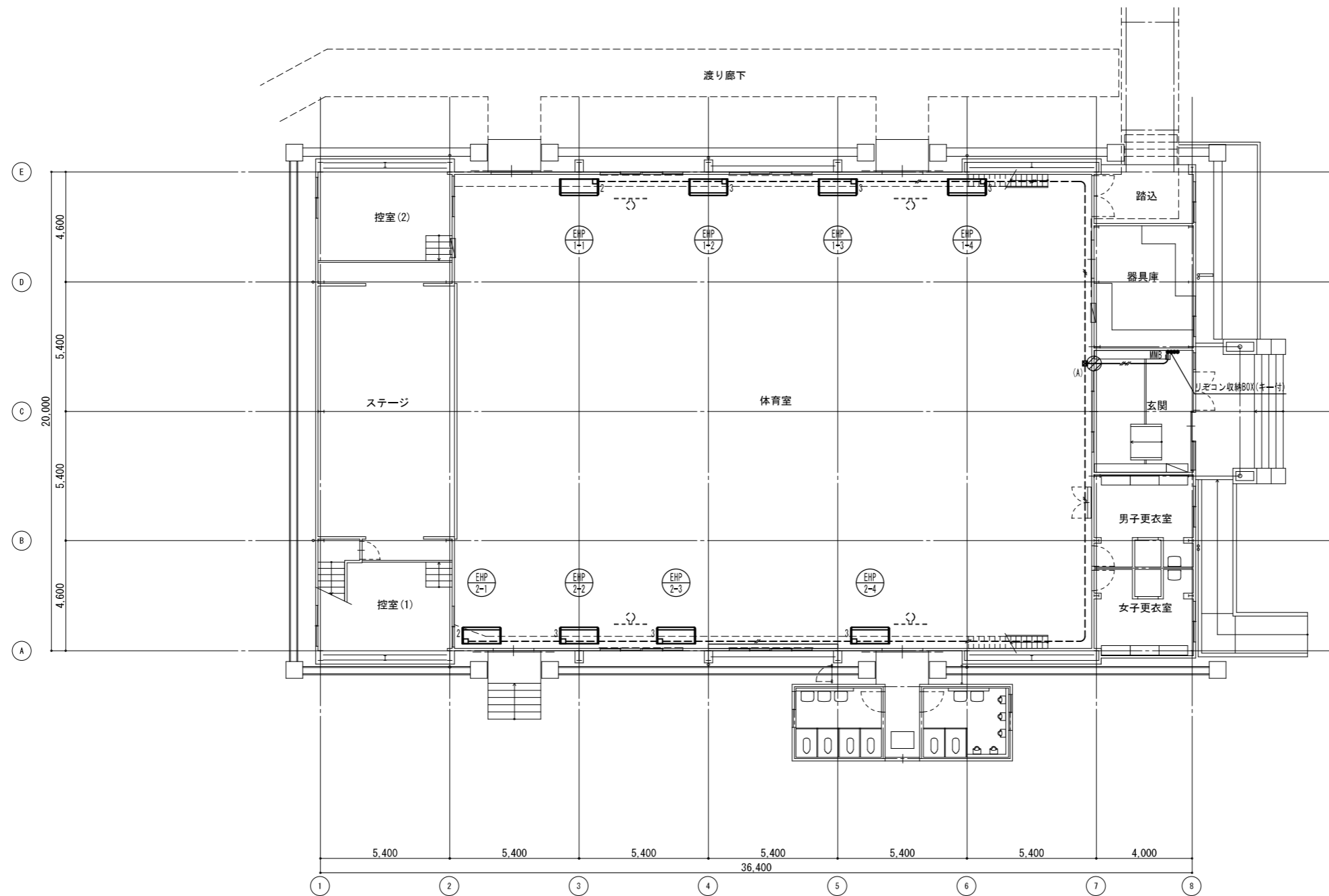
配管用架台要領図 N.S

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2: S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事 (大原小学校)	空調設備 1階平面図	M-05



2階平面図 S=1/150

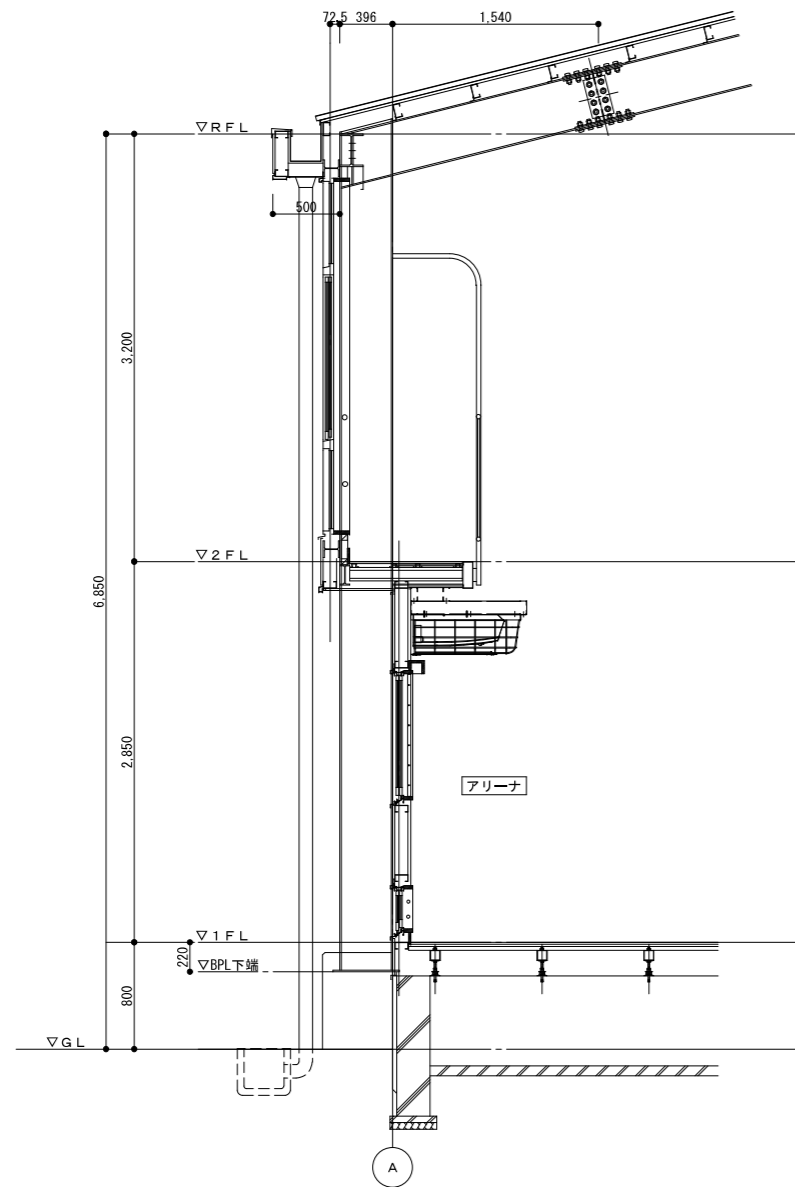
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	換気設備 2階平面図	M-06



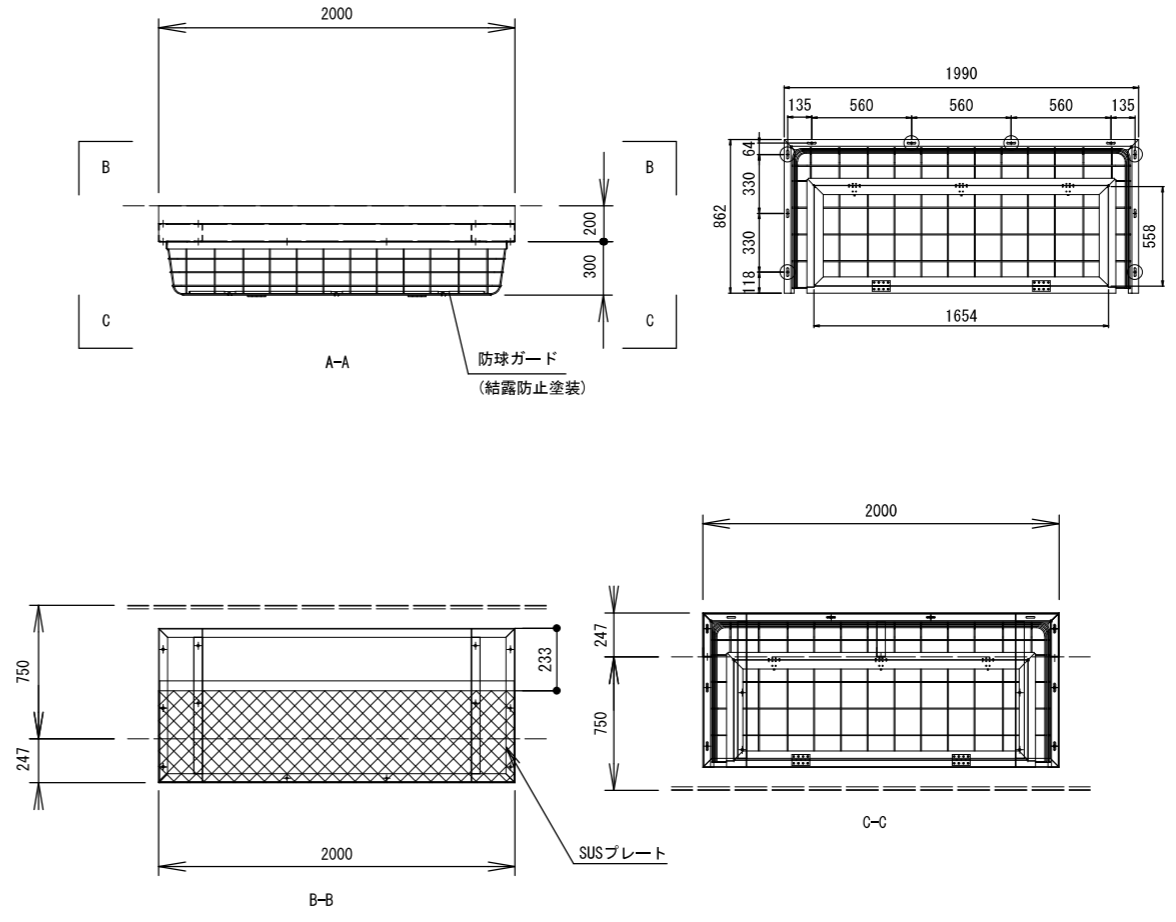
1 階平面図 S=1/150

- ◆凡例
- 壁27抜きを示す
 - OEES1.25-20×4 (30h²)
 - OEES1.25-20 (E19塗装)
 - OEES1.25-20×2 (E25塗装)
 - 5tコンクリート×4層 (鋼製露出BOX 鍵付)
 - 2 丸型露出ボックス 2方出
 - 3 丸型露出ボックス 3方出
 - ⊠(A) PB200×200×200 (塗装)

摘要	設計年月日		縮尺	工事名称	図名	図面番号
			A2: S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事 (大原小学校)	計装設備 1階平面図	M-07

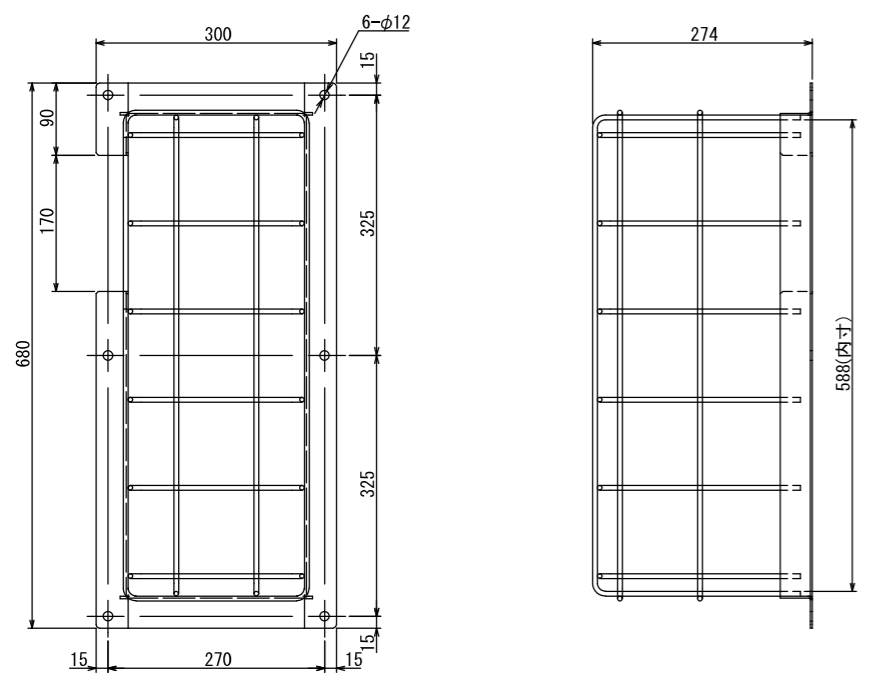


防球ガード参考図



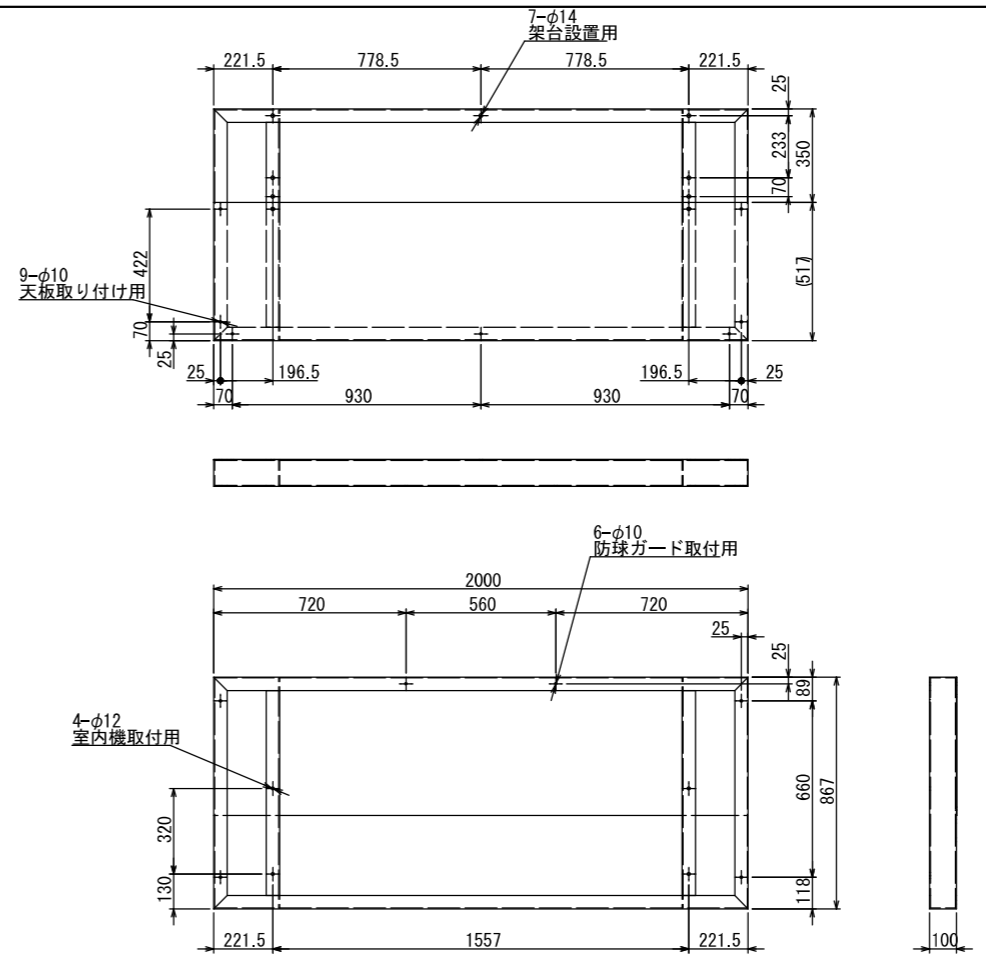
材質	SWM-B (鉄線)
	φ6
製品質量	約23.5(kg)
表面処理	ポリエステル粉体塗装 (塗装色:マンセル 2.5Y9/1半ツヤ)

配管ガード参考図

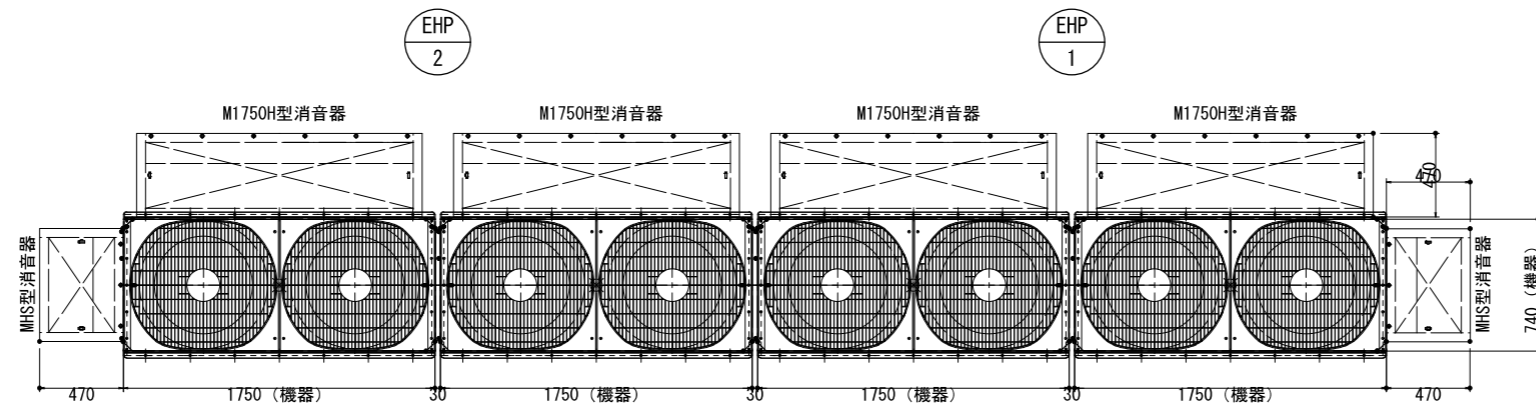


架台質量	4.2 kg
主材	2.3t、φ6
材質	SS400、SWM-B (鉄線)
表面処理	ポリエステル粉体塗装
ベース固定ボルト	M12×60L

防球ガード架台参考図



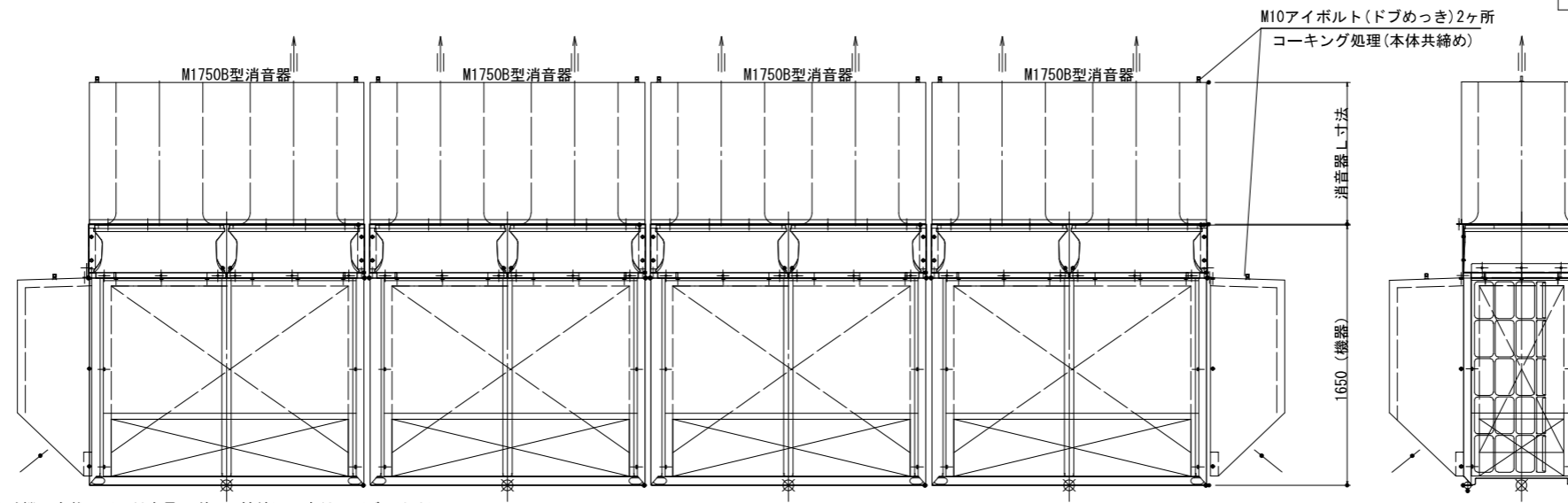
仕様	
材質	SS400相当
主部材	[-100×50×t 2.3
製品質量	①:約31(kg)
表面処理	ポリエステル粉体塗装 (塗装色:マンセル 2.5Y9/1半ツヤ)
付属品	
室内機・架台取付けボルト M10×50L (2N,1W)	SUS304 5組
防球ガード取付けボルト M8×40L (2N,2W)	SUS304 7組
天板取付けボルト M8×25L (1W)	10組



消音器重量 (架台含む)

MB型	900L
M1750B	132kg

MH型	
M1750H	75kg
MHS	35kg



室外機に直載せ (取付金具でボルト接続)、直付け (ビス止め)

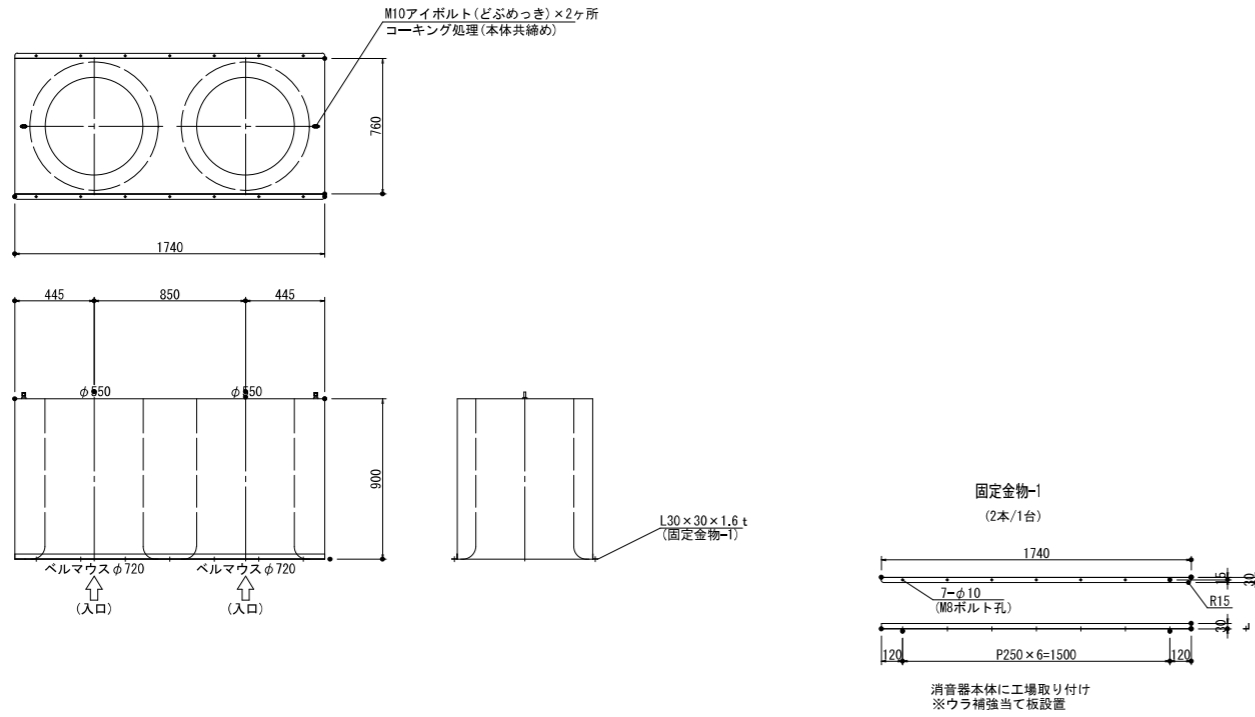
M10アイボルト (ドブめっき) 2ヶ所
コーキング処理 (本体共締め)

外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t~1.6t	鋼材	-
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t	吊	図示
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k	付属品	ボルト・ナット・ワッシャー

◆特記事項
空番は参考とする

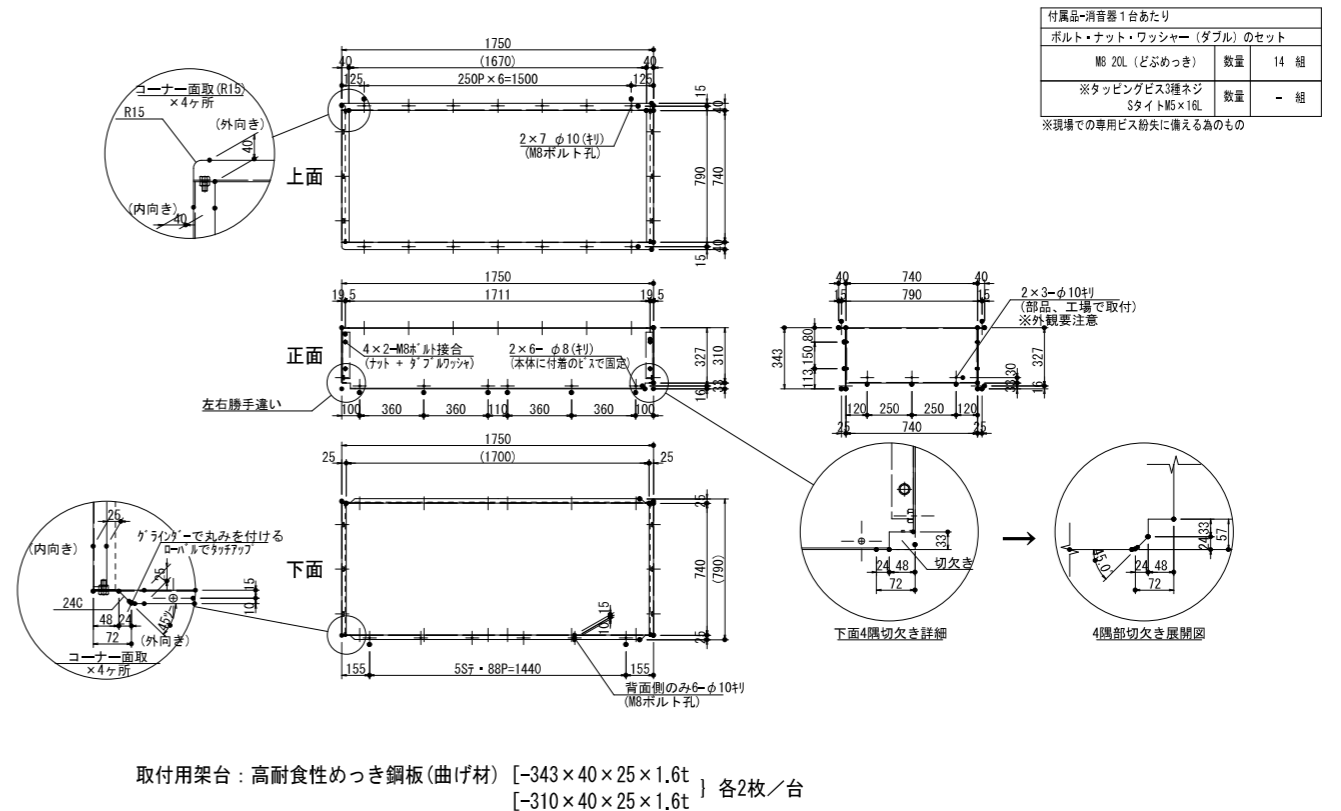
縮尺	工事名称	図名	図面番号
A2:S=1/30	小学校体育館空調設備設置工事 (大原小学校)	屋外用消音器参考図-1	M-09

吐出消音器



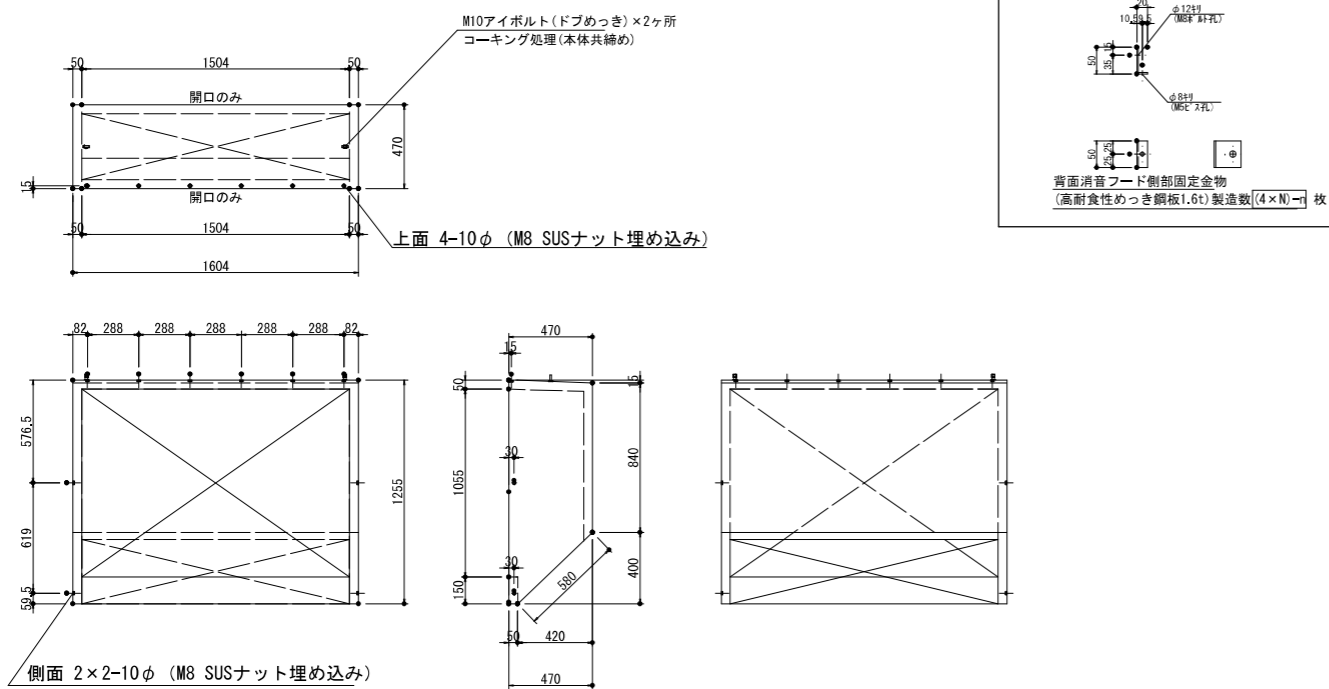
外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k

取付枠



外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k

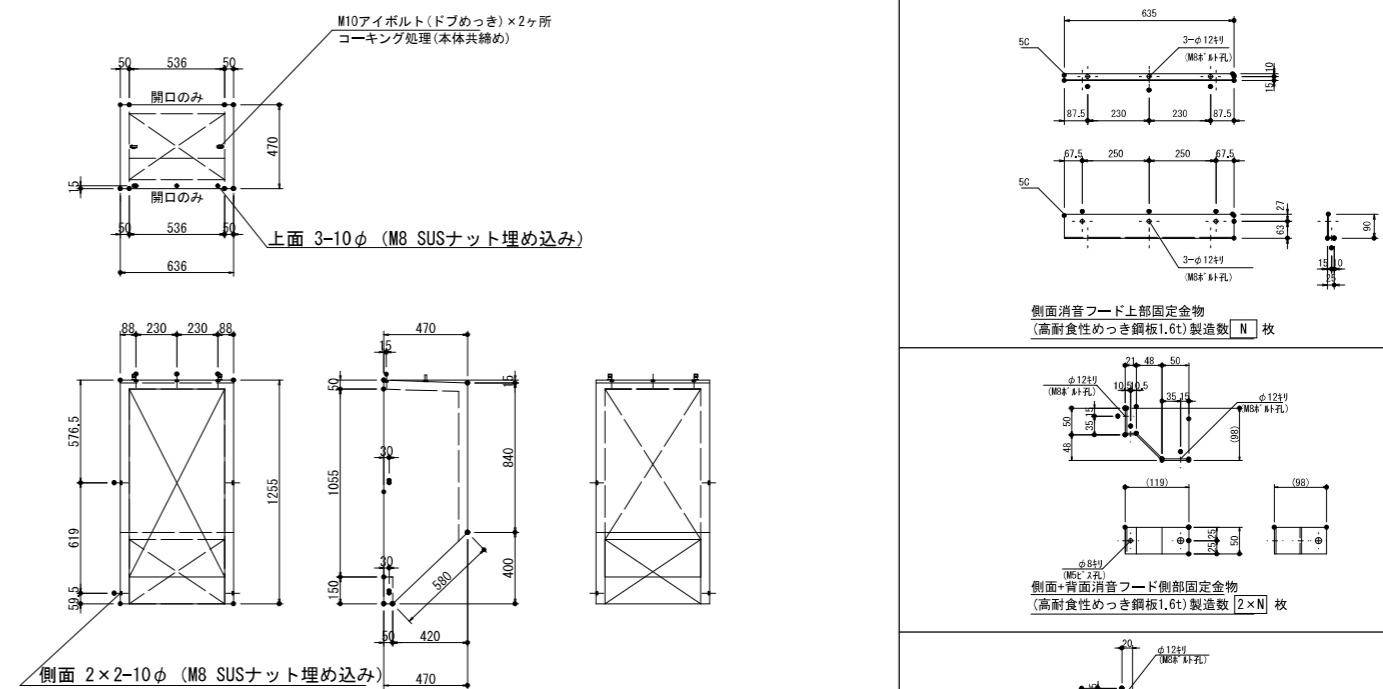
吸込消音器



付属品-消音器1台あたり		
ボルト・ナット・ワッシャー(ダブル)のセット		
M8 20L(SUS)	数量	10組
ドリルスクリー HEX-5×16S(SUS410)	数量	4本

外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k

吸込消音器



付属品-消音器1台あたり		
ボルト・ナット・ワッシャー(ダブル)のセット		
M8 20L(SUS)	数量	10組
ドリルスクリー HEX-5×16S(SUS410)	数量	4本

外板	高耐食性めっき鋼板-0.8t
内面	高耐食性めっき鋼板パンチング-0.6t
吸音材	撥水性グラスウール-50tx16k

縮尺	A2:S=1/30
工事名称	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)
図名	屋外機用消音器参考図-2
図面番号	M-10

工 事 名	小学校体育館空調設備設置工事（大原小学校）																																																																																																		
1 工事概要	<p>1. 工事場所 八潮市八潮7丁目4番地1</p> <p>2. 敷地面積 17,590m²</p> <p>3. 工事種目 (建物概要) 対象建物：体育館 構造：鉄骨造2階建 延床面積：787m²</p> <p>4. 工事内容 空調設備設置及び関連改修工事</p> <p>5. 工 期 契約工期 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 共同仮設費率の算定に用いる工期 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間 現場施工に着手するまで 現場代理人の現場への常駐を要しない期間 現場施工に着手するまで 現場施工期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで</p> <p>6. 工事範囲 ※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。 ※「3. 工事種目」のうち各工事項目における工事範囲は下記表のとおりとする。 ただし、他の工事種目は全て、今回工事範囲とする。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工事項目</th> <th>工事種目</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 仮設工事</td> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 防水改修工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 外壁改修工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-1 コンクリート打直し 仕上げ外壁</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-2 モルタル塗り仕上げ外壁</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-3 タイル張り仕上げ外壁</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-4 塗り仕上げ外壁</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-5 外壁用塗膜防水塗料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 建具改修工事</td> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 内装改修工事</td> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 塗装改修工事</td> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 耐震改修工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 環境配慮改修工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 鉄筋工事</td> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 コンクリート工事</td> <td><input checked="" type="radio"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			工事項目	工事種目					2 仮設工事	<input checked="" type="radio"/>					3 防水改修工事						4 外壁改修工事						-1 コンクリート打直し 仕上げ外壁						-2 モルタル塗り仕上げ外壁						-3 タイル張り仕上げ外壁						-4 塗り仕上げ外壁						-5 外壁用塗膜防水塗料						5 建具改修工事	<input checked="" type="radio"/>					6 内装改修工事	<input checked="" type="radio"/>					7 塗装改修工事	<input checked="" type="radio"/>					8 耐震改修工事						9 環境配慮改修工事						10 鉄筋工事	<input checked="" type="radio"/>					11 コンクリート工事	<input checked="" type="radio"/>				
工事項目	工事種目																																																																																																		
2 仮設工事	<input checked="" type="radio"/>																																																																																																		
3 防水改修工事																																																																																																			
4 外壁改修工事																																																																																																			
-1 コンクリート打直し 仕上げ外壁																																																																																																			
-2 モルタル塗り仕上げ外壁																																																																																																			
-3 タイル張り仕上げ外壁																																																																																																			
-4 塗り仕上げ外壁																																																																																																			
-5 外壁用塗膜防水塗料																																																																																																			
5 建具改修工事	<input checked="" type="radio"/>																																																																																																		
6 内装改修工事	<input checked="" type="radio"/>																																																																																																		
7 塗装改修工事	<input checked="" type="radio"/>																																																																																																		
8 耐震改修工事																																																																																																			
9 環境配慮改修工事																																																																																																			
10 鉄筋工事	<input checked="" type="radio"/>																																																																																																		
11 コンクリート工事	<input checked="" type="radio"/>																																																																																																		
2 建築改修工事仕様	<p>(1) 質問回答書、本特記仕様書(改修)及び図面に記載されていない事項は、すべて「埼玉県建築工事特別共通仕様書」、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版)」(以下、「標準仕様書」という。)]による。</p> <p>(2) 改修標準仕様書及び標準仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・工法・検査方法を明示している場合において、それらが関係法令等(条例を含む)と異なる場合には、具体的な対応策について監督員と協議すること</p> <p>(3) 本特記仕様書の表記 1) 項目は、番号に<input checked="" type="radio"/>印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、<input checked="" type="radio"/>印の付いたものを適用する。 <input checked="" type="radio"/>印の付かない場合は、<input checked="" type="radio"/>印の付いたものを適用する。 <input checked="" type="radio"/>印と<input checked="" type="radio"/>印の付いた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の「. . .」内の表示番号は、「埼玉県建築工事特別共通仕様書」の当該項目、当該図表を示す。 4) 特記事項に記載の「. . .」内の表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図表を示す。 5) 特記事項に記載の「(. . .)」内の表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図表を示す。 6) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また、() 内は製品名を示す。 7) 本工事において、「環境物品等の調達を推進に関する基本方針 (令和4年2月25日閣内閣議決定)」及び、「埼玉県グリーン調達・環境配慮契約推進方針 (最新版)」による特定調達品目のうち、「判断の基準」を満たす環境物品等 (以下「特定調達物品等」という) を選択するよう努めるものとする。 なお、<input checked="" type="radio"/>印は設計図書で定めのある品目を示す。 8) 注は改修標準仕様書及び標準仕様書記載事項で、注意すべきものを示す。</p>																																																																																																		

17 技能士	・監督員と協議の上決定 [1.6.2] [1.3.3] 工事種別 適用技能士 仮設工事 ・とび作業 防水改修工事 ・ﾌﾟﾗｽﾀｯｸ防水工事作業 ・ﾙｰﾌﾟﾙｰﾐﾝｸﾞ系塗膜防水工事作業 ・ﾌﾟﾗｽﾀｯｸ系塗膜防水工事作業 ・合成ﾌﾙｰﾙｰﾌﾟ防水工事作業 ・塩化ビニル系防水工事作業 ・ﾙｰﾌﾟﾙｰﾐﾝｸﾞ系防水工事作業 ・ﾌﾟﾗｽﾀｯｸ防水工事作業 ・FRP防水工事作業 ・左官作業 ・左官作業 ・左官作業 ・建築塗装作業 ・ビル用サッシ施工作業 ・自動ドア施工作業 ・建築フィルム作業 ・プラスチック床仕上げ工事作業 ・木質系床仕上げ工事作業 ・ボード仕上げ工事作業 ・吹付化粧ﾌﾟﾗｽﾀｯｸ断熱工事作業 ・壁張作業 ・木工塗装作業 ・建築塗装作業 耐震改修工事 ・鉄筋組立て作業 ・型枠工事作業 ・構造物修繕作業 その他 ・ｺﾝｸﾘｰﾄﾛｯｷﾝｸﾞ工事作業																									
18 化学物質の濃度測定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象化学物質</th> <th>判定基準</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホルムアルデヒド</td> <td>100 μg/m³ (0.08ppm) 以下</td> <td>※厚生労働省</td> </tr> <tr> <td>トルエン</td> <td>260 μg/m³ (0.07ppm) 以下</td> <td>※定める指針</td> </tr> <tr> <td>キシレン</td> <td>200 μg/m³ (0.05ppm) 以下</td> <td>値、重量単位</td> </tr> <tr> <td>エチルベンゼン</td> <td>3,800 μg/m³ (0.88ppm) 以下</td> <td>換算は25℃</td> </tr> <tr> <td>スチレン</td> <td>220 μg/m³ (0.05ppm) 以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パラジクロロベンゼン</td> <td>240 μg/m³ (0.04ppm) 以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 採取及び分析は、法令に基づき空気中の物質の濃度に係る証明を行う者が行う。 ①検体の採取方法 ※吸引方式(アクティブ法)又は採取方式(パッシブ法) ・吸引方式(アクティブ法) ・採取方式(パッシブ法) ②アクティブ法 ホルムアルデヒドは、ジニトロフェニルヒドrazilン誘導体固相吸着/溶媒抽出法によって採取し、高速液体クロマトグラフィー(以下HPLC)により行う。 トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン及びパラジクロロベンゼン、固相吸着/溶媒抽出法、固相吸着/加熱脱着法、容器採取法のいずれかを用いて採取し、ガスクロマトグラフ質量分析法(以下GC/MS)により行う。 ③パッシブ法 ホルムアルデヒドは、パッシブ採取機器により採取し、HPLC又はガスクロマトグラフィー(以下GC)あるいはAHMT-紫外光度法のうち採取機器に適用した分析法による。 トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン及びパラジクロロベンゼン、パッシブ採取機器により採取しGCまたはGC/MSのうち採取機器に適用した分析法による。 測定対象室 監督員の指定する室(室) 図示 測定箇所数 ※ () 図示 測定時期 ※工事着手前及び完了後 報告書 ※2部</p>	対象化学物質	判定基準	備考	ホルムアルデヒド	100 μg/m ³ (0.08ppm) 以下	※厚生労働省	トルエン	260 μg/m ³ (0.07ppm) 以下	※定める指針	キシレン	200 μg/m ³ (0.05ppm) 以下	値、重量単位	エチルベンゼン	3,800 μg/m ³ (0.88ppm) 以下	換算は25℃	スチレン	220 μg/m ³ (0.05ppm) 以下		パラジクロロベンゼン	240 μg/m ³ (0.04ppm) 以下					
対象化学物質	判定基準	備考																								
ホルムアルデヒド	100 μg/m ³ (0.08ppm) 以下	※厚生労働省																								
トルエン	260 μg/m ³ (0.07ppm) 以下	※定める指針																								
キシレン	200 μg/m ³ (0.05ppm) 以下	値、重量単位																								
エチルベンゼン	3,800 μg/m ³ (0.88ppm) 以下	換算は25℃																								
スチレン	220 μg/m ³ (0.05ppm) 以下																									
パラジクロロベンゼン	240 μg/m ³ (0.04ppm) 以下																									
19 中間検査	中間検査 ※行う(埼玉県建設工事検査要綱第4条) 行わない [1.7.2] [1.5.1] 中間検査実施回数() 実施段階() 監督員の指示による 中間検査検定 ※対象外 対象(埼玉県建築工事検定要綱第2章)																									
20 完成図書	監督員の指示により埼玉県建築工事監督要綱表第1に [1.8.1~3] [1.6.1~3] 示す書類を原則電子データで提出する。																									
21 保証書	完成図等の種類及び記入内容 図面(竣工)図 ※監督員が指定した設計図面に完成時の状態を表現したもの 図面情報電子化媒体 ※CD又はDVD-R、1部 CADデータの形式 ※DXF、DWG、DXF、JWW (埼玉県建築工事図面情報電子化媒体作成要綱による。CADデータの形式は監督員と協議する) 保全に関する資料 ※1部 () 部 (通常取扱いに注意を要するもの使用法を解説する) 完成写真(埼玉県建築工事写真作成要綱に基づき作成する) 埼玉県電子納品運用ガイドライン ※適用する(CD-R又はDVD-Rで1部提出) ・適用しない 撮影者 ※監督員の承諾する撮影者 撮影箇所 ※外部() 内部() ※図面に記載する 原簿及びアルバムを各1部提出 原本(電子媒体：撮影時のJPEG)及びアルバム(紙媒体又は電子媒体)を各1部提出 パネル入り(外部全費)完成写真 要 要 不要 施設CADデータ 更新して提出 更新しない																									
22 その他	防水工事 ※屋上防水・外壁防水・金属屋根 [1.6.4] 建物引渡し日から10年間、受注者、施工者、材料メーカーの3者連名とし2部提出する。 上記以外 () 部提出 ・予備材料 ※監督員の指示による ・下請契約 ※全体及び県内に分け、契約数及び契約金額の総計を提出する。																									
2 仮設工事	<p>1 騒音・粉じん等の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防音パネル ・防音シート [2.1.3] 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ※図示 <p>2 足場等</p> <p>「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>外部足場 設置する(設置範囲) 図示 () ・設置しない 防護シート 設置する(設置範囲) 図示 () ・設置しない 内部足場 設置する(※即立、足場板等) () ・設置しない 材料、撤去材等の運搬方法 種類(・A種・B種・C種・D種・E種) C種：利用可能なエレベーター() 図示 () D種：利用可能な階段 () 図示 () 墜落制止用具の使用は、「墜落制止用具の安全な使用に関するガイドライン」(厚生労働省 H30.6.22)による。 ・フルハーフ型墜落制止用具を用いる。</p> <p>3 既存部分の養生</p> <p>既存部分 養生の方法(※ビニルシート、合板等) () [2.3.1] 既存家具、既存設備等 養生の方法(※ビニルシート等) () 既存ブラインド、カーテン等 () 養生の方法(・ビニルシート等) () 保管場所 () 図示 () 固定された備品、机、ロッカー等の移動 図示 ()</p> <p>4 仮設間仕切り</p> <p>仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 図示 [2.3.2] [表2.3.1] 仮設間仕切りの種別と材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>下地</th> <th>仕上げ(厚さmm)</th> <th>塗装</th> <th>充填材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>・木</td> <td>・せっこうボード(9.5mm)</td> <td>・無し</td> <td>・充填材 ※有り</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・軽量鉄骨</td> <td>・種類()</td> <td>・片面</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td></td> <td>・合板(9.0mm)</td> <td>・無し</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・材種()</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※C種 単管 防災シート 充填材：ガラスウール32k (厚：50mm以上)</p>	種別	下地	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填材	・A種	・木	・せっこうボード(9.5mm)	・無し	・充填材 ※有り			・軽量鉄骨	・種類()	・片面	・B種		・合板(9.0mm)	・無し				・材種()		
種別	下地	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填材																						
・A種	・木	・せっこうボード(9.5mm)	・無し	・充填材 ※有り																						
		・軽量鉄骨	・種類()	・片面																						
・B種		・合板(9.0mm)	・無し																							
		・材種()																								

5 監督員事務所	<p>仮設間仕切りには仮設扉の材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗装</th> <th>設置箇所</th> <th>充填材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>・無し</td> <td>※図示 () 場所</td> <td>・有り</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・片面</td> <td></td> <td>・無し</td> </tr> </tbody> </table> <p>充填材：ガラスウール32k (厚：50mm以上)</p> <p>規模 ・既存建物内の一部を使用 [2.4.1] ・構内に新設 m² ※設置しない(下記備考のみ用いる) 備品 () 名分相当 ・机 ・椅子 ・書棚 ・黒板 ・掛時計 ・寒暖計 ・靴脱ぎ ・雨合羽 ・保護帽 ・懐中電灯 ・墜落制止用具 ・軍手 ・衣類ロッカー ・冷暖房機器 ・消火器 ・湯沸器 ・茶器 ・掃除用具 ・電話機 ・FAX ・電子メール通信機器 ・スキャナー ・プリンター</p> <p>※設置する([1.1.12] による表示) 要 ・不要 ・設置しない [2.4.1] [1.1.12]</p> <p>構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる(※有償 ・無償) 構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる(別途施設調整を行うこと)</p> <p>※図示 () ※設置位置等は監督員の指示による ○図示 必要に応じ撤入路付近に交通誘導員を配置する。 配置箇所 ※監督員の指示による 図示</p> <p>仕様 ※図示 ()</p>	材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材	※木製	※合板張り程度	・無し	※図示 () 場所	・有り		・	・片面		・無し																																																																					
材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材																																																																																	
※木製	※合板張り程度	・無し	※図示 () 場所	・有り																																																																																	
	・	・片面		・無し																																																																																	
6 現場表示板	<p>1 施工数量調査 調査範囲 ・図示の範囲 [1.6.2.3] 調査方法 ・図示 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示 調査報告書 提出回数 ・2部</p> <p>2 降雨等に対する養生方法 (とい共) ※[3.1.3] (5) (7)~(9)による [3.1.3]</p> <p>3 既存防水の処理 [3.1.4] [3.2.3, 4, 6] 既存保護層の撤去 ・行う(範囲) 図示 () 既存防水層の撤去 ・行う(範囲) 図示 () 既存露出防水層表面の仕上塗装除去 ・行う(・M4AS・M4A51・M4C・M4O1) 行わない 既存塗膜防水層表面の仕上塗装除去 ・行う(L4X) 行わない</p> <p>4 既存下地の処理 [3.2.6] 既存下地の補修箇所(形状、長さ、数量等) 図示 () POS工法及びFPSI工法(機械式固定方式)の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理 ※[3.2.6] (4) (9) (g) ①~③による</p> <p>設備機器架台、配管架台、パラペット、貫通パイプ回り、手すり、丸壇の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層未端部の納まり部の処理 図示 ()</p> <p>5 アスファルト防水 [3.2.2~5] 屋根保護防水 防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材()</th> <th>[9.2.1~3]</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・P2A</td> <td>・A-1 ・A-2 ・A-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ厚さ0.15mm以上又はﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m²程度</td> <td>※乾式保護材(コラーシート又はれんが伸え ※JIS R 1250 ・れんが伸え(屋内)</td> </tr> <tr> <td>・P1A</td> <td>・B-1 ・B-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m²程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・P2A</td> <td>・AI-1 ・AI-2 ・AI-3</td> <td>(材質)</td> <td>※JIS A 9521に基づく押出法</td> <td></td> <td>※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m²程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・P1B</td> <td>・AI-1</td> <td>(材質)</td> <td>※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ3種A(※7層付き)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・T1B</td> <td>・B-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※[3.3.3]から[表3.3.9]による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※R種 厚さ()mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※[表3.3.3]から[表3.3.9]による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※R種 材料による区分 厚さ()mm以上 平場の保護コンクリートの厚さ 全て仕上げ ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・乾式保護材 窯業系パネル1類(厚さ mm、幅 mm)</p> <p>屋根露出防水 防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材()</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・M4C</td> <td>・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4</td> <td></td> <td></td> <td>(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M3D</td> <td>・D-1</td> <td></td> <td></td> <td>(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様</td> <td>(脱気装置) 設置する(改修用D種) 設置しない</td> </tr> <tr> <td>・P0D</td> <td>・D-2</td> <td></td> <td></td> <td>(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様</td> <td>設置する(改修用D種) 設置しない</td> </tr> <tr> <td>・P0D</td> <td>・DI-1</td> <td></td> <td>[3.3.2(9)]</td> <td>(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様</td> <td>(脱気装置) 設置する 設置しない(改修用D種)</td> </tr> <tr> <td>・M3D</td> <td>・DI-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M4D</td> <td></td> <td></td> <td>(厚さ) mm</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>高日射反射率防水の適用 <input checked="" type="checkbox"/> ※適用する ・適用しない 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※[表3.3.3]から[表3.3.9]による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※R種 材料による区分 厚さ()mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※[表3.3.3]から[表3.3.9]による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ※R種 材料による区分 厚さ()mm以上 絶縁断熱工法のルーフィング及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示 () 絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材()	[9.2.1~3]	絶縁用シート	立上り部の保護	・P2A	・A-1 ・A-2 ・A-3				※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ厚さ0.15mm以上又はﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m ² 程度	※乾式保護材(コラーシート又はれんが伸え ※JIS R 1250 ・れんが伸え(屋内)	・P1A	・B-1 ・B-2				※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m ² 程度		・P2A	・AI-1 ・AI-2 ・AI-3	(材質)	※JIS A 9521に基づく押出法		※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m ² 程度		・P1B	・AI-1	(材質)	※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ3種A(※7層付き)				・T1B	・B-2						工法	種別	施工箇所	断熱材()	仕上塗料	備考	・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4			(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様		・M3D	・D-1			(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様	(脱気装置) 設置する(改修用D種) 設置しない	・P0D	・D-2			(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様	設置する(改修用D種) 設置しない	・P0D	・DI-1		[3.3.2(9)]	(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様	(脱気装置) 設置する 設置しない(改修用D種)	・M3D	・DI-2					・M4D			(厚さ) mm		
工法	種別	施工箇所	断熱材()	[9.2.1~3]	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																															
・P2A	・A-1 ・A-2 ・A-3				※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ厚さ0.15mm以上又はﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m ² 程度	※乾式保護材(コラーシート又はれんが伸え ※JIS R 1250 ・れんが伸え(屋内)																																																																															
・P1A	・B-1 ・B-2				※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m ² 程度																																																																																
・P2A	・AI-1 ・AI-2 ・AI-3	(材質)	※JIS A 9521に基づく押出法		※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ70g/m ² 程度																																																																																
・P1B	・AI-1	(材質)	※ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ3種A(※7層付き)																																																																																		
・T1B	・B-2																																																																																				
工法	種別	施工箇所	断熱材()	仕上塗料	備考																																																																																
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4			(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様																																																																																	
・M3D	・D-1			(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様	(脱気装置) 設置する(改修用D種) 設置しない																																																																																
・P0D	・D-2			(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様	設置する(改修用D種) 設置しない																																																																																
・P0D	・DI-1		[3.3.2(9)]	(種類・使用量) ※75ﾌﾟﾗｽﾀｯｸﾌﾟﾗｽﾀｯｸ類の製造所の仕様	(脱気装置) 設置する 設置しない(改修用D種)																																																																																
・M3D	・DI-2																																																																																				
・M4D			(厚さ) mm																																																																																		
10 仮囲い	<p>12 快道トイレ</p>																																																																																				
11 交通誘導員																																																																																					
12 快道トイレ																																																																																					

構 要			縮 尺	A2:S=N,S	工 事 名 称	小学校体育館空調設備設置工事（大原小学校）	図 名	特記仕様書（改修その1）	図 面 番 号	A-01
-----	--	--	-----	----------	---------	-----------------------	-----	--------------	---------	------

6 改質アスファルトシート防水	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ</p> <p>※[表3.4.1]から[表3.4.3]による</p> <p>・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <p>粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ</p> <p>※[表3.4.1]から[表3.4.3]による</p> <p>・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ</p> <p>※[表3.4.1]から[表3.4.3]による</p> <p>・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※改質アスファルトシートの製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p> <p>※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度</p>			
7 合成高分子系ルーフィングシート防水	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※改質アスファルトルーフィング類の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p> <p>※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※改質アスファルトルーフィング類の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p> <p>※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度</p>			
8 塗膜防水	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			

9 シーリング	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
10 とい	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
11 アルミニウム製笠木	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
12 防水工事施工要	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			

4-2 モルタル塗り仕上げ外壁	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
4-3 タイル張り仕上げ外壁	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
4-4 塗り仕上げ外壁等	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			

5 浮き部改修工法	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
6 目地改修工法	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
4-1 既存塗膜等の除去・下地処理及び下地調整	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
2 仕上げ塗材仕上げ	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
3 マスチック塗材塗り	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
4-5 外壁用塗膜防水材塗り	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			
	<p>高日射反射率防水の適用 ☑ ※適用する ・適用しない</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量</p> <p>※主材料の製造所の指定による</p> <p>・種類 ()、設置数量 () 個/㎡</p>			

縮尺	A2:S=N.S	工 事 名 称	小学校体育館空調設備設置工事 (大原小学校)	図 名	特記仕様書 (改修その2)	図 面 番 号	A-02
----	----------	---------	------------------------	-----	---------------	---------	------

8 合板等
「合板の日本農林規格」による普通合板
「合板の日本農林規格」による構造用合板
「合板の日本農林規格」による化粧張り構造用合板
「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板
「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板
パーティクルボード
JAS 0360 に基づく構造用パネル
MDF
接合具等
接着剤
11 防霉・防蟻処理
12 内部間仕切軸組及び床組み
13 窓、出入口その他
14 軽量鉄骨天井下地

15 軽量鉄骨壁下地
16 ビニル床シート
17 ビニル床タイル
18 特殊機能床材
19 ビニル幅木
20 ゴム床タイル
21 カーペット敷き
22 合成樹脂塗床
23 フローリング張り

24 墨敷き
せっこうボード
その他のボード張り
25 セッコウボード
その他のボード張り
26 壁紙張り

27 モルタル塗り
28 タイル張り
29 セルフレベリング材塗り
30 フリーアクセスフロア
31 可動間仕切
32 移動間仕切
33 トイレブース
34 手すり

概要
設計年月日
縮尺
工事名称
図名
図面番号
A2:S=N,S
小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)
特記仕様書(改修その4)
A-04

Table containing specifications for various construction materials and components, including items like '階段滑り止め' (stair slip mats), '黒板及びホワイトボード' (blackboards and whiteboards), '表示' (signage), 'タラップ' (stairs), 'ブラインド' (blinds), 'ロールスクリーン' (roll-up screens), 'カーテン' (curtains), 'カーテンレール' (curtain rails), 'ブラインドボックス及びカーテンボックス' (blind boxes and curtain boxes), '天井点検口' (ceiling inspection openings), '床点検口' (floor inspection openings), 'くつふきマット' (slip mats), '流し台ユニット' (sink units), '鋼製書架及び物品棚' (steel bookshelves and item racks).

Table detailing construction details and specifications, including '屋内掲示板' (indoor notice board), '洗面カウンター' (washbasin counter), '防塵垂れ壁' (dustproof wall), '収納家具' (storage furniture), '材料' (materials), '下地調整' (substrate adjustment), '素地ごしらえ' (substrate preparation), '錆止め塗料塗り' (rust prevention coating), '塗装' (coating).

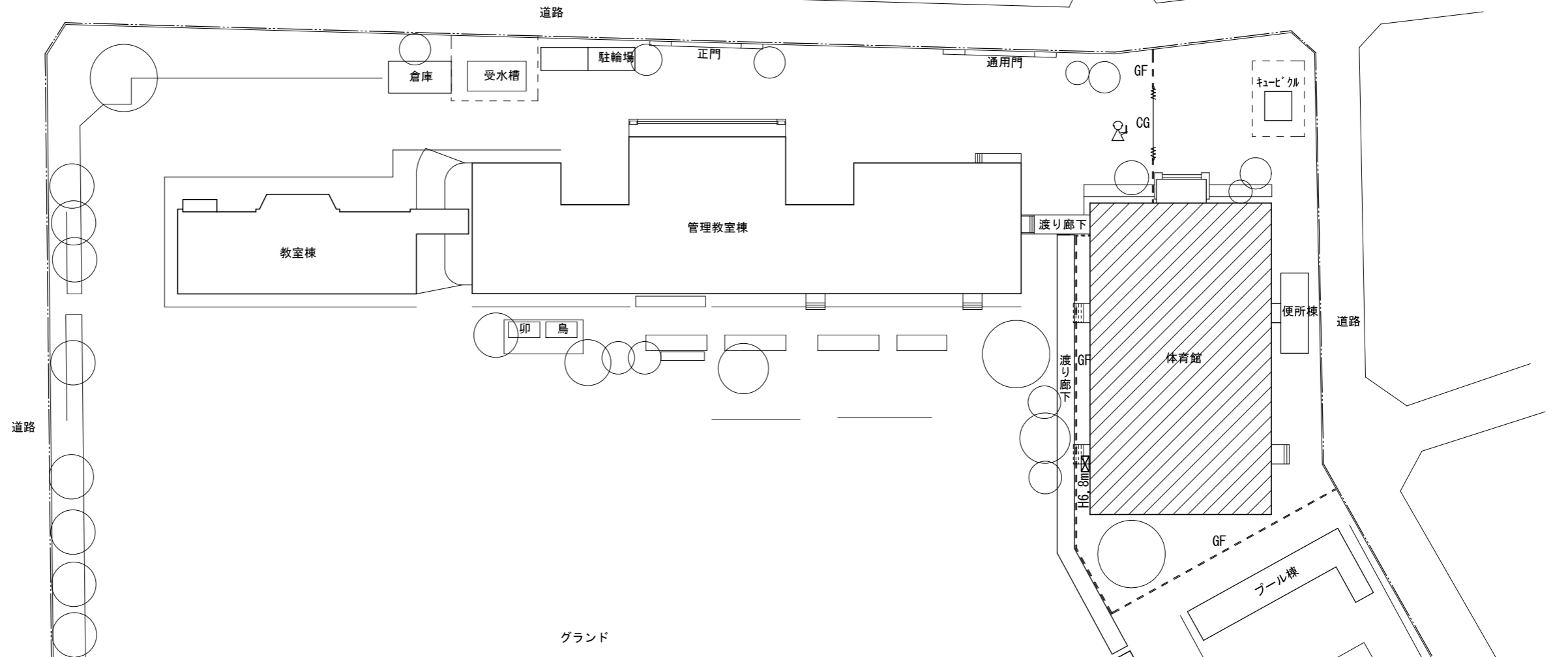
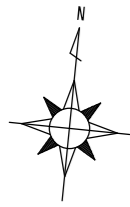
Table detailing construction details and specifications, including '耐火改修工事' (fireproofing renovation work), '環境配慮改修工事' (environmentally conscious renovation work), '石粉じん温度測定' (stone dust temperature measurement), '石綿含有収付材の除去' (removal of asbestos-containing materials), '石綿含有収付材の除去 (レベル1)' (removal of asbestos-containing materials level 1), '石綿含有収付材の除去 (レベル2)' (removal of asbestos-containing materials level 2), '石綿含有成形板の除去 (レベル3)' (removal of asbestos-containing formed plates level 3), '石綿含有建築用仕上塗材等の除去 (レベル3)' (removal of asbestos-containing architectural finishing materials level 3), 'POB含有シーリング材処分' (POB-containing sealant disposal), '外断熱改修工事' (external insulation renovation work).

Table detailing construction details and specifications, including '断熱・防露改修工事' (insulation and vapor barrier renovation work), '屋上緑化改修工事' (roof greening renovation work), '透水性アスファルト舗装改修工事' (permeable asphalt paving renovation work), '舗装版切断時に発生する濁水の処理' (turbid water treatment during paving slab cutting).

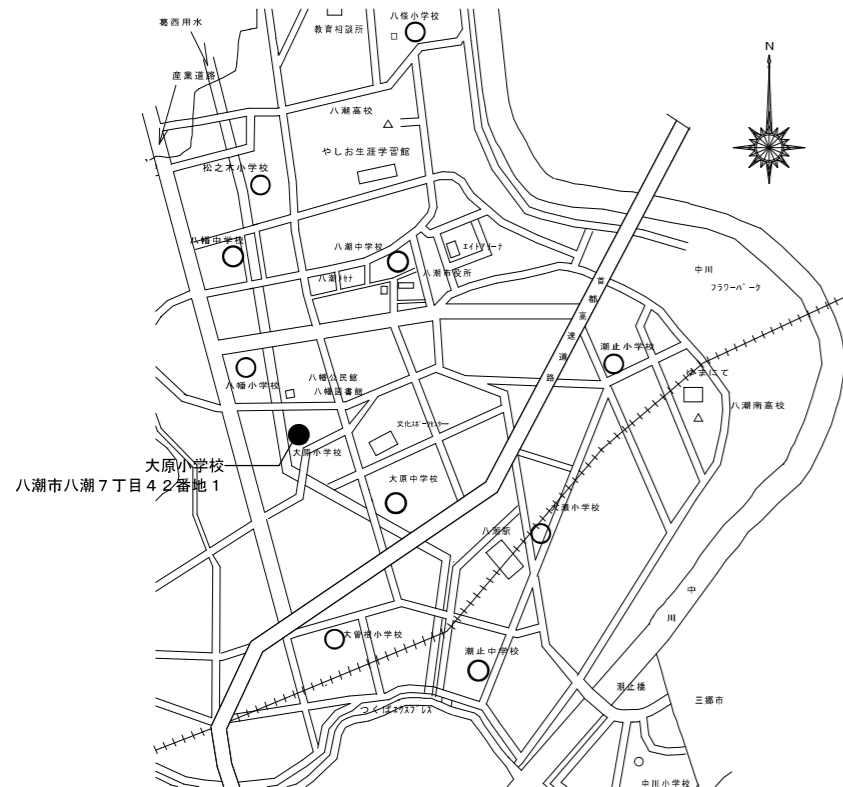
Summary table with columns: 概要 (Summary), 設計年月日 (Design Date), 縮尺 (Scale), 工事名称 (Work Name), 図名 (Drawing Name), 図面番号 (Drawing No.).

10 鉄筋工事	① 鉄筋	鉄筋の種類 (5.2.1) 種類記号 呼び径(mm) 備考 SD295 ※D16以下 SD345 ※D19以上	施工完了後の溶接部の試験 ・外観試験 ※全数 試験対象 ※全数 試験項目 ・評定等の評価内容による 試験方法 ・評定等の評価内容による ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ・ロット ・1組の作業班が1日に行った溶接箇所、最大200箇所程度とする 試験の箇所数 ・1ロットに対して()箇所 ・全数 試験項目 ※内部欠陥の検出 試験方法 ※JIS Z 3063 (鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準)による 不合格となった場合の措置	11 寒中コンクリート (6.11.1.2) 適用期間 (1月21日～3月10日) 構造体強度補正值(S)を構築温度を基に定める場合 ・図示による()、S=(6)・				
	2 溶接金網	形状等 (5.2.2) 種類 種類記号 網目の形状、寸法、鉄線の径(mm) 使用部位 溶接金網 6φ-150x150 土間、基礎周面 鉄筋格子		⑫ 寒中コンクリート (6.12.2) 適用期間 (7月15日～9月5日) 構造体強度補正值(S) ※0N/mm ² ・図示による()、S=(6)・				
	③ 鉄筋の継手	鉄筋の継手方法等 (5.3.4) 部位 継手方法 呼び径(mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・溶接継手 ・機械式継手 ※D19以上 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 基礎、耐力スラブ、土圧壁 ・重ね継手 ・ガス圧接 その他の鉄筋() ・重ね継手 継手位置 ・図示による (構造関係共通図(配筋標準図)5.1、6.1、7.1、7.3、8.1) 基礎梁主筋の継手位置 図5.2 図5.3 図5.4 ・図示による() 柱及び梁の重ね継手の長さ ・図示による() 耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ ※図示による (構造関係共通図(配筋標準図)3(1)(ア)) ・図示による() 柱及び梁の主筋で隣り合う継手を同一箇所に設ける部分の位置及び施工方法等 ・図示による()		13 マスコンクリート (6.13.1.2) 適用箇所 ・図示による() セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・シリカセメント 混和材料の適用 ・あり(標準仕様書6.13.2(2)(ア)による、標準仕様書6.13.2(2)(イ)による)				
	④ 鉄筋の定着	鉄筋の定着長さ (5.3.4) ・図示による() 機械式定着工法 運用場所 ・図示による() 種類 ・摩擦圧接接合 ・溶合グラウト固定 ・嵌合グラウト固定 工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法とする 必要定着長さ ※評定等の評価内容による 補強筋形状 ※評定等の評価内容による かぶり厚さ ※評定等の評価内容による 品質確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による		14 無筋コンクリート (6.14.1) コンクリートの種類 ・普通コンクリート セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又は フライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 設計基準強度 ※18 (N/mm ²) スラブ ※15cm又は18cm 適用箇所 ※標準仕様書6.14.1(4)による箇所 ・図示による()				
	⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)	鉄筋の余長の長さ 構造関係共通図(配筋標準図)による。これによらない箇所は図示による。 最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) ※図示による (構造関係共通図(配筋標準図)4(1)表4.1) ・図示による() 柱及び梁の主筋にD29以上の使用 ・あり 適用箇所() 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保する 耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・あり 適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm		⑬ コンクリートの単位水量測定 実施要領 (1)単位水量の測定は、150m ² に1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2)単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(イ)(g)による。 (3)単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1)測定した単位水量が、計画調査書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m ³ の範囲にある場合はそのまま施工する。 2)測定した単位水量が、設計値±15を超え±20kg/m ³ の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打放する。その後、設計値±15kg/m ³ 以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3)設計値±20kg/m ³ を超える場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m ³ 以内であることを確認する。更に、設計値±15kg/m ³ 以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4)3)の不合格生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。 (4)単位水量管理についての記録を計画調査書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等と写真により提出する。 (5)単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、17M-7法又は静電容量測定法による。また、試験機関は該当コンクリート製造所以外の機関とする。				
	⑥ 各部配筋	※図示による (5.3.7)		⑭ コンクリートの種類等 (6.2.1) Ⅰ類 (JIS A 5308 への適合を認証されたコンクリート) Ⅱ類 (JIS A 5308 に適合したコンクリート) 普通コンクリート (6.2.1~6.2.4) 設計基準強度 (N/mm ²) 気乾単位容積 (t/m ³) スラブ 適用箇所 24 2.3程度 15又は18・18 21 2.3程度 15又は18・18 基礎、土間 構造体強度補正值(S) (6.3.2) ※標準仕様書 表6.3.2による 補正值 S=3 (3月11日～ 7月14日、 9月 6日～11月20日) S=6 (7月15日～ 9月 5日、 11月21日～ 3月10日)				
	7 ガス圧接	圧接完了後の圧接部の試験 (5.4.10) 外観試験 ※行う (全ての圧接部) 抜取試験 ※超音波探傷試験 (試験方法 標準仕様書5.4.10(イ)(a)による) ・引張試験 試験方法 標準仕様書5.4.10(イ)(b)による		⑮ セメント (6.3.1) 種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又は フライアッシュセメントA種 適用箇所(※下記以外全て) 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で 352J/g以下、かつ28日目で 402J/g以下のものとする。 ・高炉セメントB種 適用箇所(・1FLより下部(立上り部含む)) ・フライアッシュセメントB種 適用箇所(・)				
	8 機械式継手	適用箇所 (5.5.3.5) ・図示による() H12建告第1463号に適合する性能 ・A級 種類 ・ねじ鉄筋継手 充填方式 ・無機グラウト方式 ・有機グラウト方式 ・端部ねじ加工継手 ・モルタル充填式継手 工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法 鉄筋相互のあき ※評定等の評価内容による 品質の確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による 施工完了後の継手部の試験 ・外観試験 試験対象 ※全数 試験項目 ・評定等の評価内容による 試験方法 ・評定等の評価内容による ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ・ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする 試験の箇所数 ・1ロットに対して()箇所 ・全数 試験項目 ※挿入長さ 試験方法 ※JIS Z 3064 (鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準)による 不合格となった場合の措置		⑯ 骨材 (6.3.1) アルカリシリカ反応性による区分 ※A・B (コンクリート中のアルカリ総量が 3.0 kg/m ³ 以下) ⑰ 混和材料 (6.3.1) ⑰ 混和剤の種類 混和剤の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(a)による ・混和材 混和材の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(b)による				
	9 溶接継手	適用箇所 (5.5.3.5) ・図示による() H12建告第1463号に適合する性能 ・A級 溶接継手の工法 ・図示による() 鉄筋相互のあき ・標準仕様書5.3.5(4)による ・評定等の評価内容による ・図示による()		⑰ 骨材 (6.3.1) アルカリシリカ反応性による区分 ※A・B (コンクリート中のアルカリ総量が 3.0 kg/m ³ 以下) ⑱ 混和材料 (6.3.1) ⑱ 混和剤の種類 混和剤の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(a)による ・混和材 混和材の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(b)による 5 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地 (6.6.4) 打継ぎの位置 梁及びスラブ ※スパンの中央又は端から1/4の付近 ・図示による() 柱及び壁 ※スラブ、壁梁又は基礎の上端 ・図示による() 目地の寸法 (6.6.4)(6.8.1)(9.7.3) ・標準仕様書 9.7.3(1)(7)による ・※ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地の深さ寸法は、躯体外側の打増し部で処理する ・図示による() ひび割れ誘発目地の位置、形状、寸法 (6.8.1) ・図示による() 6 湿潤養生 (6.7.2) 湿潤養生の期間 ・セメントの種類が普通エコセメントの場合 ()日 ⑲ コンクリートの仕上り (6.2.5)(6.8.2) 合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ 種類 適用箇所 ・A種 ※図示による() ・B種 ※図示による() ・C種 ※図示による() コンクリートの仕上りの平たんさ 種類 適用箇所 ・a種 ※図示による() ・b種 ※図示による() ・c種 ※図示による() 8 打増し厚さ(打放し仕上げ部) (6.8.1) 打増し厚さ ・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ・20mm ・放放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm ・20mm ・外装タイル後張り面の打増し処理 ・20mm 打増し範囲 ・図示による() 9 型枠 (6.8.2) せき板の材料及び厚さ ・合板 (※12mm) (G) コンクリート打設時の充満性の確認のため、型枠の一部に透明型枠等を使用する場合は、強度、変形等について、事前に監督員と協議する。 断熱材を兼用した型枠の使用 適用箇所 図示による() MCR工法用シートの使用 適用箇所 図示による() 打増し厚さ 20mm 打増し範囲 図示による() スリーブの材料・規格等 ・図示による() 6.8.4) 貯置期間及び取外し ※標準仕様書6.8.4による ・普通エコセメントの場合 (※図示による())				
			10 軽量コンクリート (6.10.1.2) 適用箇所 ・図示による() 種類 ・1種 ・2種 気乾単位容積質量 ・標準仕様書 表6.10.1による スラブ ※21cm					

構 要	設 計 年 月 日	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図 面 番 号
		A2:S=N,S	小学校体育館空調設備設置工事 (大原小学校)	特記仕様書 (改修その6)	A-06



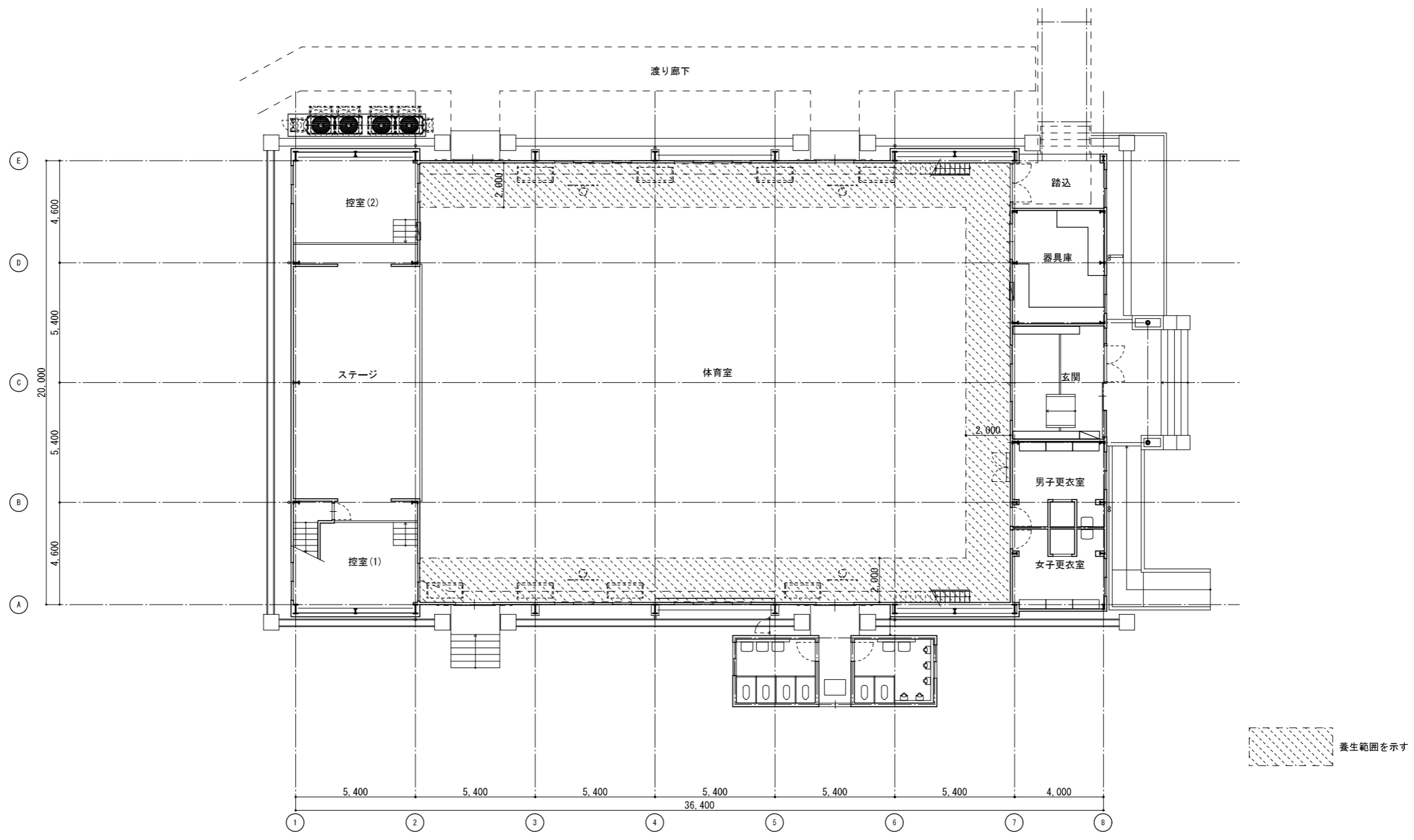
案内図



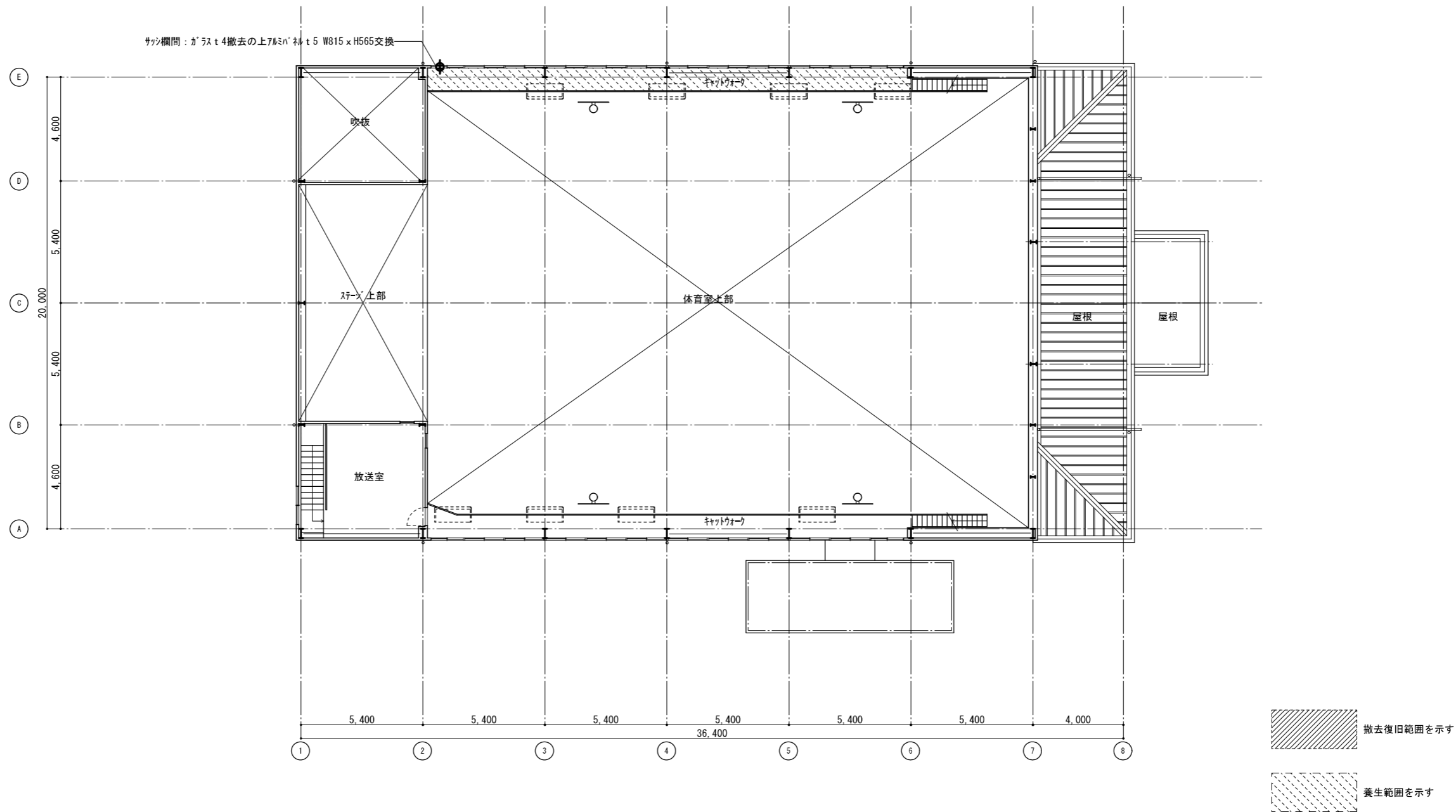
■ 凡例

- GF --- : ガートフェンスH1.8mを表す
- CG : キャスターゲートW6.0xH2.0を表す
- XXXX : 手摺先行型枠組足場900x1700
ネット養生シート貼
- ⦿ : 交通誘導員を表す
- /// : 斜線部が工事対象部

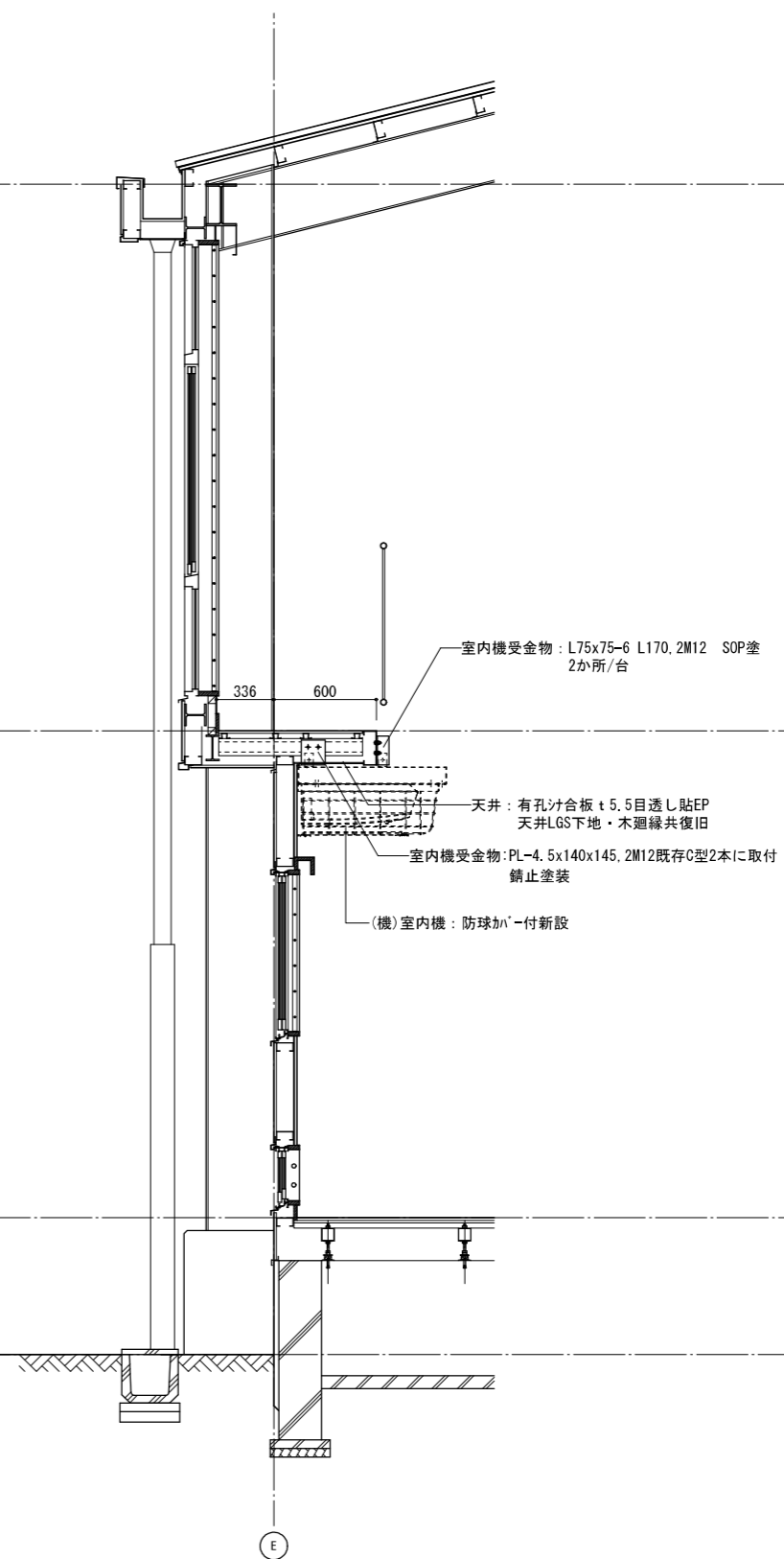
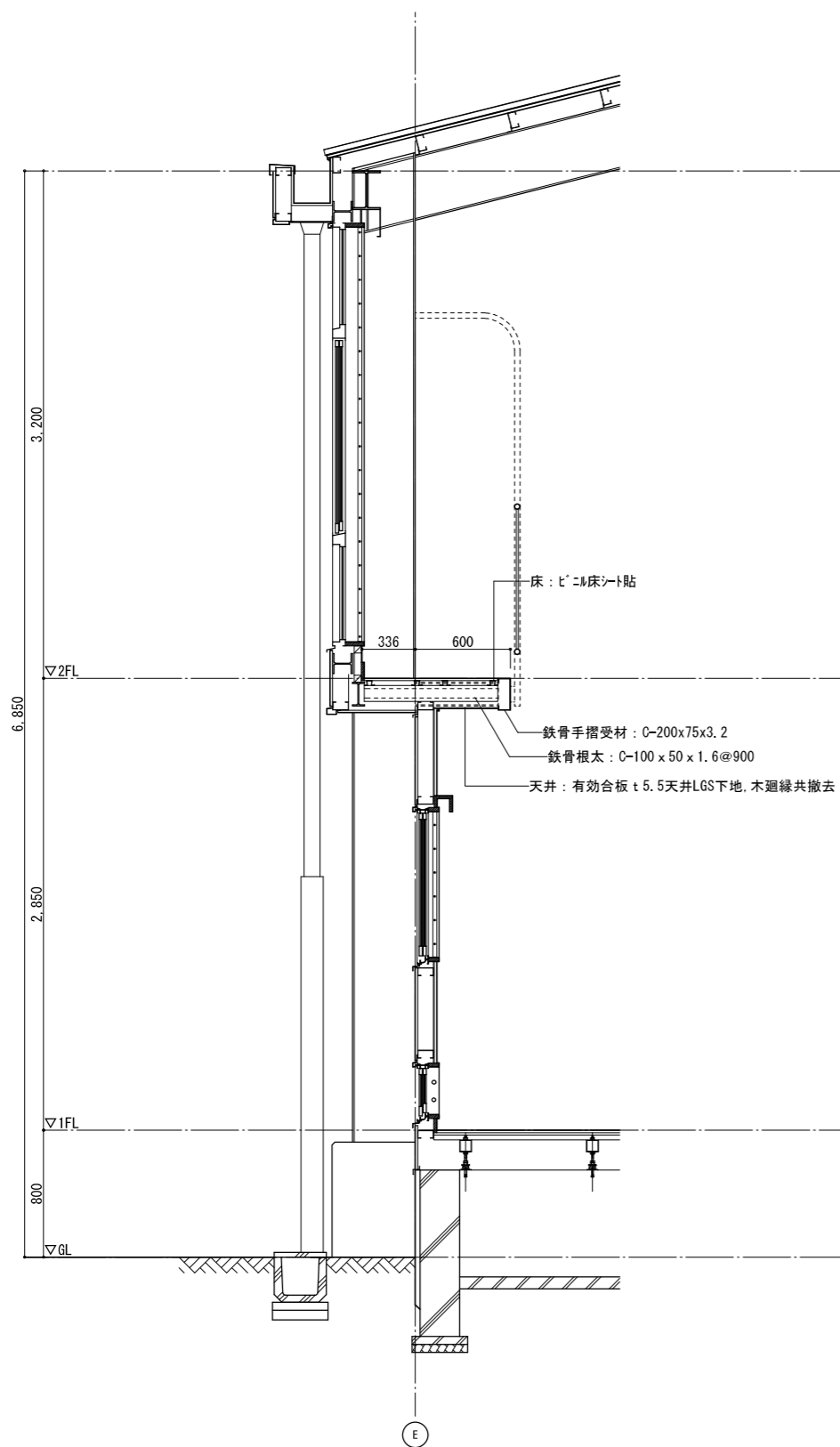
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/400	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	案内図、配置図兼参考仮設計画図	A-07



摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	1階平面図	A-08

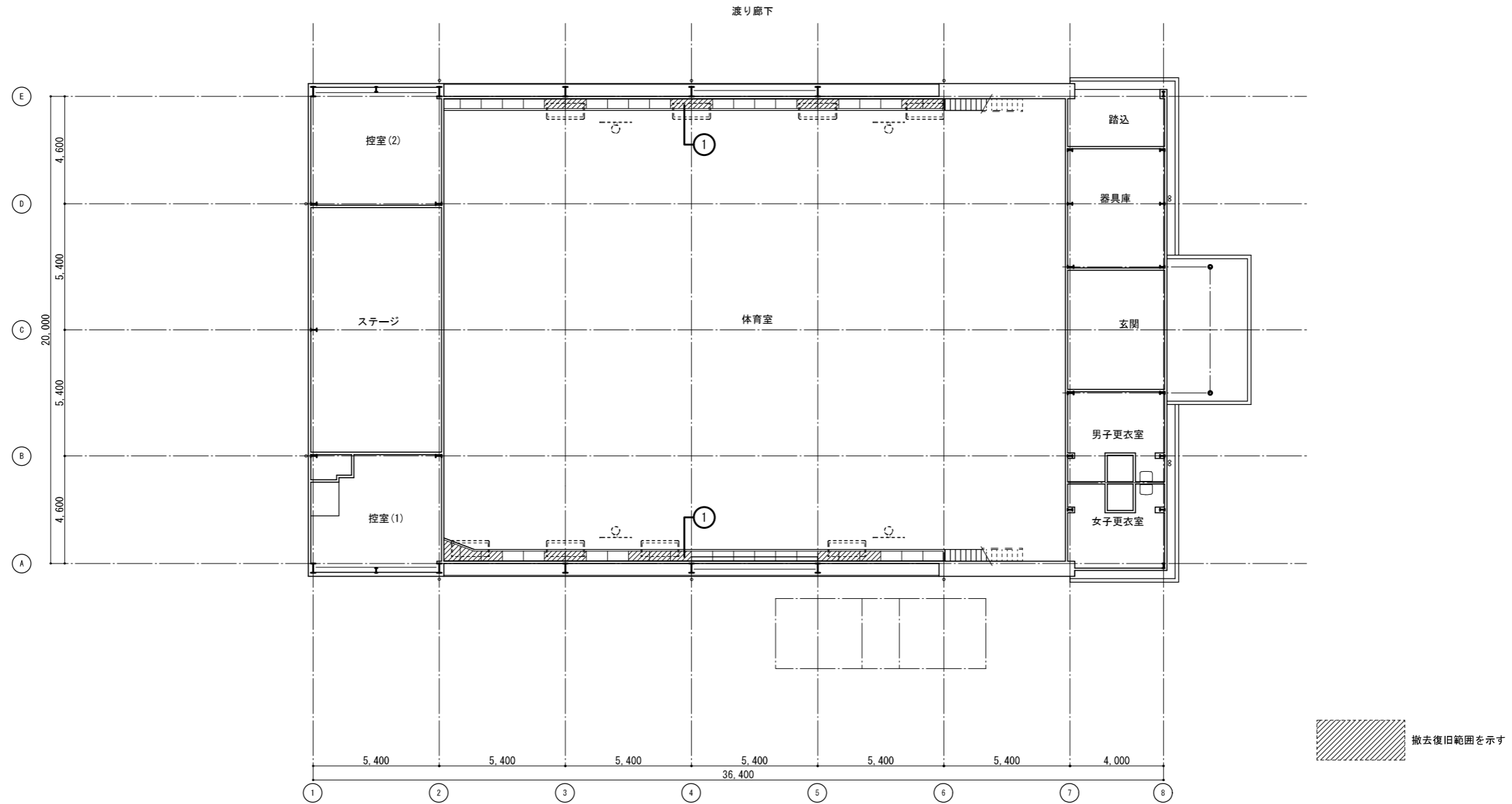


摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	2階平面図	A-09

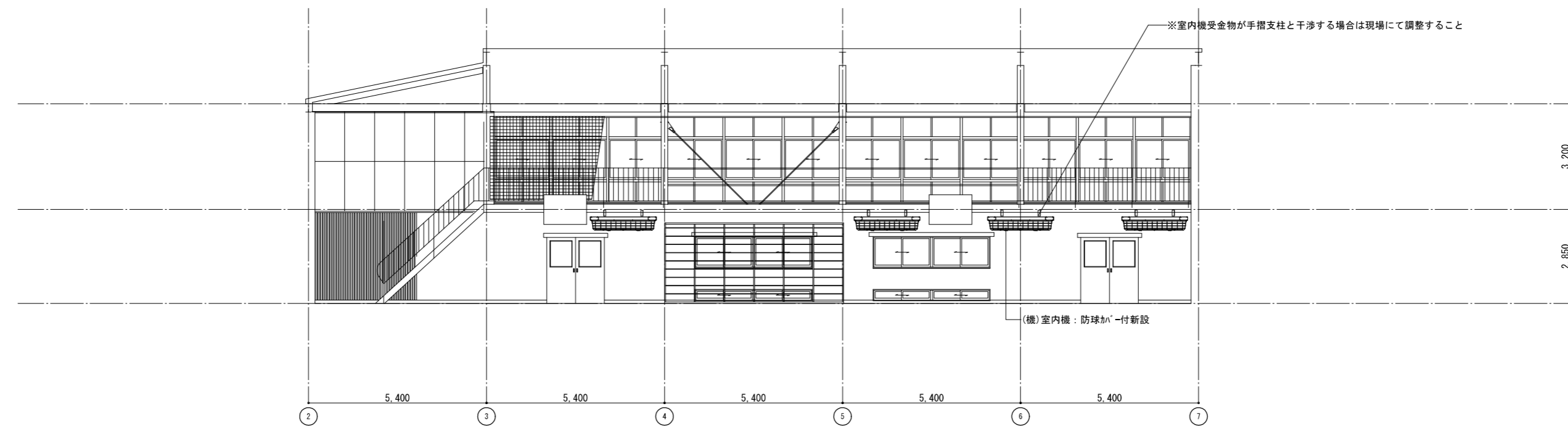
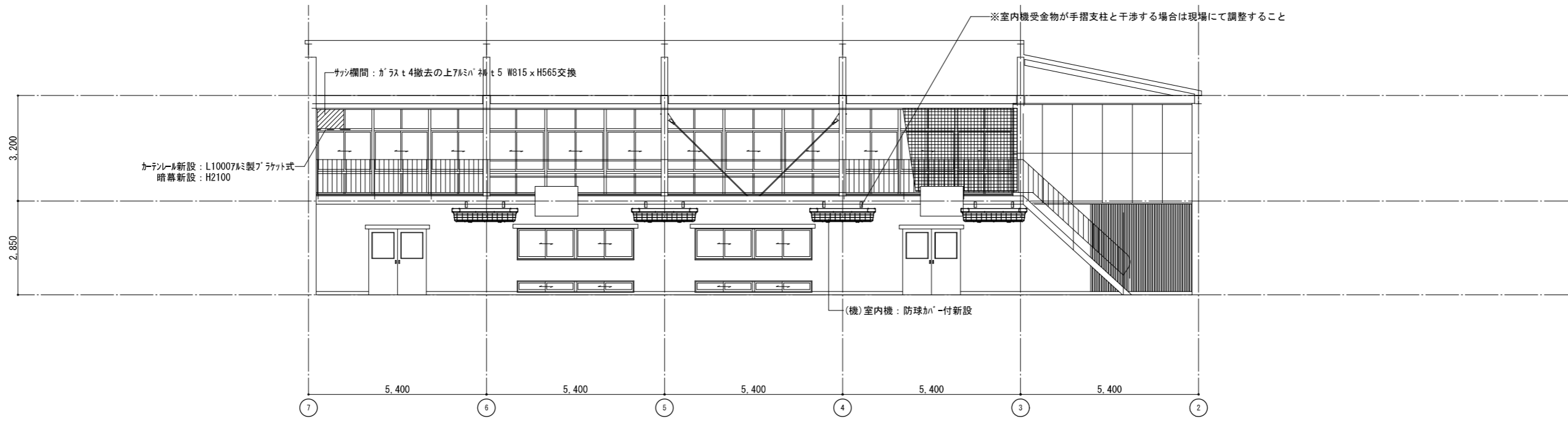


摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/30	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	矩計図	A-10

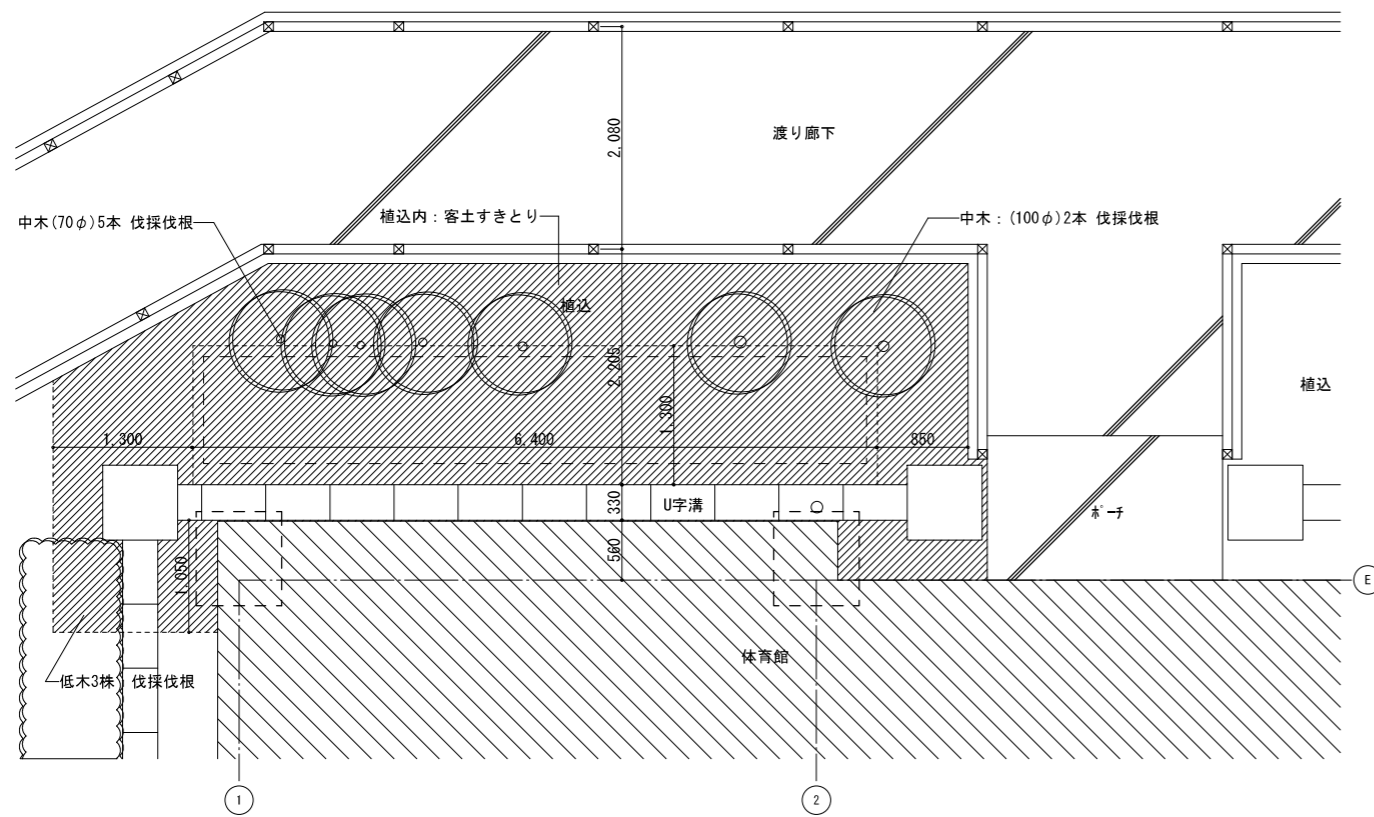
記号	下地	天井仕上	廻縁
①	木	有孔合板 t 5.5貼 OS 下地共撤去・復旧	木



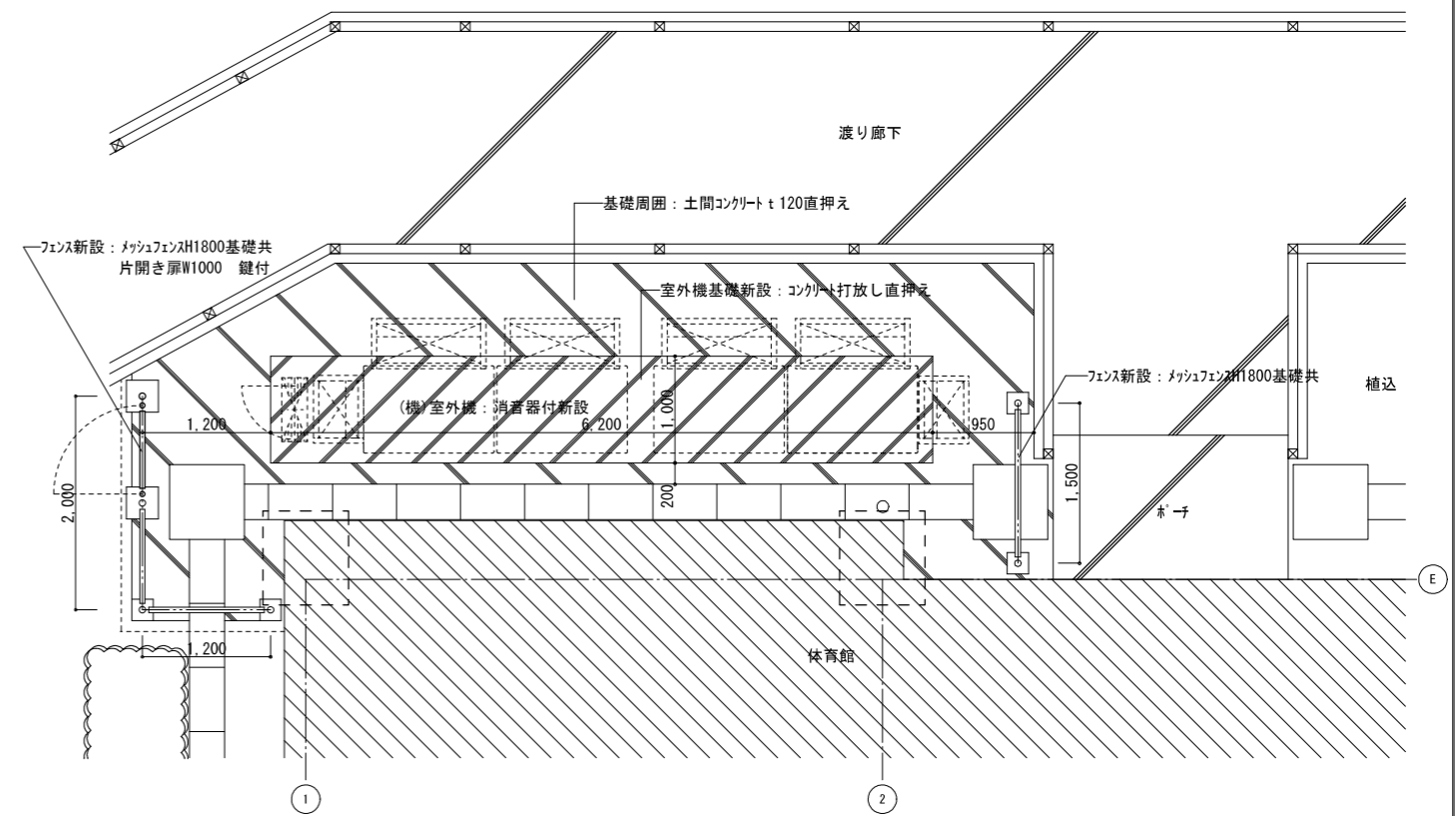
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	1階天井伏図	A-11



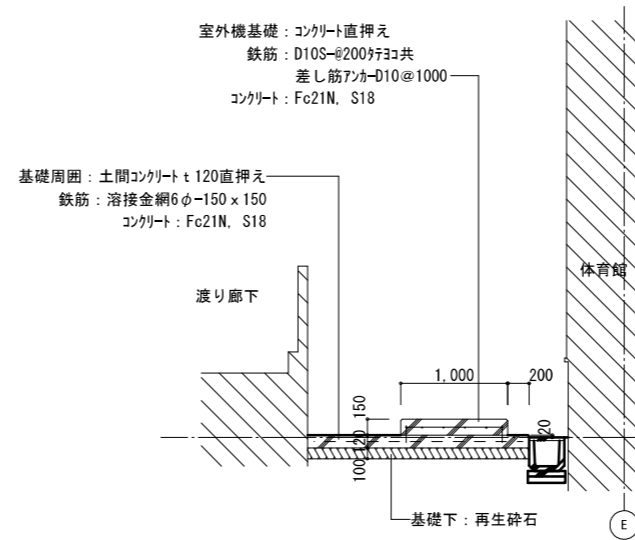
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/100	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	展開図	A-12



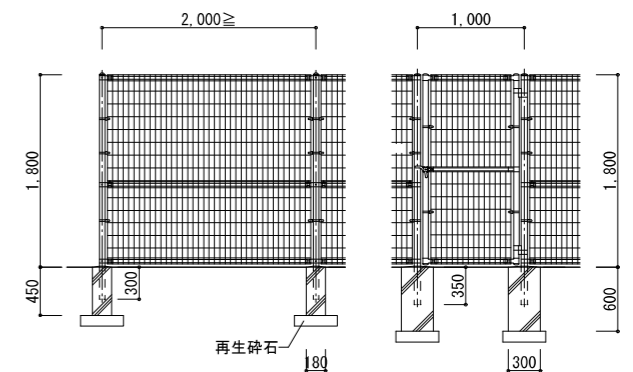
改修前 室外機周り平面図



改修後 室外機周り平面図



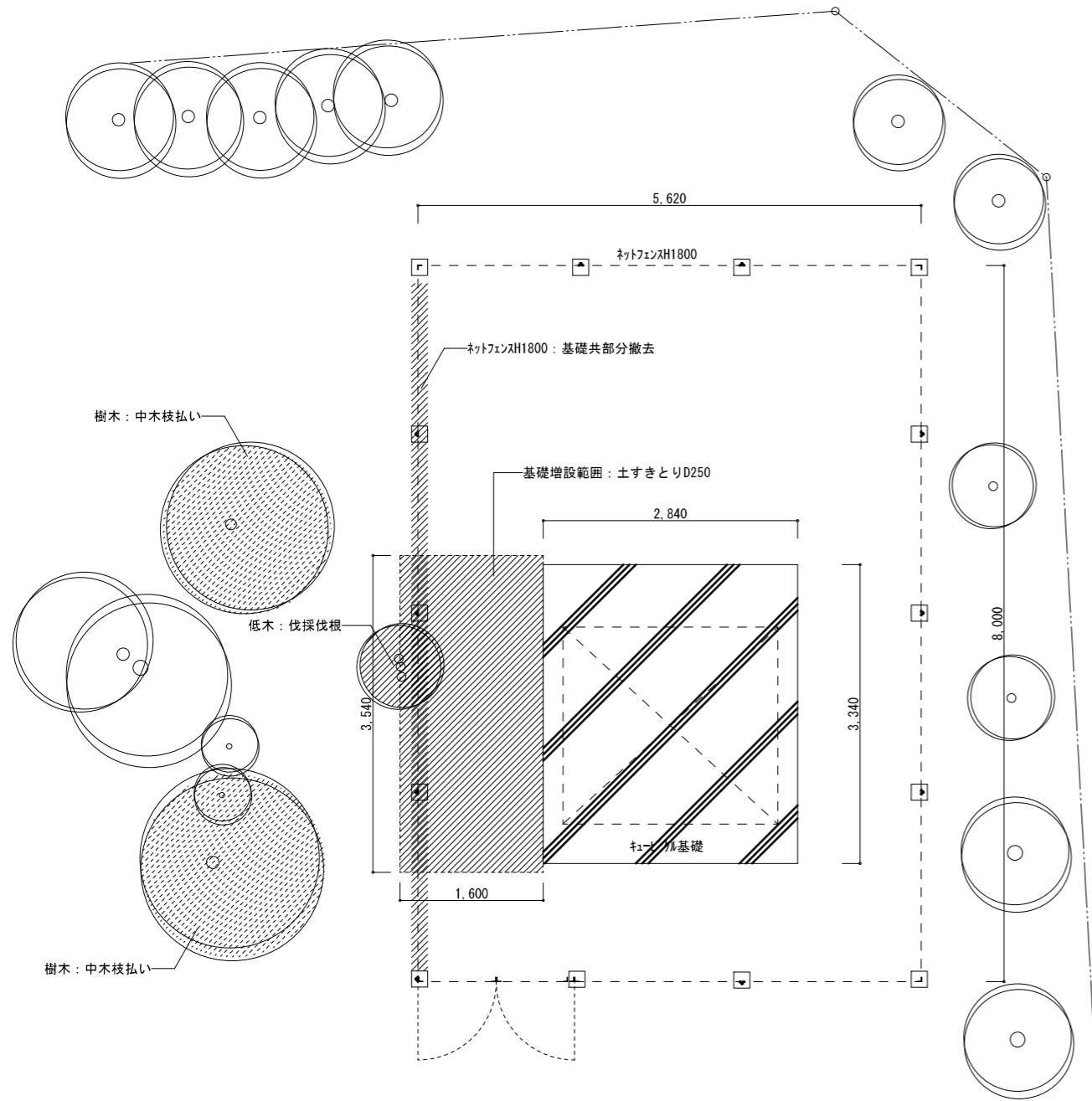
改修後 室外機周り断面図



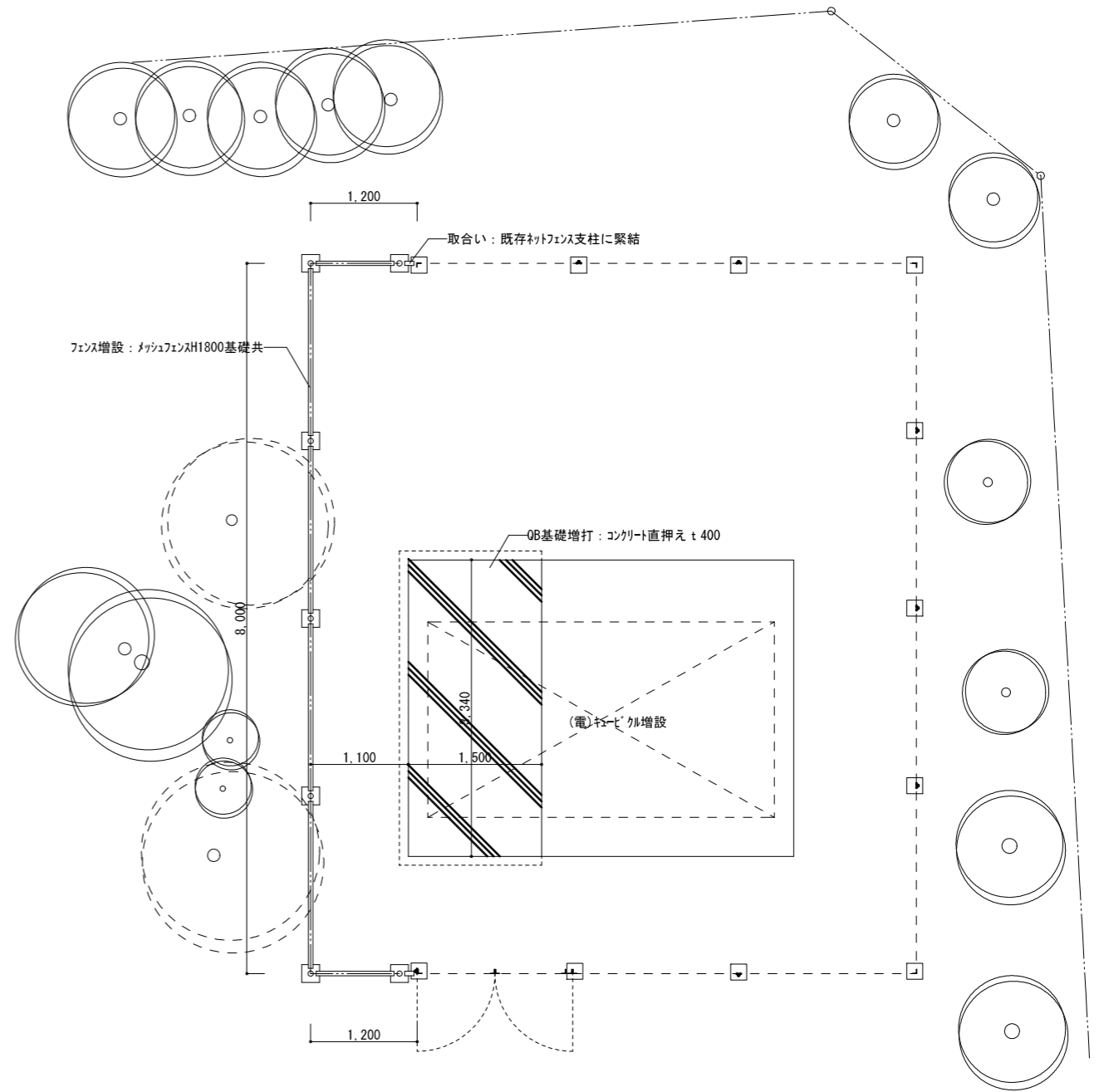
メッシュフェンス姿図 (参考)

仕様
 フェンス支柱: 50.8φ x 2.3
 門扉支柱: 60.5φ x 3.2
 メッシュ: 丸付メッシュ (ハイテンション線)
 フェンス基礎: 既製品コンクリート180 x 180 x 450
 門扉基礎: 既製品コンクリート300 x 300 x 600
 門扉装備: 丁番、戸当り付両面回転錠

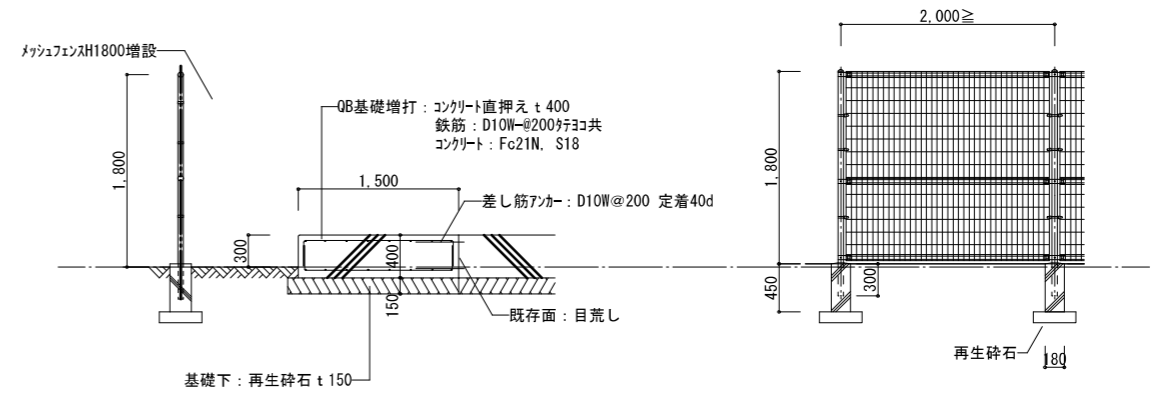
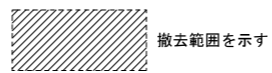
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/50	小学校体育館空調設備設置工事 (大原小学校)	室外機基礎詳細図	A-13



改修前 キューブ基礎平面図



改修後 キューブ基礎平面図

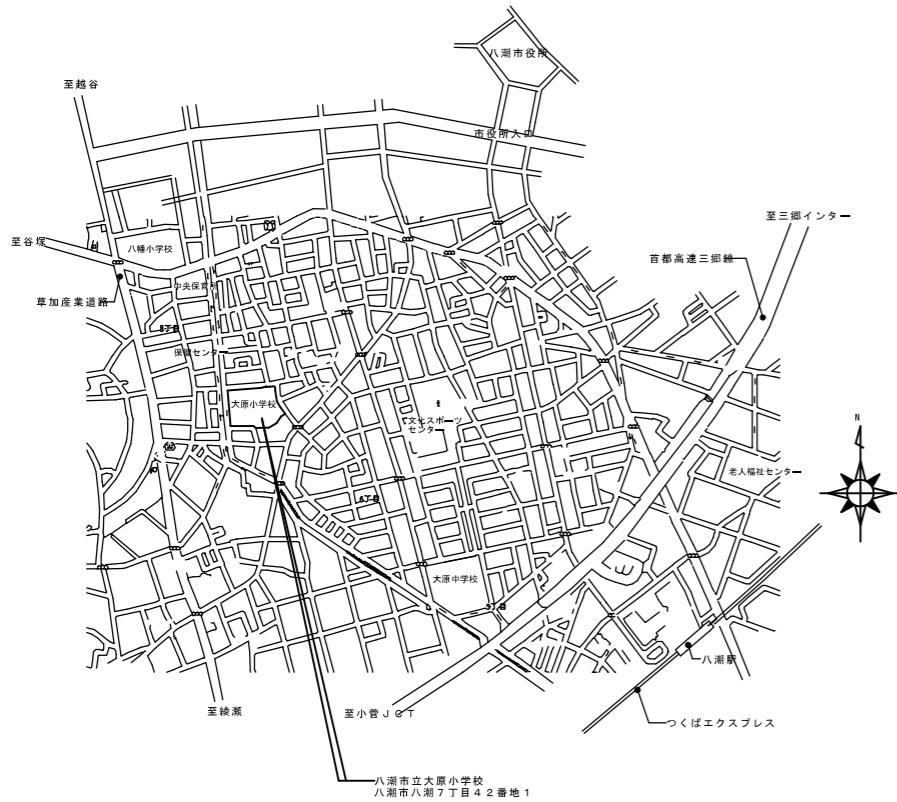


改修後 キューブ基礎断面図

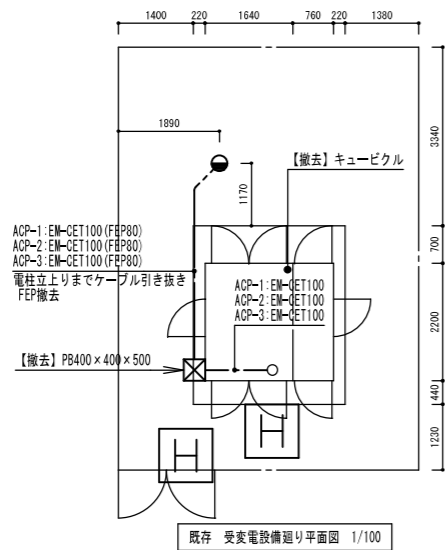
仕様
 フェンス支柱: 50.8φ x 2.3
 ネットフェンス: ワイヤネット (H1800線)
 フェンス基礎: 既製品コンクリート180 x 180 x 450

ネットフェンス姿図 (参考)

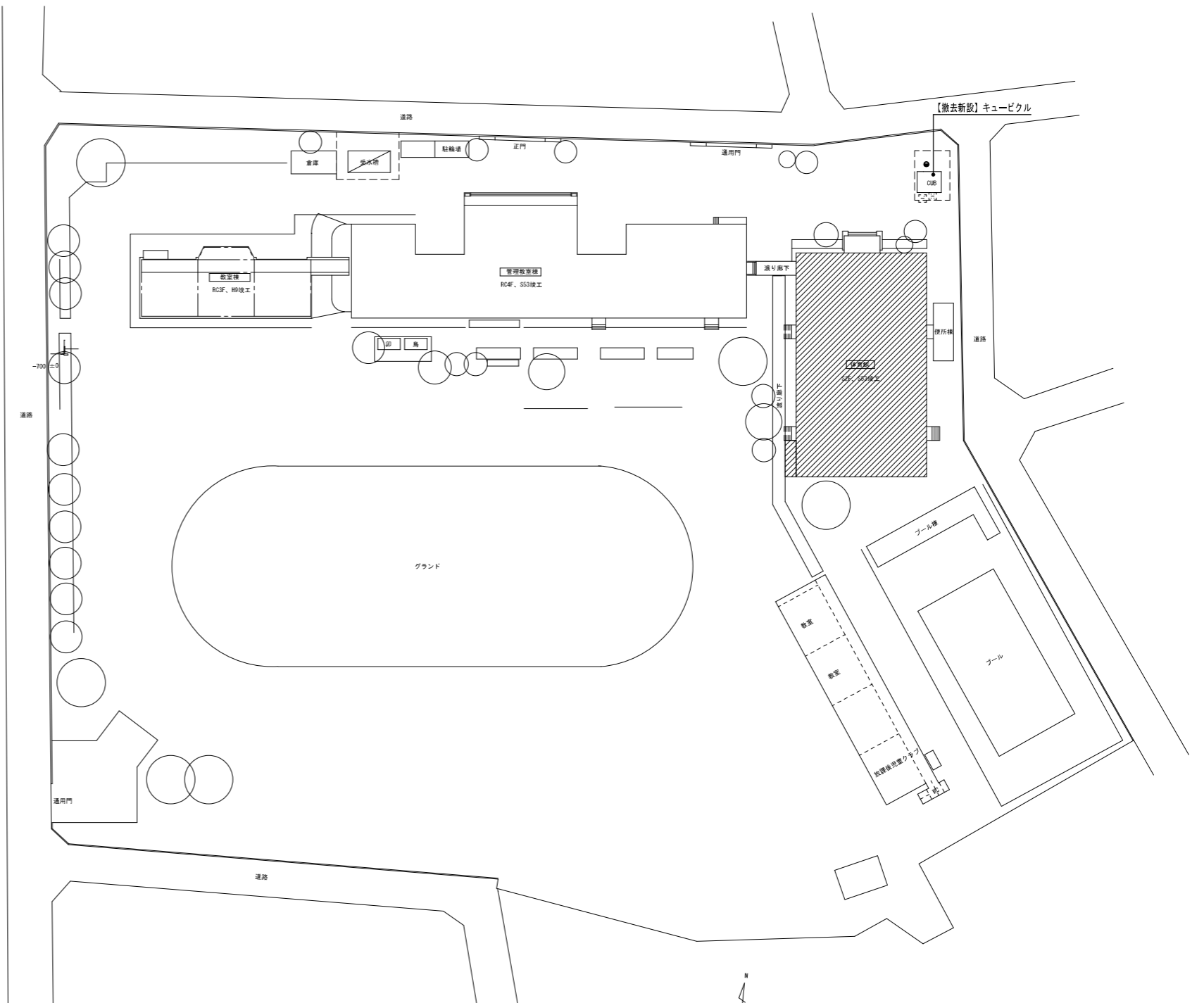
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/50	小学校体育館空調設備設置工事 (大原小学校)	キューブ基礎詳細図	A-14



案内図 N.S



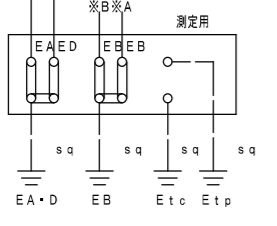
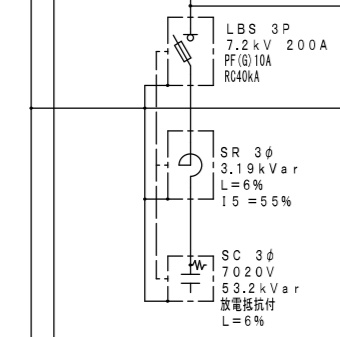
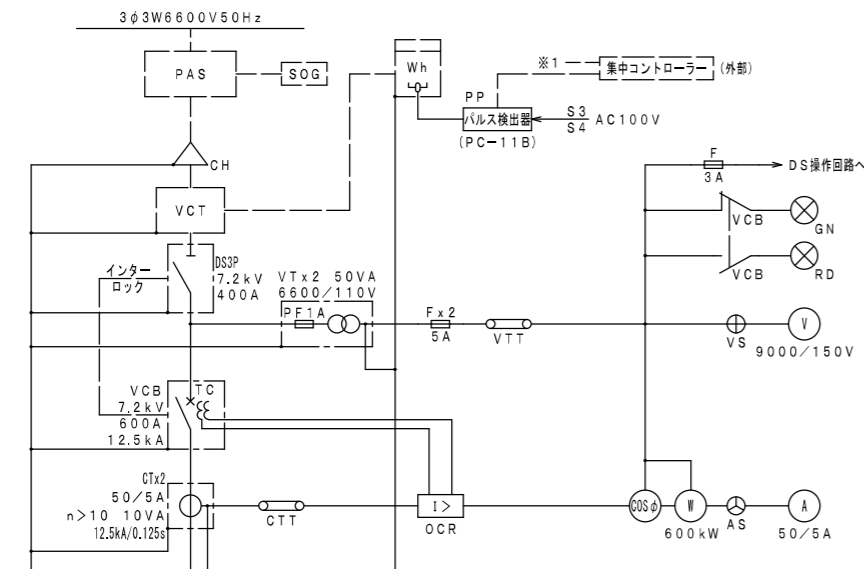
既存 受変電設備廻り平面図 1/100



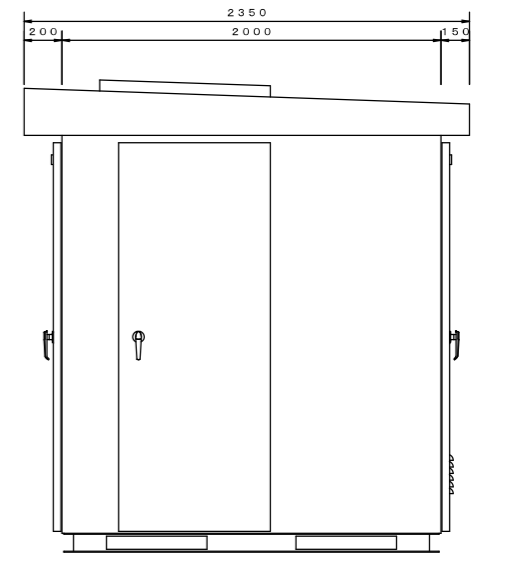
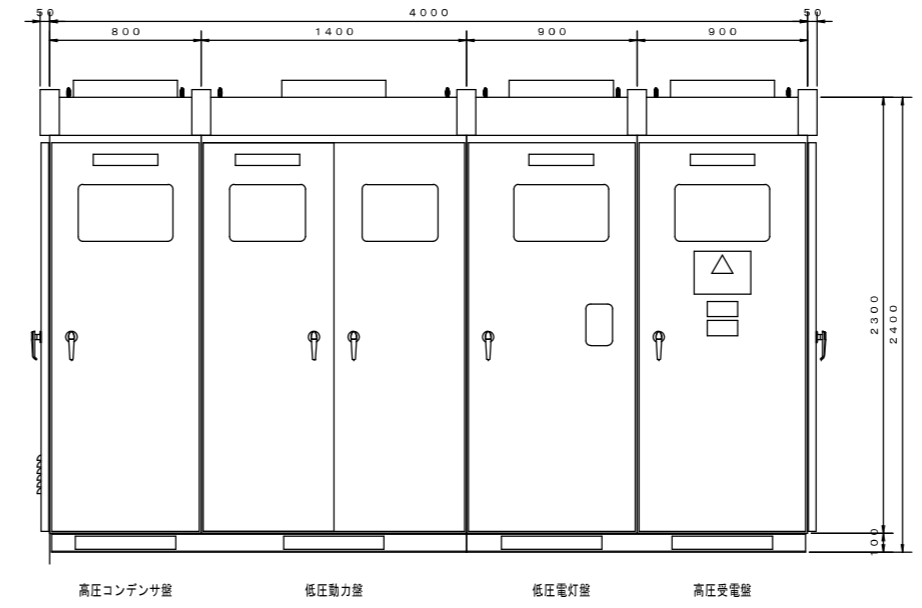
配置図 1:600

- ◆ 凡例
- ☒ PB600×600×500 SUS.WP
 - Ⓜ ハドホル 600×600×900H (R2K-60)
 - ☑ 地中埋設標示を示す
 - //// 工事対象建物を示す
 - XXXX 7x7材舗装撤し復旧を示す

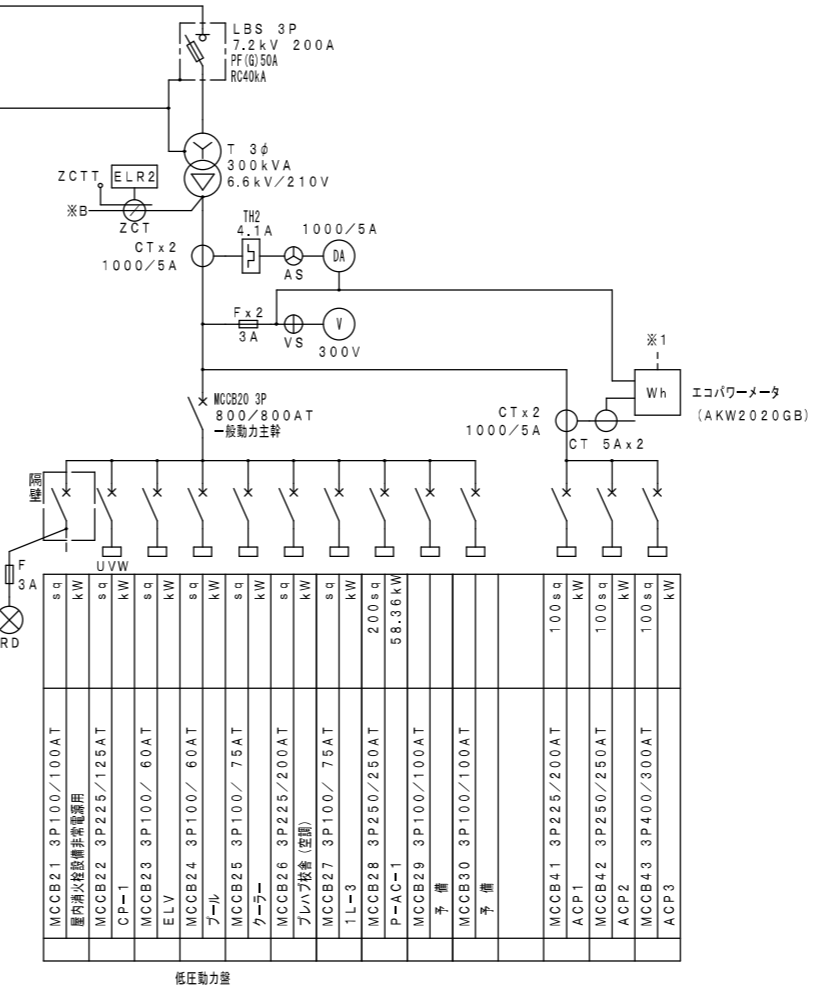
摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/600	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	配置図・屋外配管図	E-02



MCCB容量	負荷名称	ケーブルサイズ	真積容量
MCCB1	3P225/200AT	sq	
1L-1~4L-1	kVA		
MCCB2	3P225/200AT	sq	
1L-2~4L-2	kVA		
MCCB3	3P100/100AT	sq	
体育館	kVA		
MCCB4	3P 50/ 20AT	sq	
プール	kVA		
MCCB5	3P 50/ 40AT	sq	
プレハブ校舎	kVA		
MCCB6	3P225/200AT	sq	
1L-3~2L-3	kVA		
MCCB7	3P225/200AT	sq	
予備	kVA		
MCCB8	3P100/100AT	sq	
予備	kVA		
MCCB9	2P 50/ 20AT	sq	
PAS用SOG電源	kVA		
MCCB10	2P 50/ 15AT	sq	
ELR・監視電源 (100V)	kVA		
MCCB11	2P 50/ 20AT	sq	
所内電源 (100V)	kVA		
MCCB12	2P 50/ 15AT	sq	
コンテナ引出し電源 (100V)	kVA		



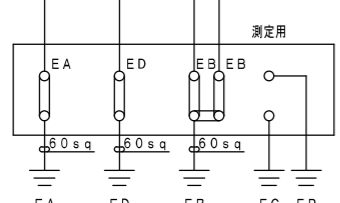
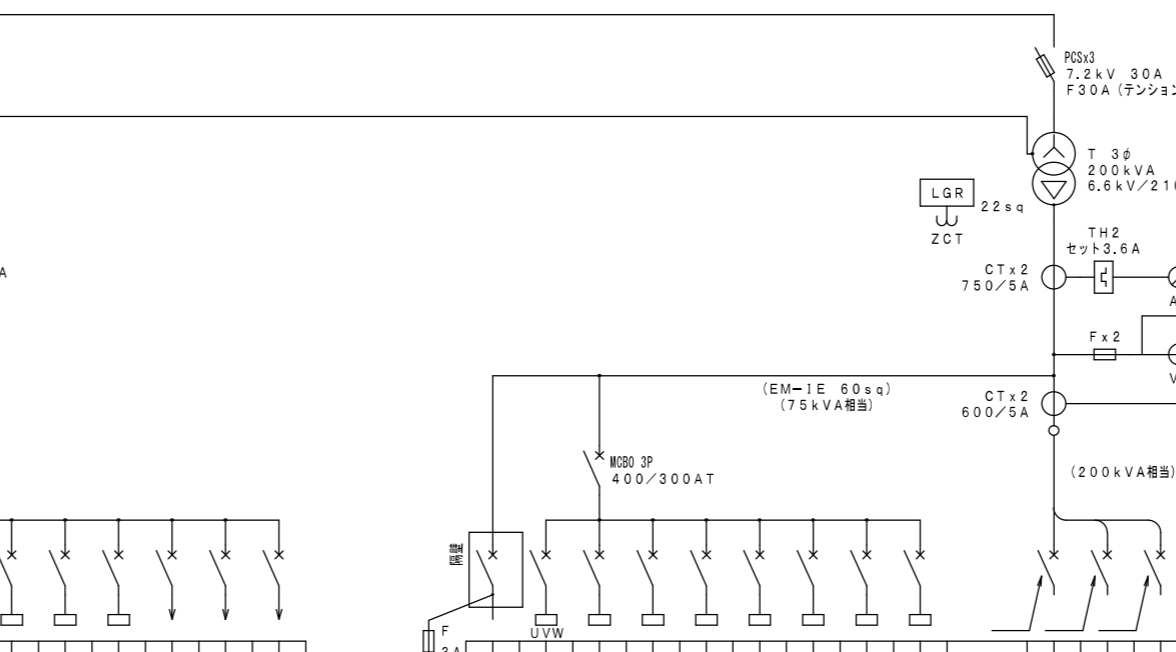
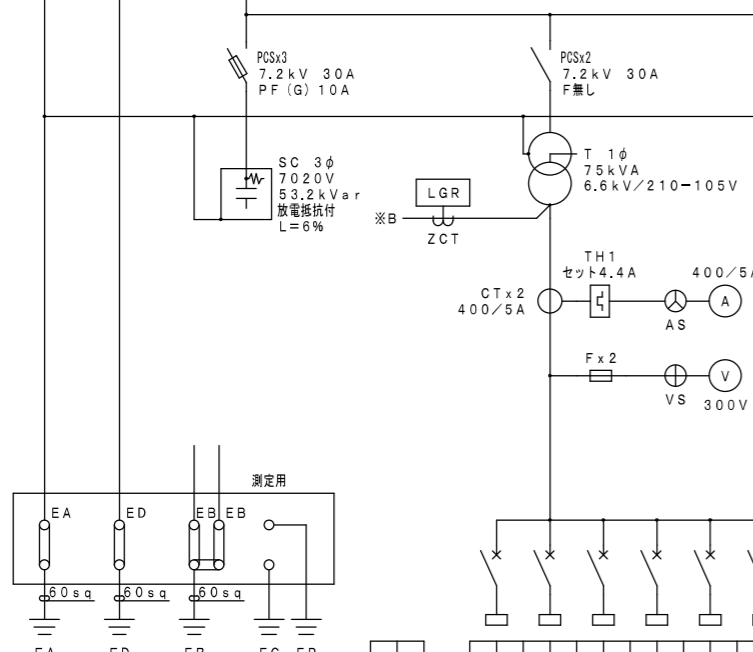
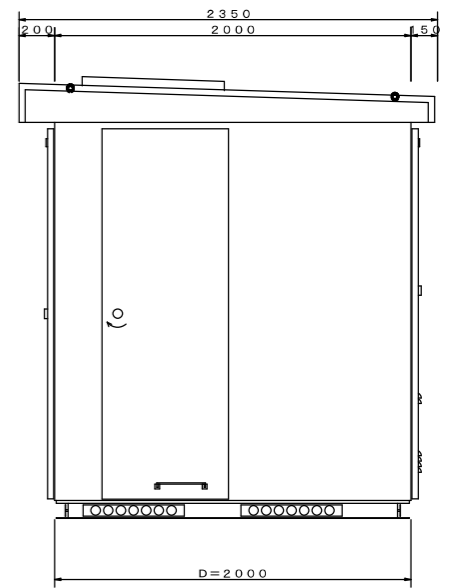
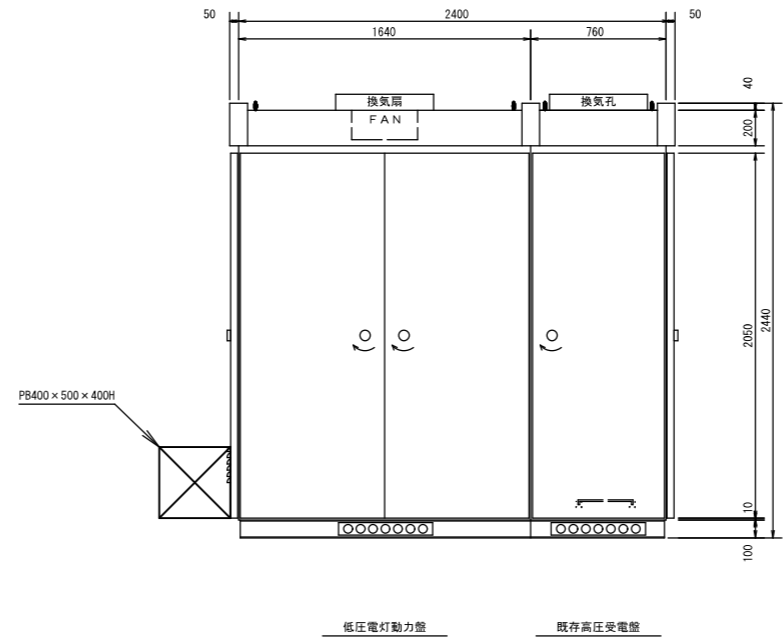
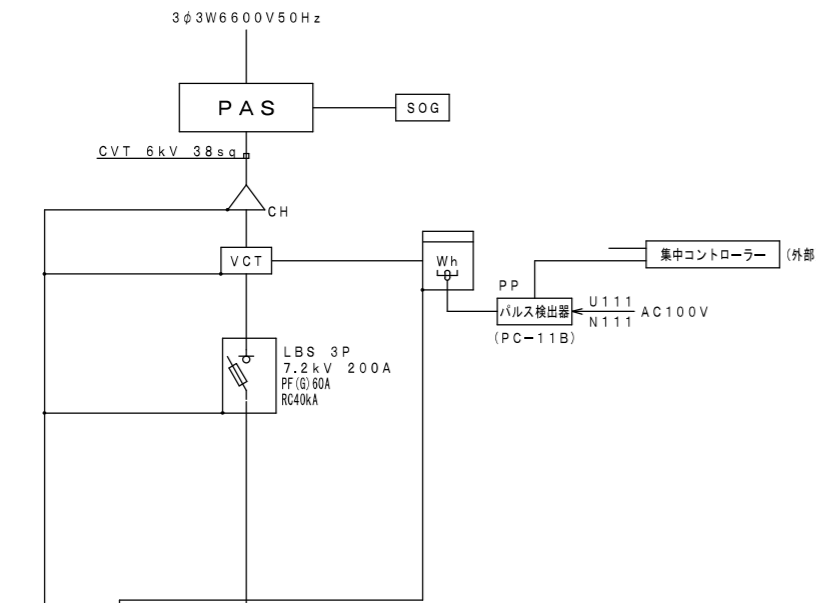
- ※ 特記事項
- 1) キュービクルは消防認定品とする
 - 2) 寸法は参考とする
 - 3) キュービクルの塗装は、指定色仕上げとする
 - 4) サーモ連動の換気扇と、ドアスイッチ連動の照明（LED）を取り付ける
 - 5) 表示ランプは発光ダイオードとする
 - 6) 予備ヒューズは100%とする
 - 7) 予備ランプは20%とし、最低1個とする
 - 8) コンクリート基礎及びフェンスは建築工事とする
 - 9) 既存デマンド制御装置（空調リース工事）は既存取外し再利用のこと



低圧電灯室

低圧動力室

概要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=N.S	小学校体育館空調設備設置工事（大原小学校）	受変電設備単線結線図（新設）	E-03



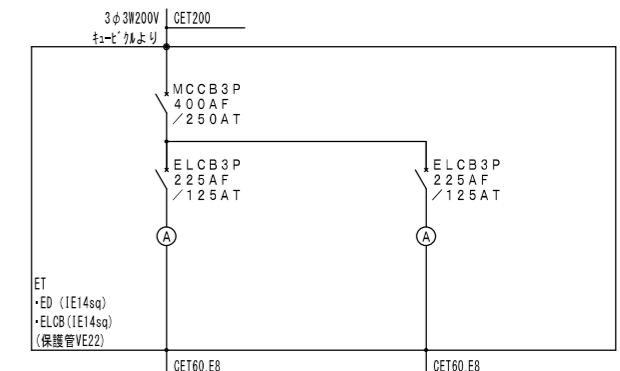
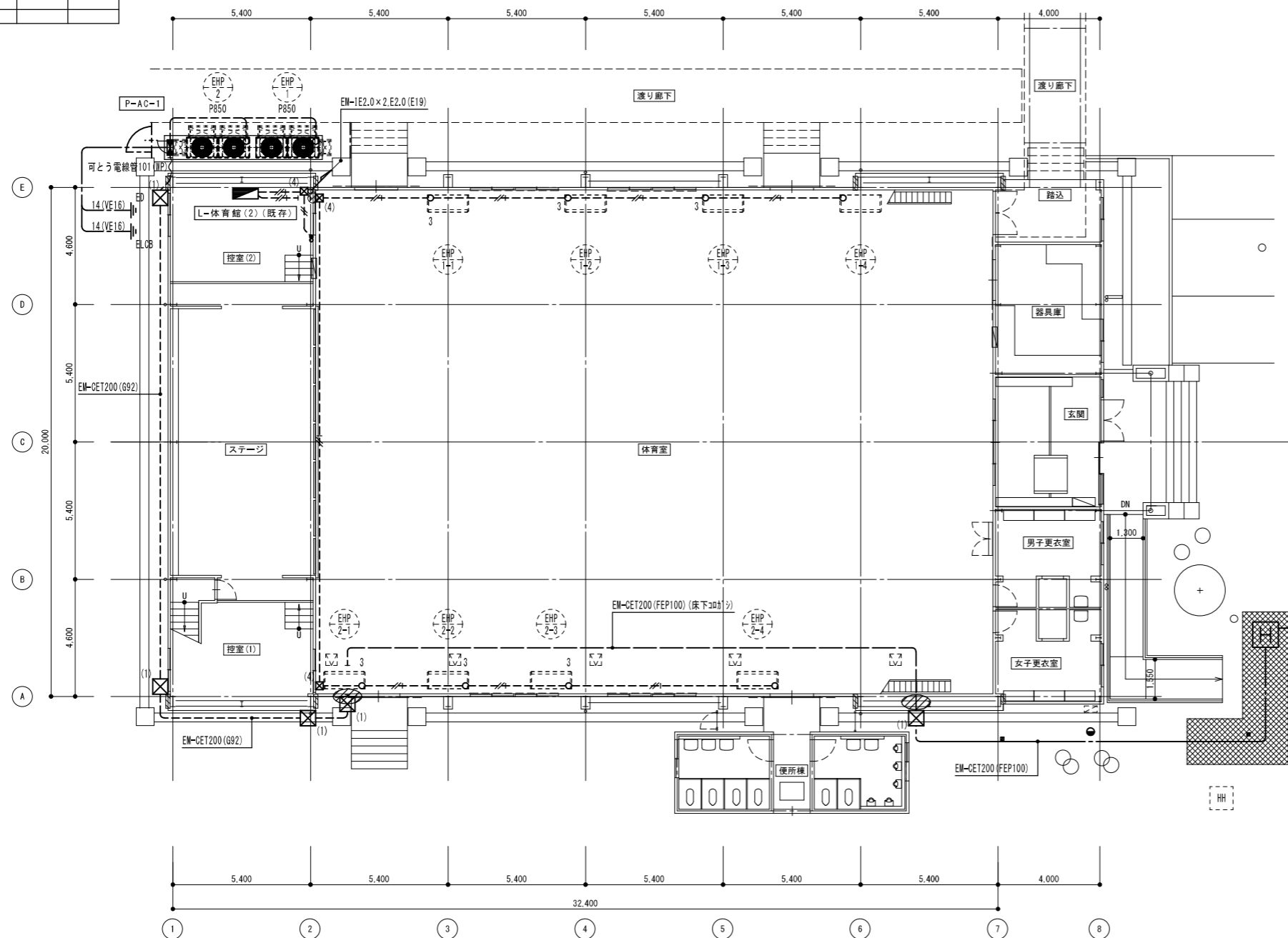
回路番号	MCB装置 真名名称	ケーブルサイズ 真名容量
	MCB 3P225/200AT	
	1L-1~4L-1	
	MCB 3P225/200AT	
	1L-2~4L-2	
	MCB 3P100/100AT	
	体育館	
	MCB 3P 50/ 20AT	
	プール	
	MCB 3P 50/ 40AT	
	プレハブ教室	
	MCB 3P225/200AT	
	1L-3・2L-3	
	MCB 3P225/200AT	
	予備	
	MCB 3P100/100AT	
	予備	
	MCB 2P 50/ 20AT	
	PAS用SOG電源	
	MCB 2P 50/ 20AT	
	測電火災警報器・圧力警報器・換気扇・照明電源	
	MCB 2P 50/ 20AT	
	点検用コンセント・換気扇・照明電源	

回路番号	容量	設備
MCB 3P100/100AT	sq	照明
屋内消火栓設備非常電源	kw	
MCB 3P225/125AT	sq	UVW
CP-1	kw	
MCB 3P100/ 60AT	sq	
ELV	kw	
MCB 3P100/ 60AT	sq	
プール	kw	
MCB 3P100/ 75AT	sq	
クーラー	kw	
MCB 3P225/200AT	sq	
プレハブ教室(空調)	kw	
MCB 3P100/ 75AT	sq	
1L-3	kw	
MCB 3P100/100AT	kw	
予備		
MCB 3P100/100AT		
予備		
MCCB31 3P225/200AT	100sq	
ACP1	kw	
MCCB32 3P250/250AT	100sq	
ACP2	kw	
MCCB33 3P400/300AT	100sq	
ACP3	kw	

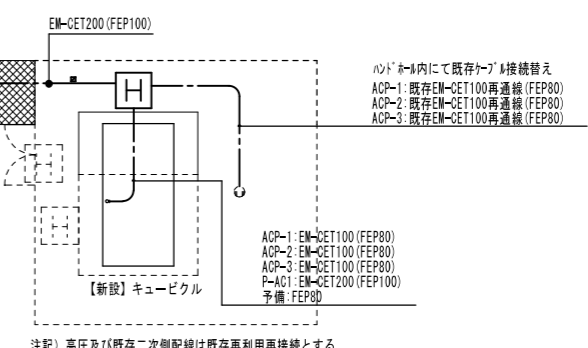
特記事項
 受変電設備は全て撤去とする。
 既存デマンド制御装置(空調リリース工事)は既存取外し再利用のこと

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=N.S	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	受変電設備単線結線図(撤去)	E-04

記号	配線	配管	機器 接続部
EHP-1	EM-CET100sq.E8sq	G70	F2.76
EHP-2	EM-CET100sq.E8sq	G70	F2.76



負荷名称	空調室外機	空調室外機
記号	EHP-1	EHP-2
負荷容量(kW)	29.18	29.18
(Comp)		
(Fan)		
最大電流(A)	114.1	114.1
始動方法		
操作制御方法		
操作制御入力		
運転		
インパルス		
	P850	P850
	新設	P-AC-1 屋外銅板製露出自立型
		合計 (58.36)kW (228.2)A



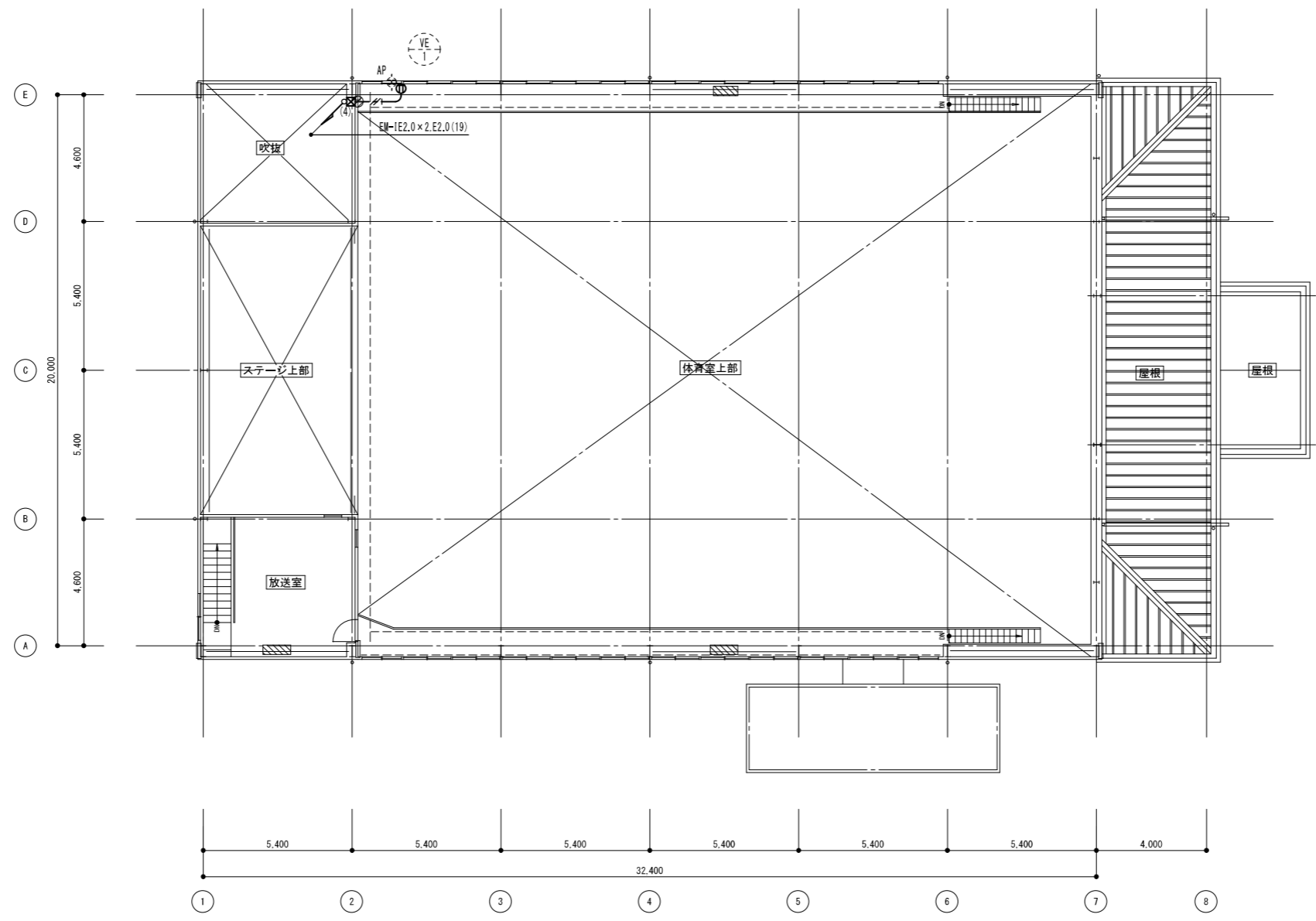
【新設】キュービクル
注記) 高圧及び既存二次側配線は既存再利用再接続とする

- ◆ 凡例
- EM-1E2.0 x 2 (E19)
 - EM-1E2.0 x 2, E2.0 (E19)
 - EM-1E2.0 x 4, E2.0 (E25)
 - ☒ (1) PB600 x 600 x 500 SUS.WP
 - ☒ (2) PB400 x 400 x 300
 - ☒ (3) PB400 x 400 x 300 SUS.WP
 - ☒ (4) PB150 x 150 x 100
 - ⊙ 壁はつり補修を示す
 - 2 露出ボックス 2方出
 - 3 露出ボックス 3方出
 - ⊕ コンセン 2PI5A x 1E (露出) x 7共
 - 1PI5A x 1 (表示灯付)
 - ⬇ 接地極 14φ x 1,500mm (配線太さ、保護管は結線図による)
 - ⊠ ホット 600 x 600 x 900H (R2K=60)
 - ⊞ 地中埋設標示を示す
 - ⊞ 既存床下点検口
 - ⊞ 床下引貫通処理を示す
 - ⊞ 7777材補装壊し復旧を示す

1階平面図 S=1/150

分電盤リスト	凡例		分電盤		分電盤		備考		
	① AC 1φ200V (電灯回路)	② AC 1φ100V (電灯回路)	③ AC 1φ200V (空調機電線回路)	④ AC 1φ100V (コンセント回路)	⑤ AC 1φ200V (コンセント回路)	⑥ AC 1φ100V (空調機電線回路)			
階名称 L-体育館(2) 階内設備 露出型 (既存)	回路 番号	電圧 (V)	電方式 MCCB ELCB	スケルトン方式 主幹容量 合計負荷容量	ブレーカー サイズ	室名	負荷名	容量 R相~N相 N相~T相	
1φ3W200V L-体育館 CV22-3C	1	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	2	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	3	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	4	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	5	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	6	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	7	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	8	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	9	200V	①		2P 50AF / 20AT	7号照明	電灯	1880	▲ x1
	10	100V	⑥		2P 50AF / 20AT	換気扇	換気		

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事 (大原小学校)	幹線動力設備 1階平面図	E-05



2 階平面図 S=1/150

- ◆ 凡例
- EM-1E2.0×2(E19)
 - EM-1E2.0×2,E2.0(E19)
 - EM-1E2.0×4,E2.0(E25)
 - ☒ (1) PB600×600×500 SUS.WP
 - ☒ (2) PB400×400×300
 - ☒ (3) PB400×400×300 SUS.WP
 - ☒ (4) PB150×150×100
 - 壁はつり補修を示す
 - 2 露出ボックス 2方出
 - 3 露出ボックス 3方出
 - ⊕ コンセン 2P15A×1E(露出ボックス共)
 - 1P15A×1(表示灯付)
 - ← 接地極14φ×1,500mm (配線太さ、保護管は結線図による)

摘要	設計年月日	縮尺	工事名称	図名	図面番号
		A2:S=1/150	小学校体育館空調設備設置工事(大原小学校)	幹線動力設備 2階平面図	E-06